

電脳・能年

株式会社百草舎発行
平成25年10月01号

「あまちゃん」最終回は！



9月28日に放送された、「あまちゃん」の最終回の視聴率が、関東地区で23・5%だったことが30日分かった。最高は9月16日に記録した27・0%となり、過去10年間（03年後期以降）では1位となった。また期間平均は20・6%までのばし、過去10年間（03年後期以降）では12年前期「梅ちゃん先生」の20・7%に次ぐ2位となった。ただ、今回の「あまちゃん」に関しては、時間帯も有ってか、「録画で」という人が芸能界を含めて異常に多かった。録画は、視聴率に反映されていない。（01年以降／朝ドラのヒロインと最高視聴率）01年・ちゆらさん 国仲涼子：29・3% 02年・さくら高野志穂：27・5% 03年・こころ 中越典子：26・0% 01年・ほんまもん 池脇千鶴：25・1% 11

年・カーネーション 尾野真千子：25・0%（過去10年間の朝ドラのヒロインと期間平均）12年・梅ちゃん先生 堀北真希：20・7% 06年・純情きらり 宮崎あおい：19・4% 07年・どんと晴れ 比嘉愛未：19・4% 11年・カーネーション 尾野真千子：19・1% 03年・てるてる家族 石原さとみ：18・9% この日、ヒロイン役を務めた能年玲奈（20）は、同局を通じてコメントを発表した。「あまちゃんを見てくださった皆様、たくさんのご支援本当にありがとうございます。私自身、あまちゃんという作品で天野アキという女の子を演じさせていただいた事、本当に幸せに思っています。まさにすぐに突っ込んでいくのって気持ちいい！大好きなものに飛び込んでいくのって気持ちいい！じえじええい！」（jijj）／皆さん、本当にありがとうございます。心から感謝を申し上げます！」

能年玲奈（20）が、10月1日放送の日本テレビ系バラエティー「火曜サプライズ」（火曜後7・0）にゲスト出演。司会を務める人気デュオ、Watのウェンツ瑛士（27）らとこのほど、東京・渋谷界隈でロケを行った。一行は、能年の好物のラーメンやハンバーグの有名店を訪問後、NHK放送センター前に到着。能年は「ちよこちよこNHKに来ていたので、なんか変な感じがですね」としみじみ。ロケには「あまちゃん」で共演したWatの小池徹平（27）も参加。能年は「ストーブさん（小池の劇中のあだ名）と一緒に安心してました」と大喜び。今回は能年と初共演のウェンツは「ロケでは能年ちゃんとトークがかわいかわなくて、あまちゃんファンのボクとしては悔しいので、ぜひリベンジさせて！」と熱望していた。

「八重の桜」クランクアップ 綾瀬はるかさん主演のNHK大河ドラマ「八重の桜」が30日、クランクアップを迎え、綾瀬さんがNHK放送センターで会見を開いた。2012年9月3日にクランクインし、1年以上におよぶ撮影を終えた綾瀬さんは、涙を流しながら「本当にありがとうございました。ものを作る素晴らしさを改めて感じさせていただきました。最高の一年をありがとうございました」と語った。最後の撮影は、49歳の八重が、鶴ヶ城籠城戦を回想し、若き日の八重がスパンサー銃を空に撃つというシーン。綾瀬さんは撮影を「いつも楽しかった」と振り返り、「八重は苦境の中でも前を向くことを忘れない女性。簡単にはいえないけど、光を見つけて、前を向く気持ちを少しでも伝えられれば」と視聴者にメッセージを伝えた。また、会見には、共演者のオダギリジョーさん、風吹ジュンさん、工藤阿須加さん、三根梓さんも登場し、綾瀬さんに花束を渡した。「八重の桜」は、福島県出身で戊辰（ぼしん）戦争の落日、会津の鶴ヶ城に500人の女性たちと立てこもり、銃を持って戦ったことから「幕末のジャンヌ・ダルク」と呼ばれ、のちに同志社を創設した新島襄（オダギリさん）の妻となる八重（綾瀬さん）の生涯を描いている。NHK総合テレビで毎週日曜午後8時から放送中。全50回で、最終回は12月15日に放送予定。



性たちと立てこもり、銃を持って戦ったことから「幕末のジャンヌ・ダルク」と呼ばれ、のちに同志社を創設した新島襄（オダギリさん）の妻となる八重（綾瀬さん）の生涯を描いている。NHK総合テレビで毎週日曜午後8時から放送中。全50回で、最終回は12月15日に放送予定。

「品があること、きれいに踊ること、明確さ、精度の高さ、スピード……。溶けこむのは難しかったけど、何でも取り入れようと思いました」と振り返る。2001年にABTに入団。11年からはボリショイでも踊ることに。「リスクを伴う大きな挑戦ですが、ロシアのバレエ文化を体験したかった」。伸びやかで大きな独特の舞踊スタイルを身に着けるには「努力が必要だった」と話すが、今は「じっくりときています」と胸を張る。10月には東京バレエ団の「ジゼル」に客演する。演じるのは貴族アルブレヒト。身分を隠して村娘ジゼルと恋に落ちるが、正体がばれて彼女を狂死させる。彼は遊びで迫ったのか、本気だったのか、解釈が分かれるが、ホールバークは「本気派だ。『アルブレヒトは窮屈な人生を過ごしてきたのでジゼルとならどんな人生になるかを夢想した。ただ、本当に愛していることに気づくのに時間がかかった』ジゼル役は12日が華やかな上野水香、14日が繊細な吉岡美佳。『2人とも思いがけない反応するのが面白いですね』。東京文化会館。



た。「品があること、きれいに踊ること、明確さ、精度の高さ、スピード……。溶けこむのは難しかったけど、何でも取り入れようと思いました」と振り返る。2001年にABTに入団。11年からはボリショイでも踊ることに。「リスクを伴う大きな挑戦ですが、ロシアのバレエ文化を体験したかった」。伸びやかで大きな独特の舞踊スタイルを身に着けるには「努力が必要だった」と話すが、今は「じっくりときています」と胸を張る。10月には東京バレエ団の「ジゼル」に客演する。演じるのは貴族アルブレヒト。身分を隠して村娘ジゼルと恋に落ちるが、正体がばれて彼女を狂死させる。彼は遊びで迫ったのか、本気だったのか、解釈が分かれるが、ホールバークは「本気派だ。『アルブレヒトは窮屈な人生を過ごしてきたのでジゼルとならどんな人生になるかを夢想した。ただ、本当に愛していることに気づくのに時間がかかった』ジゼル役は12日が華やかな上野水香、14日が繊細な吉岡美佳。『2人とも思いがけない反応をするのが面白いですね』。東京文化会館。

新江ノ島水族館で初めて生まれたアオウミガメの赤ちゃんが、併設する「なぎさの体験学習館」2階で公開され、手のひらサイズの愛らしさから、訪れる子どもたちの人気者になっている。赤ちゃんは甲羅の長さ約5センチ、体重約25グラム。9月2?17日に47匹が誕生し、餌を食べられるようになった2匹を公開した。他の赤ちゃんは餌を食べられるようになった時点で他の水族館などへの搬送を考えるという。同学習館は入場無料。繁殖を目指して広い砂浜を持つウミガメプールを設置。08、09、12年と飼育中のアオウミガメが産卵したが、ふ化に至らなかった。産卵地は小笠原、奄美諸島など南方が中心で、本州での産卵・ふ化は珍しいという。



アオウミガメの赤ちゃん

歳時記

衣更え（更衣・衣替え） 東京都民の日1898年（明治31年） 赤い羽根の日 印章の日1873年（明治6年）

玉木宏が極限の救命担う



「事件救命医」IMATの奇跡」テレ朝、10月6日午後9時。昨年9月、警視庁の要請で結成された医療派遣チーム「IMAT（アイマツ）」を題材にした初のドラマ。バス・船舶乗っ取りや立てこもりなど負傷者が想定される事件現場に24時間態勢で急行し、救命活動に尽力する。「医療」と「刑事」の人氣ジャンルが融合した新感覚ドラマだ。「日本で凶悪事件はそう多くないけれど、いざという時、こうしたチームがあれば安心できる。ただ、役を通じて、なんて過酷な仕事なんだと実感しましたね」演じたのはIMATメンバーの救命医、日向晶。普段は頼りない部分があるが、幼少時に凶悪事件で父を亡くしており、極限状態で高い集中力を発揮する。警視庁のSIT（特殊捜査班）隊員として現場に臨場する影浦琢磨（田中圭）も同じ事件で父を亡くしており、2人の暗い過去が物語を動かしていく。撮影は、夏の猛暑下に約1カ月間か

けてオールロケで行われた。「撮影は映画規模。ジャンルとして新しい試みだし、きつと見応えはあるはず」と手応えを語りつつ、「熱中症で倒れるスタッフも出ました。とにかく塩分や水分補給に気をつけて、みんなで励まし合いながら乗り切りました」と苦労も明かす。俳優としてヒット作に恵まれ、最近音楽や舞台、テレビ番組司会など活動の幅を広げている。ただ、高校卒業後に上京してから数年間は思うような仕事ができず、アルバイトの傍ら、オーディションを受けては落ちる日々が続いた。「なかなかチャンスをもたらえない。『何をしに名古屋から出てきたんだろ』と、悶々としていた」と振り返る。平成13年の映画「ウォーターボーイズ」で注目を集めて以降、順調にキャリアを積んでいるように見えるが、30代に入り「改めて俳優としての基盤を作らなければいけない」と感じているという。

「任される役も変わって枝分かれしていく時期で、実力を付けたいと残っている。新しいものに触れることが糧になるから、今は経験したことのないものに触れたい」チャンスを渴望したかつての苦労が、タフな俳優を新たな挑戦に向かわせているようだ。◇昭和55年、名古屋出身。平成10年にドラマデビュー。13年の映画「ウォーターボーイズ」で注目を集め、NHK朝ドラ「こころ」、フジテレビ「のだめカンタービレ」鹿男あをによし」などで活躍。「功名が辻」「篤姫」「平清盛」のNHK大河3作品にも出演している。11月に映画「すべ

今日子が場末の女歌手役



公、マイケルが成長してドンになっていく。その演劇版を作りたいと思ったんです」と語る。組の跡目争いに端を発する肅清（第一弾）、師弟関係の中に生まれる殺意（第二弾）に続き、第三弾で描かれるのは女の夢を弄ぶ男たちの姿。第一弾で組の重鎮・水野を撃ち、逃走した森本（阿部サダヲ）は、とある港町で歌手・ジーナ（小泉今日子）と出会う。「私はこんな港町の歌手で終わるつもりはない」。現実と乖離（かいり）した彼女の夢や思い出を都筑組の幹部・結城（小林薫）をはじめとする周囲の男たちは、自らの欲望のために利用しようとするのだが…。「影も形もない“夢”や“理想”を、男たちの現実の中に放り込んでみたかったんです。女歌手という設定はもう、キョンキョンありきで書きました。電話して『歌手の役なんだけど、舞台で歌ってもらっていい？』って聞いたら、『いいけど私、うまくないよ』って（笑）。阿部くんは第一弾では『俺はヤクザになれない』っていうような下っ端のポジションで、いわば客観的な役だったんです。それが次第に積極的に抗争にも関わるようになり、周り

と自分の違いはなんなのかを考え、自分なりのヤクザになっていく。どういう思想を持って彼はそこに至るのか。それは僕自身がヤクザというものにどう思うを抱いているのかを明らかにしていくことにもなる気がします」公演は11月6日（水）から東京・シアターコクーン、大阪・シアターBRAVA!、福岡・北九州芸術劇場大ホール。

大泉洋の“北海道企画”



原田知世と大泉洋主演の映画『しあわせのパン』のスタッフが再び大泉を主演に迎え、北海道の豊かな大自然を舞台に描く“北海道企画”の第2弾『ぶどうのなみだ（仮）』のヒロインに、月桂冠のCMソング「うぜんかから（リプライズ）」などで知られるシンガーソングライターの安藤裕子が決定した。本作は、父親の残したぶどうの木と小麦畑でワイナリーを営む一回り年の離れた兄弟アオ（大泉）とロク（染谷将太）の姿を描いた作品。安藤は、キャンピングカーでいろ

ろな土地を旅しているが、いつしかアオとロクの住む町になじみ、二人の心を揺り動かしていく不思議な女性エリカを演じる。歌手としてデビューする前、人気ドラマ「池袋ウエストゲートパーク」に出演するなど役者業の経験がある安藤は、「昔わたしが憧れて諦めた映画の世界。今回撮影に参加して、それはもう諦めた理由も、憧れた理由も思い出しました」と複雑な胸の内を吐露。一方で「なぜ映画の仕事が続けるのか？」と出演者やスタッフに質問した際、「他にできることもないし」と言いながらも、多くの人が「好きだから」と答えていたのが印象的だったという彼女は「わたしも映画が好きだと自信を持って言えるよう、ガムシヤラに走るのみです」と意気込んだ。安藤の印象について、主演の大泉は「すごくナチュラルで普通の雰囲気を持っていないが、カメラの前に立つと息をのむほど美しく鮮烈な印象を残す。撮影の合間に古い沖縄の歌をふと口ずさんだ彼女の歌声に一瞬で心をつかまれました。か弱いようでも、どこかに強さを感じさせるその歌声は彼女の演技と同じなんだと思いま



杏がワイヤーアクション

した」。変幻自在の熱量を込めた独特な歌声で聴く者を魅了してきた彼女が女優としてどのような顔を見せてくれるのか期待したい

寺島しのぶ審査委員に



寺島しのぶさんが「第26回東京国際映画祭（TIFF）」のコンペティション部門を審査する国際審査委員に就任する。自身の出世作『ヴァイブレータ』（2003年）が第16回TIFFのコンペティション部門で上映され、優秀主演女優賞を受賞した寺島さんは、「初めて賞をもらった、とてもゆかりのある映画祭。今回、まさか自分が国際審査委員を務められるとは思っていませんでしたし、大変光栄です」と喜びのコメント。審査については「今回、5人の審査委員で決めるわけですが、ピュアな目で見た感想を率直に語って議論したい」と語った。会見は、日本外国特派員協会主催で行われ、寺島さんは複数の外国人記者から質問を受けた。「印象的だった海外の映画祭」を聞かれた寺島さんは「（「キタビラー」で）銀熊賞をいただいたベルリン（国際映画祭）と、いたいところなんです、フランスのドゥヴィル・アメリカ映画祭（仏映画の）

『男と女』に出てきた海辺を歩いたとき大変感動しました」とエピソードを語った。また、人生を変えた作品についても聞かれ、寺島さんは「E.T.」と明かしながら「子供のころに映画館で初めて見た映画。子供ながらに、暗い箱の中に入って何が始まるんだろ、これだけ作品に引き込まれてしまうこの空間はなんだろうって思った。今40歳になっても、その感覚を覚えているということは作品がセンセーショナルだったんだと思います」と語った。TIFFは六本木ヒルズを主会場に都内の劇場などで開催されるアジア最大級の映画の祭典。国際審査委員には、寺島さんのほか、米国のクリス・ワイツ監督らが就任し、中国のチェン・カイコー監督が国際審査委員長を務める。

竹内が労働基準監督官に



竹内結子さん主演の連続ドラマ『ダンダリン・労働基準監督官』（日テレ）が2日スタートする。竹内さん

は、12年ぶりにロングヘアをばつさりカットして「はたらくひとを守る」ために止まらない、ブラック企業に立ち向かう労働基準監督官役に挑む。ドラマは、人気マンガ「カバチタレ！」の田島隆さんが「とんたにたかし」名義で原作を手がけ、鈴木マサカズさんが作画を担当したマンガ「ダンダリン」が原作。間違ったことは見逃せない労働基準監督官の段田凛（竹内さん）が、西東京労働基準監督署に赴任し、男性監督官たちを巻き込みながら、「サビス残業」や「名ばかり管理職」「パワハラ経営者」などのブラック企業に立ち向かう。凛の指導係に命じられる監督官の南三条を松坂桃李さん、南三条の元同期で現在は社会保険労務士の胡桃沢を風間俊介さん、西東京労働基準監督署の監督課課長・土手山を北村一輝さんが演じるほか、トリンドル玲奈さん、西田尚美さん、佐野史郎さん、賀来千香子さんらが出演する。ドラマは毎週水曜午後10時スタート。

長澤が京王線ジャック

長澤まさみさんの主演ドラマ『都市伝説の女』（テレビ朝、11日スタート）の放送



を前に、長澤さん演じる「美脚刑事」が登場する車内広告で埋め尽くされた特別列車が1日、京王線と京王井の頭線にお目見えした。世界各国の縁起のいい都市伝説を紹介する広告で埋め尽くされた「都市伝説トレイン」はそれぞれ1編成ずつ、2週間限定で運行される。特別列車は、同局の長寿番組にあやかっか、世界の伝説から」と題して、長澤さん演じる「都市伝説オタクの美人刑事」音無月子たちが世界各国の縁起のいい都市伝説を紹介する中づり広告で埋め尽くされており、「動くパワースポット」となりそうだ。「都市伝説の女」は、長澤さん演じる月子が、持ち前の美貌とマニアックな視点で、都市伝説にからんだ未解決事件を解決していくコメディミステリー。昨年4月期に放送され、長澤さんが惜しげもなく披露した美脚も話題となった。続編となる今作では、月子が警視庁内

に「非科学事件捜査班（UIU）」という新部署を作って活躍する。毎週金曜午後11時15分、深夜0時15分の「金曜ナイトドラマ」枠で放送予定（一部地域で放送時間が異なる）。

公私ともに年上女性に恋



「劇団☆新感線」の舞台を映画館で鑑賞できる「ゲキ×シネ」の最新作『シレンとラギ』の公開を記念し、9月30日（月）に都内で試写会が開催。主演の藤原竜也と「新感線」の看板女優で本作にも出演している高田聖子が舞台挨拶に登壇した。同映画で藤原演じるラギは年上の女性に恋をしてしまう作品。プライベートでは4歳年上の一般女性との婚約を発表しており、年上の女性の魅力について聞かれると、「ふとした瞬間に、すぐに教えてくれる瞬間がすてきですね」と照れながらも笑顔で話した。同作ではNHK連続ドラマ「あまちゃん」に出演した俳優古田新太（47）と共演。古田が本番中にも関わらず、笑わそうとしてくる

ことも明かし、「ばれないように顔を隠すことが大変でした」と振り返った。

あの会議室でディナーが



「半沢直樹」のロケ地のひとつとなった学士会館（千代田区）で、1日限定のスペシャルイベント「倍返しだ！お食事付き見学会」が企画されていることが分かった。学士会館は、半沢が勤める「東京中央銀行」の本館取締役会議室などに使用されており、イベントでは香川照之さん演じる大和田常務が土下座したあの会議室で「重役気分」を味わいながら、総料理長考案のオリジナル料理が楽しめ、ロケを担当した同館スタッフによる案内で館内を見学することができる。ドラマでは、同館の201号室、201号室前ロビー、1階廊下などが撮影に使用されており、取締役会議室に使われた201号室は、第1話で半沢が緋田康人さん演じる小曽から審問を受けるシーンの小会議室としても使

われた。イベントでは大和田常務が土下座した正確な場所を教えてもらえたり、同室内に特別に再現された第1話の「小会議室」で、小曽曾のようにパンパンと机をたたけるといふ。食事付き見学会は、学士会館の季節ごとの最新情報、会員限定のプレゼンなどが届くメールマガジンの新規登録キャンペーンで行われるもので、当選者は10組20人というプレミアイベント。10月31日まで応募を受け付けており、当選発表は11月5日。イベントは11月25日に開催される。広報担当によると、27日現在で380通の応募が殺到している。

酒井法子さんの逮捕

福岡県警は1日、住宅に押し入り現金を奪ったとして強盗容疑で、女優酒井法子さんの弟で指定暴力団山口組系組員吉原健容疑者ら2人を逮捕した。吉原容疑者は容疑について黙秘している。吉原は昨年12月以降、脅迫容疑などで福岡県警や宮崎県警に逮捕され今回で6回目。逮捕容疑は昨年7月9日、福岡県の住宅に押し入り、住人の女性に拳銃のような物を突きつけて脅し、現金1万2千円などが入った財布を奪った疑い。

電脳芸能新聞

発行 百草ハイパー
平成25年10月08号

海外でも引っ張りだこ



「半沢直樹」が台湾や韓国など海外から放送権をめぐることが分かった。TBSは9月に台湾で開かれた放送コンテンツ関連の見本市に参加したといい、2日の同局の定例会見で担当者は「会場で引っ張りだこでした。台湾、香港、韓国から、他の番組と比較していい価格帯でオファーをいただいた」と語った。担当者によると、台湾では主演の堺雅人さんを含む日本の俳優の認知度が高いといい、「爽快感があり、気持ちよかった」という声はいただいている」と好反応だったという。さらに「今後は東南アジアを含めて広がっていき」とさらなる海外展開に意欲を燃やしている。

「ドクターX」で倍返し！

米倉涼子主演ドラマ「ドク



ターX 外科医・大門未知子」の製作記者発表会見が2日、六本木のテレビ朝日で行われた。出演の西田敏行は「私事ですが、今の気持ちを素直に申し上げます」と切り出すと、「わたしはこの『大門未知子』をもって、あの『半沢直樹』に倍返しいたします！」と高らかに宣言した。「ドクターX 外科医・大門未知子」は、昨年放送された民放ドラマで最高の視聴率を記録した連続ドラマの続編。西田は高視聴率を獲得したTBS系ドラマ「半沢直樹」と自身の因縁について「過日、スペシャルドラマ『いねむり先生』をテレビ朝日で放送させていただきました。日曜夜9時でした……裏にあの『半沢直樹』がいたんです。おかげさま

で手痛い目に遭いました」と説明。本作で「半沢直樹」への倍返しを宣言すると、会場は拍手喝采となった。前作に続いて米倉とタッグを組んだ脚本家の中園ミホは「去年、大病院の先生と飲む機会があった、叱られるのかと思ったら、特に教授と愛人、秘書医局の人間関係がすごくリアルだったねと言われました」と明かす。「デフォルメして書いたつもりだったんですが、あれが現実らしい。ですから、わたしも現実には負けないようにさらにパワーアップして、日本中の方にスカッとしていただけるよう頑張ります」と決意を語った。反骨精神あふれる孤高の天才フリーランス外科医・大門未知子を演じる米倉は、赤いミニのワンピースの上に白衣をまとい登場すると「1年ぶりに帰ってきました。最強のドクターを作っていくかと思っていますので、よろしく願います」と意気込んだ。この日の会見には藤木直人、内田有紀、遠藤憲一、笛木優子、水沢エレナ、笹野高史、岸部一徳、三田佳子も出席。終盤には未知子と同じ「フリーランス」のゆるキャラ・ふなっしーも応援に駆け付け、会見は大盛り上がり

うちに幕を閉じた。10月17日テレビ朝日系にてスタート毎週木曜午後9時放送

瑛太：中学時代の髪形で



瑛太さんが中学時代からの自分を演じてさまざまなヘアスタイルに挑戦したヘアスタイリング剤「ウーノフオグバー」の新CMが放送される。瑛太さんの中学時代からの髪形の変遷を記録したような仕上がりで、キャップをかぶってひげを生やした姿や肩に届くほどの長髪姿などもある。4日から放送される新CM「バージョンUPしちゃいなよ。」編は、通常のCMの20倍以上となる200枚以上のコマ撮りカットを超高速度で重ね合わせ、瑛太さんの実際の写真も使いながら、「ヘアスタイルの変遷」を15秒でコミカルに演出した。瑛太さんの多彩な表情も見どころ。同商品の公式サイトでは、撮影の全カットを公開している。撮影は3日間におよび、CMで瑛

太さんが部屋から外へ出て行くシーンでは、撮影をして50センチ移動し、また撮影するということを繰り返した。瑛太さんは、膨大なカット数にもかかわらず、つらい顔を見せることもなく撮影をこなしたという。

高島彩アナが妊娠6カ月



フリーアナウンサーの高島彩さん(34)は2日、所属事務所を通じて妊娠6カ月であることを明らかにした。高島アナは平成23年に人気デュオ「ゆず」の北川悠仁さん(36)と結婚。出産は2月中旬の予定。◇コメント全文は次の通り。◇「報告 私事ではありますが、この度、子供を授かりました。現在妊娠6カ月に入ったところです。体調が安定してまいりましたので、皆様にご報告させていただきます。今は、お腹の子供が安心して生まれてこられるように、その日に向けて心身ともに整え、穏やかに過ごしております。仕事は、体調と相談しながらできる範囲で務めさせていただきます。出産は

2月中旬を予定しておりますので、無事に出産いたしましたら、改めてご報告させていただきます。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。平成25年10月2日 高島彩」

亡くなっていた 克美



アニメ「エイトマン」の主題歌で一世を風靡した歌手の克美しげる(本名、津村誠也)さんが2月27日、脳出血のため栃木県佐野市の病院で死去していた。75歳。宮崎県出身。葬儀・告別式は近親者で行った。NHK紅白歌合戦にも出演した人気歌手だったが、殺人事件などで逮捕・服役するなど世間を騒がせた。3年前には夕刊フジの連載で事件を悔悟し、芸能界への未練をほのかしていた。関係者によると、晩年の克美さんは再々婚した32歳年下の妻と栃木県内で生活。脳梗塞の後遺症に苦しめられながら、地元のスナックでカラオケを歌うなど地道な活動を続けていたという。1961年、「霧の中のジョニー」で芸能界デ



室内に人工的な雲をつくっちゃったらしい。TIME誌の「2012年最高の発明品」の一つに選ばれた作品。

歳時記

水始めて潤る(七十二候)登山の日1991年(平成3年)ドイツ統一の日1990年(平成2年) 獄中作家の日

アンジー、豪で映画撮影



オーストラリアのメディアは、両乳房の切除・再建手術を受けたことを5月に公表した米女優アンジェリーナ・ジョリーさんが監督として、オーストラリアで新作映画「アンブローケン」(原題)を撮影することが決まったと伝えた。新作映画は、元オリンピック選手の水兵が第2次大戦中、飛行機事故に伴い47日間海上を漂流し、旧日本軍に発見され捕虜になった話を題材にしているという。

ローラは「天敵」渡辺謙



渡辺謙が第30回「ベストジョーニスト2013」の「協議会選出部門 特別賞」を受賞し、2日都内にて行われた発表会に出席した。授賞式には、「ベストジョーニスト2013」の一般選出部門を受賞したローラも出席。渡辺と初対面だというローラは、印象を開かれると「似

合ってるよ。かつ、いいし、大人な人だなと思った」といつもの調子でフレンドリにコメント。一方、「ローラ節」初体験の渡辺は目を丸くし「そりゃ、大人だよ!」とツッコむなど、終始タジタジといった様子だった。さらに、そのフランクさに驚いた渡辺が「今日は天敵見つけちゃった」とローラに敵意を示す場面も。しかしその後は、「えー」と残念そうにいう彼女に、「うそ、敵じゃないよ。非常にドキドキしてます」としつかりフォローする場面もあり、初対面とは思えぬ仲睦まじいやりとりを繰り返した。「ベストジョーニスト」は今年で30回目を迎える。全国からの一般投票による「一般選出部門」はローラと嵐・相葉雅紀が受賞。相葉は、3回連続で受賞し、殿堂入りを果たした。このほか主催者が推薦・選出した「協議会選出部門」には渡辺のほか、映画コメン

ターのLili C.、アーティストの少女時代、サッカー選手の香川真司選手が選出された。渡辺は、ブラウンのニットにグレーのベストを合わせ、グリーンズをロールアップしたカジュアルなスタイルで登場。第15回では、「協議会選出部門 特別賞」を映画界の巨匠・黒澤明監督が受賞したため「この賞を頂けることはありがたいですが、黒澤明監督も受賞されたとあって少し荷が重いです」と恐縮した様子。「ジョーニストは自由と挑戦だと思

っています。今日改めて、もうしばらく自由に挑戦していきたいと思いました」と喜びを語った。また、過去には娘で女優の杏も「協議会選出部門」に選出されており、親子2代で受賞となった渡辺。そのことについては、「彼女のほうが専門分野です。僕は、自分の中の職種で受賞できたので」とコメントした。

きやりーが「おぼけ」に



きやりーはみゅばみゅさんが、都内で行われたauの新製品発表会に「おぼけ」となって現れた。この日、全国ツアーで発表会を欠席したきやりーさんはビデオメッセージを寄せ、「そろ

そろハロウィーンというところで、おぼけになって参加しちゃおうかな」とおぼけの定番ポーズで大画面に登場。薄暗い明かりの中、ゆらゆら揺れるきやりーさんに、ステージ上の女優の剛力彩芽さんと井川遥さんは「可愛い……」と喜んでいった。発表会では、きやりーさん、剛力さん、井川さんが出演する「au スマートバリュー」の新CMも初公開された。CMは、同サービ

スに加入していなかったため「モッタイナイおぼけくん」とりつかれてしまったきやりーさんが、おぼけと新曲「もったいないとらんど」(11月6日発売)のパフォーマンスをするという内容。マスコミキャクター・モッタイナイおぼけくんとの共演について、きやりーさんは「ダンスもうまくて可愛くて最高に癒やされました」と振り返った。4日から放送。

“人見知り”克服? 剛力



剛力彩芽さんが、フジのバラエティー番組「奇跡体

験! アンビリバボー」のメインMC就任から1周年を迎え、今後の抱負などを語った。この1年を振り返り「まだまだダメだったと思います」と反省する剛力さん。それでも周囲からは「話し方上手になったね」と褒められる機会が増えたように「前に比べたら、初対面の人に質問とかできるようになったかもしれないですね。もともと人見知りです。でも人見知りだったんですよ。気になったことが素直に聞けるようになったかも」と成長を実感。さらに「MCとしてはやっとな流れを追えるようになったくらいで、アドリブとかはできませんが、面白く話題を変えたり、VTRふりができたらいなと思います。まだまだこれから勉強です!」と意気込みをみせた。そんな剛力さんを番組レギュラーとして昨年10月から見守ってきたお笑いコンビ「バナナマン」の日村勇紀さんは、剛力さんのことを「今一番輝いている女優さんっていうのも過言じゃないですよ」と断言。「毎回楽屋にあいさつしに来てくれるんだよね。いい子だよ」と絶賛しており、設楽統さんも「誕生日にプレゼントをもらったの、うれしいよね。僕ら『アンビリバボー』やってなかつたら剛力ちゃんになんて普通会えないからね」とうれしそうに語った。さらに設楽さんは「あと、初対面の時から印象はあまり変わらないね。でも、よく知っていると、くだけた可愛らしい人だなと。本当に純粋な子。よく泣くし」と明かし、剛力さんも「結構スタジオで泣いていますね。親子系がダメで、特に母と子とか自分と重ねてしまつてすぐ泣いちゃう。動物モノもそうですけど。全体的に泣いているな、私」と涙もろいことを認めた。

水野美紀が再び売れっ子

水野美紀に対して、かつての所属事務所の社長は名指しで批判したこともあった。芸能界きつての大手に属し、メガヒットの「踊る大捜査線」を筆頭に順調な女優人生だったが、やや強引な独立劇がすべての歯車を変えた。「巨大な事務所といえど、女優で成果を上げたのは数えるほど。その中であつて水野の芝居への取り組みは、社長にとって評価が高かった」そのま

で溺愛されていたが独立したため、冒頭のような辛口の弁になってしまったのだ。代表作の「踊る」の映画化第3弾ではレギュラーを外され、後輩の内田有紀に取って代わられる始末。ようやく手にした仕事は園子温監督の「恋の罪」で体当たり演技を見せたくらい。もはや第一線への復帰はかなわなかつたと思われたが――、「あるパーティで偶然に元の社長と再会したんですよ。水野が詫言を入れたことで社長の許しを得たばかりか、傘下の事務所と“業務提携”を結んだことで仕事の風通しも良くなった」懸案だった「踊る」の最終作にも復帰を果たし、今年に入つては昼ドラ主演などメジャーな活躍が続く。空白の数期間は、ただただムダだった!?

中村恩恵×首藤康之

10月4、5、9、10日、東京・初台・新国立劇場。4、5日に建築家ル・コルビュジエの創作性に触発されたダンス作品「小さな家」UNEPETITEMAISON、9、10日に「Shakespeare THE SONNETS」を上演。



電脳芸能新聞

発行所 株式会社百草舎
平成25年10月04号

藤圭子さん遺骨既に散骨



8月22日に自殺した歌手、藤圭子さん(享年62)の遺骨がすでに散骨されたことが2日、分かった。3日発売の「週刊文春」が報じている。圭子さんの実兄で元歌手、藤三郎氏(63)の元に先月18日、圭子さんの長女で歌手、宇多田ヒカル(30)から手紙が届いた。その中に「母の意志に沿い通夜葬儀納骨は行わず、なお且つ母の強い指示で遺骨は散骨させて頂きました」とあったという。また、圭子さんのかつての後援者たちが8日、都内のホテルで独自の「おくる会」を開催することが決定。三郎氏も参加し、故人をしのぶという。

長瀬智也が悪徳ヒーロー

長瀬智也さんが3、神奈川県内のスタジオで行われた主演ドラマ「クロコチ」



(TBS)の制作発表会見に、主要キャストと登場。黒ストライプのスーツに赤いネクタイ姿の長瀬さんは、自身の演じる主人公の悪徳刑事・黒河内圭太について「悪徳だけれどヒーローだと思って毎日演じています。この役をやらせていただけることに感謝の気持ちでいっぱいです」と思い入れを語り、「倍返し」ではなく恩返しができるように、最後まで頑張りたい」と、大ヒットドラマ「半沢直樹」の決めゼリフを使つて意気込みを語った。ドラマは、長崎尚志名義で「MASTERキートン Reマスター」「20世紀少年」など浦沢直樹さんの人気マンガとともに手がけたリチャード・ウーさんと、作画を担当するコウノコウジさんが初めてタッグを組んで描いた同名のマンガが原作。昭和の未解決事件であ

る3億円事件に迫る刑事ドラマで、政治家の弱み握り、大金をゆすり続ける悪徳警官・黒河内が、不正な金と一緒に不正に得た情報を手がかりに未解決凶悪事件を解決していく物語。黒河内役を長瀬さん、優秀だが純粋無垢とも思える警部補・清家真代役を女優の剛力彩芽さんが演じるほか、香椎由宇さん、東幹久さん、金子賢さん、渡部篤郎さん、利重剛さん、小市慢太郎さん、大地康雄さん、風間杜夫さんらも出演する。会見には、長瀬さんのほか、剛力さん、東さん、金子さん、渡部さんが登場。ドラマにちなんで、3億円があつたらどうする?と聞かれると、渡部さんは「3億円事件をテーマにした映画を作ろうかな、3億で」とちゃめっ気たっぷりに答え、剛力さんは「えーどうしよう、想像つかない額なので……」と、真剣に悩みながらも「とりあえず世界一周、家族と、友だちといろんな所に行きます!」と答えて、ほかの出演者たちを和ませた。一方、長瀬さんはすぐに「ばらまく!ばらまけることがまずないじゃないですか。ばらまいてみたい。恩返ししなきゃいけないで!」と熱望し、番組が用

意した実際の現金100万円を会場ではらまいた。感想を聞かれた長瀬さんは「100万円じゃ足りないな。なんか思ってたのと違った」と首を傾(かし)げ、「100万円、3億円ないと……」と主張しスタッフを困らせていた。主題歌は、長瀬さんが作詞・作曲・編曲を手がけたTOKIOの新曲「ホントとこ」。ドラマ「クロコチ」は、11日スタートで、初回は85分スペシャルとして、午後9時54分~11時13分。毎週金曜午後10時~同54分放送。

堺雅人長期プラン熱弁



堺雅人が3日、都内で行われたフジテレビ系ドラマ『リーガルハイ』(10月9日スタート、毎週水曜 後10:00※初回30分拡大)の完成披露試写会後、舞台あいさつに出席し、同作をライフワークにするかのような壮大な長期シリーズ化構想をぶち上げた。同作は、堺演じる偏屈で毒舌だが、訴訟の勝率100%の敏腕弁護士・古美門と、女優・新垣結衣演じる要領は悪いが真面目で正義感の強い弁護士・黛の凸凹コンビが活躍する法廷コメディドラマの続編。前シリーズに引き続き、脚本を手がける古沢良太氏が考えた新シリーズのテーマは「LOVE(ラブ)」となつている。堺は「前回がよる9時からの放送で、シーズン2が10時なので、僕の希望ですがシーズン3は11時枠で、放送時間が深くなるとともに僕と新垣さんのいろんな関係も描かれ……それからシーズン4で一気にな7時枠に持つていつて、結婚するというのを勝手に考えています。シーズン2は、そのLOVEの序章であると勝手に思っています」と妄想をふくらませ、熱弁した。今回の第1話の冒頭では、法廷でアイドルのダンスと歌を披露したり、7月期に堺が主演し、社会現象となる大ヒットを飛ばした『半沢直樹』を彷彿とさせるシーンがあったり、ちゃっかり時勢に便乗。堺は「せっかく甘い汁を吸っている企画ですから、今後ドラマと続編で食いっないで行きたいと思っています。なんなら、(結婚後の)子どもたちの活躍も描いて、子役の人に頑張ってもらって、2回に1回く

らい出て、ギャラをせしめる。1シーンくらいだったから早口のセリフがあつても頑張れるかな」と語り、笑いを誘っていた。舞台あいさつには、堺のほか、新垣、岡田将生、田口淳之介、松平健が出席。黛に興味を示すゆとり世代の弁護士役で新レギュラーに加わった岡田は「古美門先生と黛先生を家族にさせてたまるか、俺は負けね」と堺に宣戦布告し場を盛り上げた

菅野美穂…家庭に仕事に

菅野美穂さんが3、都内で行われたダイハツの新型車「タント」「タントカスタム」の新CM発表会に共演者とともに登場。CMで「働くママ」を演じる菅野さんは、夫役の青木崇高さんから「家では見せない顔を同僚の方には見せていてジェラシーを感じた」といわれると、「ごめんなさいね。女にはいろんな顔がありますね」と苦笑しながら、まるで実生活を彷彿とさせるコメントをした。CMは、菅野さんと青木さんが共働きで子育てする夫婦、石倉三郎さんが祖父を演じる「ママにタント」編と、ライフスタイルマガジン「CAR&More」編集部を舞台に、菅野さんがカメラ

マンとして、チーフエディターの豊川悦司さんとエディターの綾野剛さんと活躍する「スタイル」「インテリア」編がある。編集部を描いたCMの内容に絡めて、「最近、心を動かされた記事」を聞かれた菅野さん。夫で俳優の堺雅人さん主演のドラマ「半沢直樹」(TBS系)が爆発的ヒットを飛ばし、最終回が今世紀連ドラ最高の平均視聴率42.2%(ビデオリサーチ調べ、関東地区)を記録したことが大きなニュースとなったが、まったくそれには触れず、「東京オリンピックが決まったことです」と笑顔で語っていた。



バービー人形は、矢張りバービー人形?19歳の女性の平均サイズをアメリカ疾病予防管理センターのデータをもとに作られた現実的な人形と比べてみたら……

歳時記

宇宙開発記念日1957年(昭和32年) 里親デー1950年(昭和25年) 都市景観の日1990年(平成2年) 天使の日

さだまさしの小説映画化



さだまさしの著書『解夏』収録の短編「サクラサク」が、緒形直人、南果歩、藤竜也らの出演で映画化されることが29日、わかった。監督は、さだ原作の映画『精霊流し』（2003年）を手がけた田中光敏監督が務める。10月初旬より東京から福井までオールロケーション撮影を敢行し、来年4月の公開を予定している。会社では、順風満帆。一見平凡なサラリーマンの俊介（緒形）だが、妻・昭子（南）との関係は冷え切り、次第に息子、娘との関係も破綻していった。そんな生活の中、同居する父親・俊太郎（藤）が認知症を発症したこと、俊介は家族との絆を取り戻すべく、家族を連れ出し父親の故郷へ旅をする――父と子と、家族の再生を描く物語。作中の父親の故郷が福井だったことから、同県に住む読者有志から映画化を望む熱い声が上がったという。さだにとっても、父親との思い出を下敷きに書いた作品ということ、作品に対する

思い入れが強く、今回の映画化を快諾。それから、自治体（美浜町、福井市、福井県）をも巻き込んで、2年半がかりで撮影開始までこぎつけた。田中監督は、直近の作品、市川海老蔵主演の映画『利休にたずねよ』（12月公開）でカナダ『第37回モントリオール世界映画祭』最優秀芸術貢献賞を受賞。今作でも日本らしい風景を美しく切り取る手腕が発揮されることだろう。

渡部篤郎と“事実婚”



「近代能楽集」DVD製作発表会見に寺島しのぶ（40）、中谷美紀（37）らが登場した。三島由紀夫の戯曲を映像化したもので、中谷は「葵上」で夫と恋仲だった女の生き霊にとり憑かれる役を熱演。「般若になつた気持ちで演じました」という中谷に、夫役を演じた柄本佑（26）は「般若とおっしゃって納得しました。現場に入ってくる時から怖かった。お芝居になったらもっと怖くて……」と撮影時の心境を告白。この反応に中谷は「あははは

は」と高らかに笑った。作品では妻役を演じた中谷だが、プライベートでは独身。03年に渡部篤郎（45）との不倫が報じられて10年が経った現在も結婚の話は出ていない。それでも同棲は「ケイゾク」中のよう、一部週刊誌では家事全般は渡部が担当し、酒豪の中谷のために、酒の弱い渡部がつまみをこしらえていると報じられたこともあった。ところが、今年8月には渡部が前妻・RIKACO（47）と息子2人とでハワイ旅行に行くなど、こちらも「関係」は「ケイゾク」中。05年に離婚する際、RIKACOの出した「父親と母親の役目は今まで通り果たすこと」という条件を渡部がのみ、週1のペースで「家族」で食事や旅行へ行く機会を設けているからだという。しかも、この事実を中谷は了承しているというから不思議な関係である。「日本のように、結婚という形にこだわらず、籍を入れない事実婚が当たり前のフランスを手本にしているかもしれない。中谷は稼いだお金を貯金し、単身パリへ渡ってアパート暮らしをしていた経験がある。フランス語はペラペラで、つい先週まで『パ

リで逢いましょう』（BS日テレ）という番組もやっていただほどのフランス通。いつのまにか恋愛観も「フランス流」になっているのではないだろうか。結婚できないのではなく、しないだけらしい。

宮沢りえで迫る美輪明宏



前作「エッグ」では、スポーツと音楽の熱狂の裏側を、現在から東京五輪、満州へと時空を移動して描き、歴史の暗部をえぐり出した。その際、70歳以上の人々の人生を取材した。「その一つ一つだけで物語ができると思った。戦争を挟んで生きた人生には、僕の人生の範囲内より、はるかに多くのものが転がっています」その世代で「一番面白い人は誰か」と考えたところ、78歳の美輪が思い浮かんだ。「いまだ（正体の）バレていない化け物だと思ふんですよ」。舞台化を申し入れたところ「野田さんが作るなら、私本人の物語ではなくそういうので面白い」と、快諾されたという。美輪は長崎生ま

れ。10代で歌手デビューし、性別を超越した美貌で話題を呼んだ。以来昭和、平成を通じて多面的な才能を発揮してきた。三島由紀夫や寺山修司ら文化人との交流、「毛皮のマリー」「黒蜥蜴」などの主演舞台や映画、愛の伝道師としてのテレビ番組での活躍、そして、昨年のNHK紅白歌合戦での「ヨイトマケの唄」の熱唱。「時代ごとに一番動くところに飛び込んだのがすごい。計算でなく、化け物ならではの勘でしょう」美輪役は宮沢りえに任せる。

「男性が演じるとパロディになる。女性で自分の美しさを知って育った人間が良かった。キレイに生まれた人間というものは、そういう人間同士にしか分からないのでは」宮沢は、「パイパー」「ザ・キャラクター」など野田作品で好演を重ねており、信頼は絶大だ。「りえさんも40歳。素材となる人生が豊富ですね。美輪さんの皮をむいた時にあるものを確実に演じてほしい」。歴史上の人物の評伝劇は、井上ひさしが傑作を多数残したが、現役の人物を描く例は珍しい。「78年の人生を2時間に集約するのは無謀です。こう捉えたら真逆だと思うこと

もある。美輪さんの半生を素材にして、考えに考えを重ねた結果、こういうのが出来たというものをパッと見せたい」と。他に、瑛太、井上真央、小出恵介、古田新太らが出演。

ヒロインの正体は優香



主演女優が第1話で明かされるという異例の試みで注目を集めていたドラマ「ハクバノ王子さま 純愛適齢期」（日テレ）が3日スタートし、優香さんがヒロインの原多香子を演じていることが明らかになった。ドラマは、「アラサー」女性の恋愛事情をふんだんに盛り込んだラブストーリーで、主演女優は、幅広い世代の女性に感情移入してもらえるよう「決まったイメージをつけたくない」として、第1話放送まで極秘にされていた。約1年半ぶりの連ドラ主演で、今回、焦りや不安を常に心に抱えた32歳の女子高教師を演じている優香さんは「恋愛モノをあまりやったことがないので、私も一緒にドキドキ

しながら撮影しています。見ている皆さんもぜひ一緒にキョウキョウしてください！」とコメントを寄せており、優香さんの「顔出し」ポスタービジュアルも解禁された。ドラマは、「ビッグコミックスピリッツ」で連載された朔ユキ蔵さんの恋愛マンガ「ハクバノ王子さま」が原作。32歳で彼女のいない女子高教師の原多香子（優香さん）と、婚約者がいるくせにまっすぐな魅力で多香子の心をかき乱す7歳年下の小津晃太郎（三浦貴大さん）、そして多香子とかつて不倫関係にあった10歳年上の黒沢明夫（中村俊介さん）との複雑に絡み合った恋愛模様やアラサー女性のリアルな心情を描く。優香さん、三浦さん、中村さんのほか、新井浩文さん、河北麻友子さん、市川実和子さん、山田真歩さん、優希美青さん、柳下大さんらも出演。毎週木曜午後11時59分放送。

G・ジェンマ氏が死去



1日ローマ近郊で交通事故で死去した。75歳。マカロニ・ウエスタンのスター

電脳新報

発行 日 2012年10月05日
 平成25年10月05日

仲里依紗さんに男児誕生



仲里依紗さん(23)は4日、所属事務所を通じて第1子となる男児を出産したことを明らかにした。体重は2650グラムで、母子ともに健康だという。仲さんは今年4月、中尾明慶さん(25)と結婚。中尾さんは同日、自身の公式ブログに「産んでくれた彼女と、生まれてきてくれた赤ちゃん、2人に感謝の気持ちで本当にいいです。これから家族3人で幸せな時間を築いていきます」などと喜びの書き込んだ。

新作が驚異的な視聴率



10月2日、ファンが心待ちにしていた人気番組「水曜どうでしょう」の新作初回

が北海道テレビで放送され、北海道地区の視聴率が16.1%を記録したことがわかった。23時台の番組としては驚異的な数字で、いまや全国区の人気となった番組に対するファンの期待が、如実に表れた格好と言えそうだ。「水曜どうでしょう」の藤村忠寿ディレクターは、3日付けの日記で「新聞雑誌でも大きく取り上げていただきました(『ダ・ヴィンチ』のようでしょう特集号も発売!)、視聴率は16.1%と前回の『原付日本列島制覇』を上回る数字だったそうであります」と報告(※編集部補足)。「原付日本列島制覇」の初回視聴率は15.8%。しかし、藤村氏はこの快挙にも冷静で、「ただまあ、我々は相も変わらず、この札幌でのんきに番組を作っておりまして、外の喧騒も気にせず、編集を続けております」とのことだ。ちなみに、現在は「第七夜まで進みましたが、まだ旅は半ば。こりやあまた長くなるぞと、いったところでご

ざいます」といった状況で、中でも「第六夜は、実際にどうでしょうらしくておもしろいですよ」と予告した。今回の新作は、いまや全国区の人気者となった大泉洋のスケジュールを12日間おさえ、今年4月に撮影を開始。約7年ぶりとなる海外ロケを敢行した。

キャストは最高なのに:



竹内結子主演の連続ドラマ『ダンダリン 労働基準監督官』(日テレ)が2日にスタートし、初回平均視聴率が11.3%だった。漫画が原作の同ドラマは、労働基準監督署を舞台に、主人公の段田凛(竹内)と、同僚の労働基準監督官たち(北村一輝、松坂桃李、水橋研二、大倉孝二、大島蓉子、トリンドル玲奈、佐野史郎)が、ブラック企業に立ち向かい、日本の労働者を守っていく物語。初回は、リフォーム会社の営業マン・西川(渡辺いっけい)がサービス残業を強いられる

西川の制止も聞かず調査を強行。労働基準違反を犯す社長(でんでん)と争った末、逮捕に踏み切る...というストーリーであった。物語の山場は、手錠をかける権限はあるものの、これまで経験のない労働基準監督官たちが、「どんな服装で行くべきか?」「誰が手錠をかけるか?」などと右往左往しながら社長逮捕を目指すシーン。「社長に逃げられないように」と、雨の中を泥だらけになりながら「ほふく前進」で向かうなど、コミカルに描かれた。放送枠は、前クールで満島ひかり主演『Woman』が放送されていた「水曜夜10時」。過去の初回視聴率を見ても9.1%ほどと低めが続いており、数字の取りづらい「魔のドラマ枠」として知られている。さらに、次週からは、旬の堺雅人が主演を務める『リーガルハイ』(フジ)が同じ時間帯で始まるため、ますます苦戦を強いられる可能性も。また、視聴者の評判もいいとは言いがたい。「面白かった」「コメディタッチだから、気楽に見られて楽しい」「いい役者が揃っている」といった感想もある一方で、シビアで身近な題材だけに「こんなに軽く

描かないでほしい」「『Woman』みたいに、ちゃんと現実を伝えてほしい」「なぜ残業不払いが逮捕に値するのか」という部分に描かれていない。脚本をしっかりとしてほしいなど、辛らつな意見も多い。「コミックが原作の娯楽作品なので、気楽に見るべきだと思いますが、ブラック企業が深刻な社会問題になっているだけに、コメディタッチであることに拒否反応を示す視聴者は多いようです。役者陣の演技がかなりいいだけに、この反響はもつたないですね」シングルマザーの現実を描いた『Woman』は、ロコミで評判が広がり、最終回では16.4%まで視聴率を伸ばしたが、『ダンダリン』も続くことはできるだろうか? 『リーガルハイ』との「水10対決」にも注目。

時代錯誤でコケた「フジ」



作の復活版だけに、フジ関係者は「15%は堅い」と勘定していたが、視聴率12.9%とビミョウな結果に終わった。最近ではゴールデンタイムに視聴率1けた台が続出。それらと比べたら「並以上」だが、カネと時間と労力をかけた「周年ドラマ」。半年前から「トレンディードラマの金字塔、W浅野復活」と大々的にPR。主演の浅野温子(52)と浅野ゆう子(53)を雑誌の対談や同局のバラエティー番組に「番宣要員」として駆り出し、当日の一般紙にはカラーの全面広告を打った。そんな万全の態勢で臨んだ結果がこれとあれば寂しさは隠せない。88年、バブル真つただ中に放送した。その後も3度のスペシャルを放送、今回は14年ぶりの新作。連ドラ放送当時は男女雇用機会均等法が施行されたばかりだった。浅野温子扮する短大卒の麻子が都心のプール付きマンションに住み、売れっ子スタイリストとしてどこかケータイを抱えて奔走する様子は、世の女性に夢を与え、心をつかんだ。それから時代は変わり、キャストは年老いた。それを逆手に取って、大人が見るトレンディードラマを作っ

たというが、「どういう見で制作したのか理解に苦しむ」「開局55周年の節目に、25年来の女の友情を描いた連ドラも放送から25年」。そんな切りの良さだけで復活させてしまったという印象。まるで上層部の指令のもと、現場は腫れ物に触るように、でも、心の中で半笑いしながら作ったかのようでした。W浅野はカッコよく年を重ねた女優ですが、ドラマでは互いの役名を呼び合い、ただ抱き合うだけ。吉本新喜劇かと見間違えうほど。もし仮に50歳を越えても美しく元気で強いヒロインの生きざまを描いたとするならば、チャンチャラおかしい。今ではタブー扱いの喫煙シーンがやたら多いぐらいで、なぜ今、このドラマなのか。必然性が全く感じられませんでした「タイトルこそ同じだが、看板倒れの内容だった。もともと単なるアニバーサリーでさしたる主張がないのがトレンディードラマの王道といえ

歳時記

時刻表記念日1894(明治27年) 折り紙供養の日 アウトドアスポーツの日 達磨忌528年 レモンの日



「R100」松本人志監督

奇想天外な設定とストーリーで、独自の世界観をスクリーン上に展開してきた松本人志監督。時代劇に続く新作「R100」（5日公開）のテーマは、なんと「SM」だ。監督としてキャリアを重ね、自ら「合格」と判定する4作目で見えてきたものは一。あらためて映画作りへの思いを聞いた。？お笑い芸人としては大ベテラン。映画という表現方法をとる理由は、「お笑いでできないことを」ということなのか。「ものすごく簡単に言うと思うかもしれないが、『映画』を意識しているわけではない。スクリーンを使って自分をどう表現できるか、ということだと思います。映画を勉強したこともないし、『おまえは映画が好きか？』と偉い人に言われたら、『いやあ？』って答えちゃうと思う？」とは言いいつも四作目。「映画監督らしき演出をしたのは、実は今回が初めて。これまでの出演者はほぼ自分だけとか、素人の

おっちゃん（『さや侍』主演の野見隆明）です。『さや侍』はかなり映画っぽい映画になったので、今度は脚本からメチャクチャにしたかった。その分、演技力のある人で固めないと。監督として言葉足らずなところも、皆さんに先回りしてやってもらえました。？四作を通じ、「何かを抱えた孤独な男」が主人公であることが多い。お笑いで天才と言われ、誰もついて来られない監督の姿を反映させた？「僕は基本的には孤独な人間。幼少のころから、愛情に飢えていたわけではなく、自分で孤独を選ぶところがありました。毎回違うものを撮っているつもりですが、僕が作っているものだから、出てしまうのかも」？今作は特に前半の暗さが際立ちます。「怖いぐらいに悲しい感じを出し、色みにもこだわりました。圧力釜のように抑えて抑えて最後まで引く張つていく。ただ、どうしても『笑わせたい』という癖が蒸気として出るので、感じる人は笑っていい？これまでも登場した疑似ドキュメンタリー的な部分が今作にも。作品を外から眺めるような仕掛けを好むのは？「照れもあるのかな。あと

はひきょうさ（笑）。今回のラストは自虐です。最後に外すというか、何かやりたい。職業病です？SMを題材にしたのはなぜ？「三十年漫画コンピをやっている、人間が二人いるとどうしてもSとMの関係性が生まれるな、と興味を持ってる面白分野だと思います」？これまでの作品は、日本では必ずしも興行収入に直結していない。一方で、海外で注目されている。「日本では、僕が撮る映画イコールお笑い、と決め付けられるけど、コメディを撮る気はまったくくないし、この先も多分そう。映画のジャンルはこちらから提示するものではないし、もっと言えば『松本映画』という一つのブランドをつくりたいと思っているんです。海外では、ダウンタウン松本を知らない人を見るから意見がストレート」？今作の自己評価は。「試写で面白かったんで、『あ、もういいや』と。僕の中では合格ということなんです。今回は本当に頑張つて、いろんなものがだいたい見えてきた」？監督・松本人志の転換点となる作品に？「漠然と、『この人はすごいものをいつか作るんじゃないかな』と思

いました。僕自身、楽しみです。ただ、次が撮りたくても『もういいよ』と言われる世界。（次回作は）ラブストーリーを撮れと言う人もいて、なるほどと思うてはいますが、＜映画「R100」＞ 大手家具店に勤める片山（大森南朋（なおおのり））はある日、秘密のSMクラブに入会する。派遣された美しい「女王」たち（大地真央、寺島しのぶ、富永愛ら）は片山を喜ばせるが、徐々に職場や家庭にも出現し、日常生活にも支障がはじめる。困った片山は中止を申し入れるが……。タイトル「R100」は、百歳未満は観覧禁止を意味する。その真意は……。ワナー・ブラザーズ映画配給。



北川景子は「独身貴族」？

北川景子（27）について「サバサバした性格で男みたい」と以前から耳にしていたが、これほどまでとは。「幼稚園のとき、まわりの子が『将来はお嫁さんになりたい』と言っているのを聞いて、『何？』って感じ

だった。「彼氏がなくて死にやしない。職や友達や家族がいないと困るけど」「こんなふうだから、事務所の人から「独身貴族」ってタイトルのドラマの話がきているんだけど」といわれ、「あつ、やります！」。即答だった。10日スタートの「独身貴族」（木曜午後10時）は、人にペースを乱されることを好まず、独身であることに満足する「独身貴族」の草なぎ剛、その弟で、妻と離婚調停中だが恋愛に忙しい「離婚勇者」の伊藤英明、脚本家を目指す「結婚難民」の北川を迎えて送るトライアング



先週末興行成績

まっすぐで、自立したいと思う気持ち強い。私自身もそう」実生活でも独身3人の俳優たちが、どんなドラマを作り上げるのか。

＜1＞？ そして父になる＜2＞？ 謝罪の王様＜3＞（1）怪盗グルーのミニオン危機一発＜4＞（2）劇場版 ATARU？THE FIRST LOVE&THE LAST KILL？＜5＞（3）風立ちぬ＜6＞（4）エリジウム＜7＞？ 劇場版「空の境界」未来福音＜8＞（5）ウルヴァリン…SAMURAI＜9＞（7）劇場版 あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。＜10＞（6）許されざる者（右の数字は前週順位）

邦画2本が、大ヒットのスタートを切った。是枝裕和監督、福山雅治主演の「そして父になる」と、宮藤官九郎脚本の「謝罪の王様」。今挙げた3人は、現代日本映画のキーパーソンと言っている。その2人が重なっ

た前者は、より強力な興行を展開。後者も「あまちゃん」人気を引き継いだ。「そして父」は、最終で30億円以上の興行収入が視野に入る。5月のカンヌでの受賞が、作品浸透を助け、公開になれこんだ。作品の価値が、時間の経過に揺らがないのだ。子どもを赤ちゃんのときに取り違えた訴求力の強い話に、受賞と監督の実績、主演者の人気という3点セットが加わった。興行におけるプラス因子が、ここまで重なり合うのは、めったにあることではない。宣伝で、あおったわけではない。中身プラス3点セットが、深く浸透した結果である。さらに今後、息の長い興行も期待できる。偶然ではないこの大ヒットに、邦画の大きな可能性が開示された。謝罪」は、最終で20億円台が見える。本作も、言ってみれば偶然の産物ではない。同じ脚本家、監督、主演者による前2作が、すでに確かな実績を積んでいる。ただ今回、笑いのセンスに一段と磨きがかかり、テーマも深くなった点に注目したい。若い観客の支持も高くなった。邦画の可能性の芽が広がっている。

電脳新聞

発行 10月06号
平成25年

桜塚やっくん交通事故死



お笑いタレントの桜塚やっくんこと斎藤恭央さん（37）が中国自動車道を車で走行中、事故に遭い、亡くなったことを5日、山口県警が発表した。県警によると、やっくんは単独事故を起こし、車を降りたところを後続車にはねられた。やっくんは先月24日に誕生日を迎えたばかりで「年をとったなあ」とブログに記していた。事故が起こったのは5日午後4時50分ごろ、山口県美祢市東厚保町の中国自動車道下り線。県警によると、やっくんはワンボックスカーで仲間5人と下り線を走行中、単独で中央分離帯に衝突する事故を起こした。車は追い越し車線に止まったが、やっくんともう1人、砂守孝多郎さん（55）が路上に降りたところ、別々の後続車にはねられ死亡した。1台は普通乗用車、

もう1台は普通貨物。どちらがどっちをはねたかは捜査中という。やっくんは病院に搬送され、死亡が確認された。死因は心臓破裂という。もう1人は即死状態だったため病院にも搬送されず、県警で医師が死亡を確認した。死因は外傷性ショックという。コンサートに出るため熊本県に向かう途中だった。ほかに男性3人が乗っており、うち2人が胸や肩の痛みを訴え病院へ搬送された。意識はあり、会話ができる状態という。現場は美祢インターチェンジ（IC）・美祢西IC間の右カーブ。桜塚やっくんは日本テレビ系のバラエティ番組「エンタの神様」で「スケバン恐子」のキャラクターで人気者に。「がっかりだよ!」の決めゼリフが話題を集めた。

ドライバーのミスで別のパリ・ファッション・ウィークでの仕事のためパリにいるミランダ・カーが、運転手のミスで仕事に遅れそうになったという。ミランダはアシスタントと一緒にルイ・ヴィトンのファッション・ショーが開かれるルーヴル宮殿のクール・カレの前で車から降り、建物に向かって歩いていったとのこと。するとミランダは足を止め、アシスタントに耳打ちをしつたらしい。アシスタントの女性はすぐに電話を取り出し、二人はパパラッチを避けるために近くのカフェに入ったという。しばらくしてカフェから出てきたミランダに、「どうしたのか?」とパパラッチが聞くと「バカな運転手のせいで遅刻よ!」と言って車に乗り込んだそう。同紙によると、ミランダが出演するはずだったのはルイ・ヴィトンではなくヴィオネのショーで、ドライバーのミスでまったく違う会場に送り届けられてしまったらしい。予定よりも遅い到着になったが、ミランダは舞台裏でヘアメイク中の写真をインスタグラムにアップしており、ショーには間に合ったようだ。

三朝ドラ演出過剰?

大ヒット作の後だけに、気の毒な部分。船出したばかりのNHKの朝ドラについて、作家で五感生活研究所の山下柚美氏が指摘する。*「あまちゃん」とバトンタッチ、注目の中に始まったNHK朝ドラ「ごちそうさん」。スタートは、「あまちゃん」の初回平均視聴率20・1%を超えた好発進、と報じられました。が、一週間ほど過ぎて評判を眺めてみると、ちよつと迷走気味かも。特に話題を集めるのが、ヒロイン・めい子（幼少期を演じる子役・豊嶋花ちゃん、6才。「第2の芦田愛菜」と評判が高い子役さんなのだそうです）が、その評判は意外や意外。「あのキャラは苦手」「何だかイラつく」「甲高い声がたえられない」「食意地汚いキャラすぎる」と、不評の声があちこちで見受けられるのです。朝ドラの子役に対してこれほど「辛口」の注文がつくのは、ちよつと珍しい現象。それぐらい、インパクトある演技、ということでしょうか。で



は、多くの人が「苦手」「イライラする」と感じる点はどこに? めい子はガツガツと食べる。時には手で食べる。立ったまま食べる。人に分け与えたり譲ったりしない。物を食べるたびに、目を細めて天を仰ぎ「おいしい」とオーバークシヨン。「とにかく食べるのが大好き」というキャラクターを制作側は際立たせたいのでしょうか。過剰で極端な演技をさせられているそのままだという感じが、ねらいかもしれません。けれども、その過剰なカリカチュア的演技が、「食意地汚い」「意地汚い」という批判へつながっているとしたら、皮肉なことですね。これではあまりに子役がかわいそう。本人の気質や雰囲気云々というよりも、極端な脚本と演出による過剰感から、バッシングがされてしまふのだとすれば……。たしかに、情報化社会の中で、年齢にそぐわず大人びたていたり、こまっしやくれた子どもも存在しています。が、そうは言っても子どもは子ども。子どもらしい無邪気な面にスポットライトを当て、それを引き立たせたり目立たせれば、「かわいい」存在に見えるくるはず。幼さの中にはそうした素地が基本的に備わっているはず。子役だけではありません。このドラマの登場人物の大人たちの役割も、何だかちよつと……。例えば、おいしいジャムを独り占めする孫を、厳しく叱らない祖母。他の子どもが座っている中で、立ったままガツガツ食べる我が子を、ニコニコ見ている両親。はた、と気付かされました。普段あまり意識していなかったけれど、日本人は幼い時から「食べる」としてつけ「とが」一体になった環境で育つのだなと。そういう歴史が長いこと続いていたのだなと。「箸をちゃんと持て」、「お行儀よく食べる」、「口に入れたまましゃべるな」と、食卓で細々としたことをつけられて育つ。それが当たり前のことになっている。何て「美德」ある文化なのだ、と「ごちそうさん」のおかげで再確認してしまいました。その「美德」を無視しつつ展開するドラマに、「世の常識」が違和感を発信しているのだとすれば、「ごちそうさん」は、ちよつともおいしくない? まだ一週間です結論するのは早いのかもし

れません。これから登場してくるヒロイン・杏さんに、期待をつなげましょう。

山ちゃんが奇跡体験

『あまちゃん』ファンを公言する南海キャンディーズ・山里亮太。最終回前夜に驚きの人物に会っていた。演出家・井上剛氏や小泉今日子らと食事会で会っていた。小泉今日子は共演者である薬師丸ひろ子との撮影秘話を山里に明かしていた。役柄では、小泉が音痴である薬師丸へ歌唱指導をするという場面がある。しかしドラマの最後で披露された薬師丸の歌があまりにも上手だったので、小泉は「恥かいたわよ」と本音をもらしたという。それ以外にも小泉は、主役を演じた能年玲奈を山里の前ではあえて「アキ」と呼び、ファンには垂涎ものの裏話を披露してくれたそう。今回、山里が参加した食事は、映画監督・大根仁の誘いによるものだったらしい。その場には森山未來や生田斗真も居たとか。

歳時記

国際協力の日1987(昭和62)年 役所改革の日1969(昭和44)年、千葉県松戸市役所に「すぐやる課」 土の日

月9初「オレ大丈夫かな」



松田翔太(28)が5日、都内で行われたフジテレビ系月9ドラマ「海の上の診療所」(14日スタート、月曜午後9時)の制作会見に出席した。同作は、瀬戸内海の島々を舞台に、無医島を巡る病院船の医師や看護師、島の人々とのヒューマン・ラブストーリー。腕は確かな医師だが、美女に弱く、島のマドンナに恋をしては振られる「寅さん」のような存在を演じる松田は、独特な表現で月9初主演の意気込みを語った。「今までにやったことがないような役。家に帰ってオレ大丈夫かなって思うほどさっけ出しています。自分のかつこ悪いところ、フアニーな部分を前面に出していきたい」NHK連続テレビ小説「あまちゃん」でブレイクした福士蒼汰(20)は、松田演じる医師を慕う看護師役で出演。「最近『あまロス』という言葉があるんですけど、このドラマも『海の上の診療所ロス』って言われるくらい、皆さんの記憶に残ったらいいなと思

ます」と笑顔を見せた。ヒロインの看護師に武井咲、先輩医師役に藤原紀香、船の航海士役で面白いコンビ、デニスの植野行雄らが出演する。

キムタクに半返し of 重圧



「倍返しではなくて、今は『半返し』でいいんじゃない?」という声が、局内からもれてきますよ」大ヒットドラマ「半沢直樹」ですっかり人気を博しているTBS局内に半返しというキーワードが広がっている。「次に始まる木村拓哉のドラマの視聴率です。目標15%ぐらいじゃ納得できませんが、『半沢』の最終回の半分なら20%を超えますからね」制作サイドはプレッシャーを感じているようで、仰天プランまで検討されているという。「キムタクの電波ジャックです。これまで、それをやらなくても視聴率が取れるのがキムタクでした。もしや

れば、かなりのサプライズでしょうね。少し前、中居正広が『ATARU』のときに必死に番宣をしていたから」SMAPというブランド力をどうキープするのか。いや、さらにどう大きくしていくのか、未踏の地を歩くその取り組みが楽しみだ。

竹中直人を「クン」と呼ぶ



長澤まさみ(26)が主演するテレビ朝日「都市伝説の女」(11日スタート、金曜後11・15)の制作発表が、神田明神で行われた。昨年4月期に放送された都市伝説オタクの美人刑事、音無月子(長澤)の活躍をコミカルに描くシリーズ第2弾。前作で米連邦捜査局(FBI)に出向していた月子が帰国し、新部署・非科学事件捜査班に配属される。長澤は「前は1人で突っ走っていたけど、今回は(同僚刑事の)丹内(竹中直人)と57」クンと柴山(平山浩行)35)さんと力を合わせて解決していきます」と話した。「クン」で呼ばれた竹中から「(上司の)班長とは名ばかり。まさみちゃんにめっちゃくちや突っ込

まれて大変。どんどんセリフ変えるし、困った女性です」と暴露され、苦笑した。

桐谷美玲が7代目



桐谷美玲(23)の主演舞台「飛龍伝21」(殺戮の秋)が5日、初演を迎えた。劇作家の故つかこうへいさんが73年に発表した人気舞台で、70年代の安保闘争を背景に、全共闘40万人を束ねる女性委員長・神林美智子と、敵である機動隊隊長との禁断の恋を描く。「飛龍伝」のヒロインはこれまで、富田靖子、広末涼子、黒木メイサらが演じ、今回は7代目。この日の公演直前、意気込みを語った桐谷は「7代目と言われることはプレッシャーだけど、先輩たちと比べてもしようがないので、私にできることをやろうと思います」ときっぱり語った。ほかに神尾佑、細貝圭らが出演。

壇蜜：悪女でドラマ初主演

壇蜜さんが、朝日放送で今



冬に放送されるスペシャルドラマ「悪夢の六号室」でドラマ初主演を果たす。大ヒットドラマ「半沢直樹」(TBS)での好演も記憶に新しいが、今回挑戦するのは浮気した夫の殺害を殺し屋に依頼する「悪女」で「ドS」なキャラクターもある専業主婦。ドラマ初主演について「向いてないことをご理解の上、選んでいただいたことは光栄です。善処します」と控えめに語りながらも、壇蜜さんは肃々とその女性の気持ちに触れたい。見終わった後で、あんな女いたら嫌だと思つてくだされば幸いです」と意気込んでいる。ドラマは、映画化されたデビュー作「悪夢のエレベーター」をはじめ、累計75万部を突破する「悪夢」シリーズを手掛ける若手作家の木下半太さんが原作・脚本を書き下ろした最新作。とある古びたモーター、大金を盗んだ若いカップルの部屋「五号室」と殺し屋の部屋「六号室」に、夫殺しを依頼した妻が現れ、事態は思わぬ方向に転がっていく……とい

うサスペンスコメディだ。壇蜜さんが演じるのは、老舗和菓子屋の三代目の妻で、浮気した夫の殺害を殺し屋に依頼する町田鮎子。一見、大人しくおしとやかなセレブ風のクールな美女だが、攻撃的な性格で情緒不安定な一面もあり、黒髪で妖艶な雰囲気を出す妖しい女。「デニスポールを旦那の口に詰め込む」などの「ドSぶり」も発揮しながら、浮気した夫を追いつめていくといい、番組の飯田新プロデューサーは「新たな魅力をもとった壇蜜さんをお見せします!」と自信を見せている。ドラマは、壇蜜さんのほか、逢沢りなさん、堀部圭亮さん、森本亮治さん、西郷豊さんが出演。ABCローカルで今冬に放送される予定。

佐藤勝利ドラマ初主演



人気グループ「Sexy Zone」の佐藤勝利さんがドラマ初主演を果たす連続ドラマ「49」(フオーティナイン) (日本テレビ)が5日深夜、スタートする。

「101回目のプロポーズ」などのヒット作で知られる野島伸司さんによる脚本で、4人組ビジュアル系エバンゴ「ゴールデンボンバー」(金爆)のギターを担当する喜矢武(きやん)が連続ドラマに初めてレギュラー出演することでも話題となっている。ドラマは新たな自分と出会ってしまった加賀美暖(佐藤さん)の49日間限定の青春学園ストーリー。勉強もスポーツも苦手なひきこもりがちな高校1年生の暖はある出来事をきっかけに、亡くなった父の魂が体に入り込んでしまう。何でも器用にこなす父親の素質のおかげで、勉強もスポーツもできるようになり、暖は一躍学園の人気者になるが……というストーリー。神宮寺勇太さん、安井謙太郎さんらジャニーズJr.の面々も出演するほか、暖が片思いするマナを「乃木坂46」の西野七瀬さん、同級生の幸を山本舞香さん、暖の姉・裕子を野村麻純さん、母親の愛子を紺野まひるさん、裕子の元彼氏でホストクラブで黒服として働く哲也を喜矢武さんが演じる。5日から毎週土曜深夜0時50分?1時20分放送。

電脳新聞

発行 日 10月25日 平成25年

絶好調を陰で支えるのは



「堺さんはドラマや映画の撮影を終えると、1日中カフェで読書をして息抜きをすることが、今回はまったくできていないそうです。彼は『撮影中に買った本が自宅で山積みになっているよ』とボヤいていました」9月22日放送の最終回で42.2%という驚異の視聴率を叩き出した堺雅人(39)主演のドラマ『半沢直樹』(TBS系)。民放ドラマ史上4位の快挙を果たしたが、堺は休む間もなく10月9日から放送されるドラマ『リーガルハイ』の撮影に臨んでいる。堺さんは、前作に続いて撮影漬けの毎日。何カ月間も自宅ですごす時間がままならない状態だそうです。今回はシリーズな『半沢直樹』から一転して、コメディタッチの弁護士ドラマ。しかし、堺さんは特に気負うことな

くハイテンションな演技を炸裂させ、現場の士気を上げてくれています」そんな夫を送り出し、寂しい日々を過ごしているのが新妻・菅野美穂(36)。だ9月下旬の昼下がり、自宅マンションから出てきた彼女は右肩に黒い小型犬が入った大きなバッグを掛け、左手にリードを持っています。繋がれた茶色のトイプードルは、ごきげんな様子で脇を歩いていった。向かった先は、近くの芝生が茂った広場。バッグの扉を開けリードを離すと、2匹の愛犬が勢いよく飛び出す。芝生を駆け回る姿を笑顔で眺めていたが、しばらくすると上着とブーツを脱ぎ捨て一緒に遊び始める。その表情は、とても幸せそうに見えた。菅野さんはかなりの犬好き。堺さんと共演し、交際するきっかけにもなった映画『大奥〜永遠〜右衛門佐・綱吉篇』の現場にも愛犬たちを連れて来ていました。当時はメイク中も愛犬たちそばに置き、『このコたちがいないとダメなの!』と溺愛ぶり

を見せるほど。堺さんは直前まで映画『ひまわりと子犬の7日間』で獣医役を演じていたこともあり、犬の話題で菅野さんを釘付けにしていました「つまり、この愛犬たちが2人の“愛のキューピッド”だったのだ。菅野さんは、かねてより『子供がほしい』と語っていますが、今はこの2匹の愛犬が彼女にとって子供のようにならざるを得ないのです。彼女は仕事をセーブして自宅にすることが多いので、堺さんも帰れない状況を気にしているようです。それでも元気に仕事に出かけられるのは、2匹が家にいてくれることも大きいでしょう」夫がいない新婚生活を、2匹のキューピッドたちが慰めているようだ。

爆問太田、滝クリに嫉妬



ーションで披露した「お・も・て・な・し」で一躍、時の人となった滝川クリスデルの名前を上げ、「最近調子乗ってるから、さんざんいじめて世間からひんしゆくを買いたい」と口火を切り、「流行語大賞狙ってるんじゃないの?」と毒づいた。滝川とは以前、フジテレビ系バラエティ番組『ポンキッキーズ』内の人気コーナー『爆チュー問題』で共演していた太田は「すっかり自分が売れたらネズミ(の衣装)はお断りみたいな雰囲気出してムカついてる」と嫉妬。「昔の映像を流すぞ!」と怪気炎をあげ「僕なりの“お・も・て・な・し”をね」と不敵な笑みを浮かべた。この日の収録でも『京浜急行V.S.東急東横線』のどちらが楽しめるかというテーマについて一般人のゲストが熱く議論。太田は僕は無趣味で、取材で趣味を聞かれても思いつかず困っちゃうから、あれだけのめり込める人はうらやましいね」と話し、熱く語れるものを聞かれると「松田優作の魅力なら!」と目を輝かせていた。

奥田瑛二、娘・を絶賛!

奥田瑛二が娘の安藤サクラ、彼女の夫の柄本佑を主演に迎えて震災をテーマに描いた『今日子と修一の場合』が9、日本外国特派員協会にて上映され、奥田監督、安藤さんが揃って会見に出席した。保険の外交員をしていたが家族との幸せのために他人に体を許したことで故郷を追われた今日子と、母を守るために父を殺害した修一。南三陸町出身の2人がそれぞれの事情で故郷を離れ、やがて震災の瞬間を体験し、それが彼らの人生に大きく影響を及ぼしていくさまを描く。奥田監督の作品に娘の安藤さんが出演するのは2007年の『風の外側』以来となるが、奥田監督は「(2007年)当時は本格映画デビューを果たしたばかりで、父でありつつもどう成長するか?という目線で見ていました。6年経って、見事に第一線級の女優に成長したし、今回の映画は彼女に全て委ねる気持ちで演出した」と娘の成長に目を細める。一方の安藤さんは、6年前と関係性は「変わらなかった」と述べた。「やっぱり親子だし、ほかの監督とは違う、監督と出演者の関係であり、それは多分、何度やっても何年空いても変わらないと思う。ただ、以前よりリラックスして一緒にやれるようになったかな?」と語る。だが、父である監督が独立プロダクションで映画を作り続けることにに関しては「娘として、以前より(制作の)お金のことが気になるようになった」と「家計」の心配をして笑いを誘う。東日本大震災を描くことについては震災時に東京にいて、その後の様々な事象を眺め「変わらなくてはならない」と考えたという奥田監督。「どう津波、そして福島と向き合ったらいいか考えるようになった。被災地を訪れ驚愕し、自問自答したが答えは一つ、自分にしか撮れない、メジャーでは撮れない映画を撮ること、人の感情の奥底を描くことだった」と語る。撮影はまず、生々しい爪跡を残し被災地をフィルムに残すべく、きちんとした脚本が完成する前に南三陸町でラストとなるシーンの撮影を敢行。奥田監督によると、撮影前に最初



に被災地を訪れたその帰りの車の中で「80%のストーリーを考えた」とのこと。その後、先述の被災地での撮影を経て、5日間ほど自宅に閉じこもって脚本の第一稿を完成させたという。2人の姿を描いたことについて、「この故郷に帰ることができない人がどれくらいいるのか? 男と女:全く関係ない2人を表現することで立体的に見せた」と説明し、「心の津波」を描きたかった」と思いを語る。安藤さんは「今日子に對し、共感する部分は個人的にはないが、よくいるタイプだと思うし、今日子と修一のバランスがすごく好きです」と明かした。『今日子と修一の場合』は10月5日(土)より全国公開。

お手持ちのスマートフォンが子機になる
スタイリッシュデザイン電話機

デジタルコードレス電話機
VE-GDW03DL

再び固定電話回帰? だって、電話代易いから・・・
パナソニック新発売

ワイシャツの日1979年
ミステリー記念日1849年
ドガー・アラン・ボー没
国際ハピタットデー

歳時記

福くん米映画祭受賞感謝



鈴木福くん（9）が6日、「ラゾーナ川崎」で行われた初主演映画「コードモ警察」のブルーレイ（BD）・DVD発売記念イベントに、福田監督、本田望結ちゃんと登場。先日、米テキサスのファンタスティック映画祭で最年少で主演男優賞を受賞したことについて、「50歳」の「デカ長」役を演じた福くんは、「賞をとれたのもみんなのおかげ。監督がデカ長にしてくれたからとれた賞」と笑顔で感謝。「これで終わらせたくないので、パート2とかできるように応援よろしくお願いします！」と続編製作に向けてしっかりとアピール。この日のイベントには、福田監督や福くん、望結ちゃんをはじめ、おしゃやれでプレイボーイな刑事・エナメル役の相澤侑我くん、ベテランのナベさん役の錦木海智くん、食いしん坊のイノさん役の青木勤都君くん、頭脳派のスマート役の秋元黎くん、武闘派のブル捜査課のメンバーが登場。

メンバーが登場するなり、会場からは「かわいいー!」と黄色い歓声が飛び交った。イベントでは、同受賞を記念して、メンバーからの賞状を望結ちゃんが福くんに手渡し、福田監督からトロフィーを贈られる場面もあった。福田監督から「日本アカデミー賞狙えるかもよ」と言われた福くんは、「がんばります!」と宣言していた。映画は、ドラマ「33分探偵」「勇者ヨシヒコと魔王の城」などで知られる福田監督のオリジナル脚本で、悪の組織によって特殊捜査課が全員子供にされてしまったという奇抜な設定で展開された刑事ドラマの劇場版。悪の組織「レッドヴィーナス」から、来日するカゾキスタン大統領の暗殺予告が届き、刑事らはその計画を阻止し、大人に戻るのか…というストーリーが展開する。福君ら特殊捜査課メンバーのほか、警察庁のエリート刑事・間聖四郎役でアイドルグループ「Sexy Zone」のマリウス葉さん、記念日好きなデカ長の恋人役で吉瀬美智子さんが出演したほか、ゲストに山本裕典さん、北乃きいさんも出演した。

メンバーが登場するなり、会場からは「かわいいー!」と黄色い歓声が飛び交った。イベントでは、同受賞を記念して、メンバーからの賞状を望結ちゃんが福くんに手渡し、福田監督からトロフィーを贈られる場面もあった。福田監督から「日本アカデミー賞狙えるかもよ」と言われた福くんは、「がんばります!」と宣言していた。映画は、ドラマ「33分探偵」「勇者ヨシヒコと魔王の城」などで知られる福田監督のオリジナル脚本で、悪の組織によって特殊捜査課が全員子供にされてしまったという奇抜な設定で展開された刑事ドラマの劇場版。悪の組織「レッドヴィーナス」から、来日するカゾキスタン大統領の暗殺予告が届き、刑事らはその計画を阻止し、大人に戻るのか…というストーリーが展開する。福君ら特殊捜査課メンバーのほか、警察庁のエリート刑事・間聖四郎役でアイドルグループ「Sexy Zone」のマリウス葉さん、記念日好きなデカ長の恋人役で吉瀬美智子さんが出演したほか、ゲストに山本裕典さん、北乃きいさんも出演した。



AKB48を卒業した秋元才加が、来年公開の映画『奴隷区 僕と23人の奴隷』で俳優の本郷奏多とダブル主演することが明らかとなった。同映画の原作は、小説投稿サイト「E☆エブリス」で1600万アクセスを記録した小説。漫画化された後に今回の実写化が実現した人気作品だ。物語は、勝負に勝つと相手を奴隷にすることができるとある機械「SCM」を手に入れた人間たちが心理戦を繰り広げるといふもの。少し前までアイドルだった秋元が、一風変わった「奴隷もの」に主演するということになるが、秋元本人は「(壇蜜主演の)映画『私の奴隷になりなさい』を見て『奴隷もほしいし、奴隷になってみたい』と思っていたところにこの話をいただいた」と、SMに憧れているととれる発言をしている。合わせて、劇中での喫煙シーンの写真も公開されたが、ネット上ではタバコを吸っている姿が「アイドル時代にはありえない」「思った以上に似合うね」などの声が上がっている。AKB48卒業時には「樹木希林さんのような女優さんになりたい」と将来の目標を語った秋元。「殺人鬼や娼婦のような、絶対にアイドルがやらないような役に挑戦したい」とも意気込んでいただけに、まずはその第一歩というところだろうか。「7月から8月にかけて、AKBでは秋元をはじめ主要メンバーの卒業が相次ぎました。板野はムック本でセミヌードを公開したり、バラエティ番組で“キラキラすぎる”自宅を公開したりと話題になっている、篠田はプロデューサー兼デザイナーを務めるファッションブランド「ricori」が1店舗閉鎖しましたが、拡大を狙っているともいわれています。しかし、卒業後も一番仕事に恵まれているのは秋元ではないでしょうか。秋元はもともとミュージカルや舞台の仕事が多い芸達者で、来年2月からは三谷幸喜の舞台『国民の映画』にも出演が決定しています。三谷は気に入った役者を連続して起用する傾向があるので、秋元もこれを機に『三谷組』となる可能性も。近い将来、三谷が監督を務める映画にも出演する機会があるかも

しれませんね」前途洋々といった感じの秋元だが、AKB時代はそこまで恵まれていたわけではなかった。ファンの間ではSNH48の宮澤佐江とともに「ツイータワー」と呼ばれるなど、目立つのはその長身（166cm）やサバサバした男前キアラであることがほとんど。卒業公演では「ゴリラ」と呼ばれることにちなんでゴリラの衣装で登場、差し入れにバナナを配るなどのパフォーマンスを見せたが、大島優子が「あの人、異端児っぽかった」と語ったこともあるように、アイドル性という意味では決して高くなかった。アイドルを卒業し、女優業も順調で、さまざまな仕事のオフアールが増加している秋元だが、今後はどういった仕事か考えられるのだろうか。「卒業後のイベントで峰不二子のコスプレを見せたように、もともと大人っぽい秋元はセクシー路線の芽もある。以前には鍛え上げられた腹筋をTwitterでアップして話題になりましたが、東京マラソンを完走するなど“肉体派”の一面もあるの、アクション系と探られると「あこがれま

間を花粉症にしたがる花粉”という奇妙な設定の役を声だけで演じ切り、ネット上で『うますぎる』と絶賛されていました。こういった、当然ながら正解なんてないものに物おじせず挑戦し、なおかつ魅了できるというのは十二分に才能だと思います。是非とも声の仕事にも本格的に挑戦してもらいたいですね」秋元は以前のインタビューで「自分の殻を破って、いろんな意味で周囲の期待を裏切っている女優になれたらいいなと思います」と目指す女優像を語っている。今後の活躍しだいでは、「元AKB」という肩書きが最初に外れる卒業生になるのかもしれない。

ギャップ萌え堀北真希

堀北真希（25）が6日、都内で写真集「Dramatic」の発売記念会見を行った。7月中旬にアメリカ西海岸で撮影した25歳のメモリアルブック。5年ぶりの写真集。この日は堀北の25歳の誕生日。これから挑戦したいことは「特にないですね」と自然体を示したが、大人の恋愛は「と探られると「あこがれま



出しの衣装を着たクールな表情のそれ。『海外でこんなセクシーな格好で歩いて、ナンパとかされませんでしたか?』と心配されると「撮影でみんなでしたので大丈夫でした。でも、1人でいたらナンパされたかもしれないですね」と、笑いを誘った。お腹や背中を披露したセクシーな写真にも挑戦。「自分でも新鮮でした。普段見ることがないので」と充実感いっぱいにつくり。腹筋が割れていることを指摘されると「そうなんです。鍛えることが好きで、普段からちよつと走ったり筋トレしたりしています。あまり腹筋を見てもらう機会もないので、ぜひ見てほしいですね。腹筋も背筋も鍛えているので」とアピールし、意外な一面をのぞかせた。

電脳新聞

発行 10月08日 平成25年

天皇、皇后両陛下が
国体ボクシングを観戦



天皇、皇后両陛下は7日午前、日野市の日野市市民の森ふれあいホールで、第68回国民体育大会「スポーツ祭東京2013」のボクシング競技を観戦された。両陛下が国体でボクシングを観戦されるのは初めて。試合は少年男子のライトフライ級とフライ級の準決勝で、両陛下は激しい打ち合いを真剣な表情で見守り、盛んに拍手を送られた。

木村カエラさん女兒出産



瑛太（30）と木村カエラ（28）夫妻に第2子女兒が

誕生した。7日付の双方のオフィシャルホームページを通じて発表した。2人は2010年9月に結婚。同年10月には第1子となる長男が誕生していた。なお、いつ出産したかなどは明かされていない。カエラのホームページでは、「先日、私たち夫婦の間にかわいい女の子が誕生しました。家族が一人増え、たくさん幸せを感じています。生まれてきてくれてありがとうございます」と心の底から思います。守りたいと思える存在が近くにいてくれることは、私自身にとてつもなく大きな勇気、元氣と希望を与えてくれます」と、喜びをつづることに。一方の瑛太のホームページでは、「無寄せている。事に、元氣な女の子が産まれました。私は男兄弟で育ったので、娘の扱いに今からテンヤワンヤしています」と、実感を寄せている。

不思議トークにタモリも

「あまちゃん」の主人公を演じた能年玲奈（20）が7日、「笑っていいとも！」



のテレフォンショッキングに生出演した。タモリが「さあ、今日は初登場ですね。能年玲奈ちゃん、どうぞ！」と呼び込んだのに応えてチエックのブレザーに黒いサルエルパンツの能年が現れると、拍手と「可愛い！」などの大歓声でスタジオが揺れた。小泉今日子や宮藤官九郎ら出演者、関係者たちの花束に埋められたかのような席に着くと、タモリの顔は見ず、きよきよと興味深げにスタジオ中を見回した。冒頭、タモリに「色、白いね」と褒められて「ファンデーションを」と答えるとスタジオが笑いに包まれた。タモリも「そりや塗るでしょう」とあきれ顔。さらに「目がキラキラしてるね」と重ねて褒められると「この間、渡辺えりさんに、小動物みたいに殺されたいために黒目が大きいんだと言われて」と意味不明のリアクションで、タモリも「はっ、殺されそうになったことあるの？」と思わず聞き返した。経歴の話になって「最初か

ら女優を目指したの？」と尋ねられたところ、小学生のころはモデル志望で「パリコレに出るんだ」と思っていたのだとか。「楽しいうなものに飛びついていった」そのころは、モデルの次にお笑い芸人を目指し、お笑いコンビの「レギュラー」が好きで「あるある探検隊」のマネなどをしていた。友達とコントを作ったこともあると打ち明け、タモリにそのあら筋を説明すると、「お笑い芸人にならなくてよかったね」と、またあきれた。さらには「絵を描くのが好きで、イラストを描く人にもなりたかった」そうで、「あまちゃん」撮影前に描いた絵が披露された。黒い長髪の少女の横顔の背景に魚群が泳いでいる不思議な雰囲気の絵で、「魚が好きなんです、フォルムが」。あまちゃんに出演したさかなクンのことも大好きで、「いるだけでその場が幸せな空気になって」、共演を大いに楽しんだようだ。能年の出演時間は異例の約40分にも及んだ。いろんなゲストとトークしてきたタモリも何度か言葉に詰まるような不思議トークの連発で、デスクに突っ伏す場面も。能年の不思議キャラクターがくつき



評価を上げたイノッチ

り描き出された。5月17日に脚本家の宮藤官九郎が登場したのを皮切りに、先輩海女役の美保純（6月18日）、彼氏役・福士蒼汰（7月16日）、芸能プロデューサー役・古田新（8月16日）、母・天野春子の少女時代を演じた有村架純（8月19日）、先輩海女役の渡辺えり（9月5日）、寿司屋の大將役・ピエール瀧（9月23日）、作曲担当の太田良英、喫茶店マスター役・松尾スズキと相次いで登場し、撮影秘話などを披露、そしてついにこの日、主演女優の能年が真打ちとして「降臨」した。9月20日に出演したNHK「あさイチ」では、井ノ原快彦、有働由美子アナとのトークで自分のことを「生ごみみたい」と表現するなど、天然すぎる素顔を見せていた。

終わった直後の「あさイチ」での、有働由美子アナ（44）と井ノ原快彦（37）の受けコメントだ。ドラマウオッチャーの評価も高い。「特に井ノ原さんの解説は鋭く、『潮騒のメモリー』と『セーラー服と機関銃』の歌詞がリンクしていると指摘したときには、ネット上でカリスマ扱いされるほどでした」番組出演者の夏ばつば役の宮本信子（68）や能年も「あさイチ」に出演したときに、「（受けコメントを）楽しみにしている」と絶賛するほど。ドラマ人氣に一役買ったといってもいいだろう。そんなイノッチだが、こんな場所でも話題になっていた。二子玉川のオペレルショップ店員が言う。「休日には奥さんの瀬戸朝香（36）さんとご来店します。お子さんを抱っこしながら、瀬戸さんが選んだ服を見て、『いいねえ』と、褒めコメントばかり。店員にも気さくに話してくれて、偉そうな態度を見たことはなく、店員の間では『あんな旦那さんが欲しい』と評判です」私生活でも、「受け」が好評のようだ。

しまむら「土下座」事件

札幌市の「ファッションセンター」しまむら苗穂店」で



従業員に土下座をさせ、その写真をツイッターで公開していた介護職員の女性（43）が0月7日、強要の疑いで札幌・東署に逮捕された。女性には9月3日、購入した商品に穴が開いていたとして、店までの交通費を支払うよう要求するともに、店員2人に土下座をさせ、その様子を携帯電話で撮影した。女性は同日、写真を実名付きでツイッターに投稿、ネット上で話題となり、テレビなどでも報じられる騒ぎに。店員が9月下旬に被害届を出していた。現在ネットには、家族全員の顔写真等個人情報が出た。ネット上に流出した情報はもう消せない

歳時記

寒露（二十四節気）雁来る（七十二候）国立公園制定記念日1931年（昭和6年）リーダーディスクの日1981年

視聴率下降止まらず



元AKB48・前田敦子主演の時代劇『あさきゆめみし〜八百屋お七異聞』(NHK/木曜20:00)の視聴率の下降が止まらない。同作は、お七(前田)が恋人(池松壮亮)に会いたい一心で放火事件を起こし、火刑に処された1683年の実話「八百屋お七の放火事件」を描いた悲恋時代劇。今後、前田の“火刑シーン”も登場すると言われているが、宣伝不足のせいも、現在のところさほど話題にはなっていないようだ。先月19日の初回も平均視聴率5.8%と振るわなかったが、第2話で5.0%、今月3日放送の第3話で4.0%と、回が進むごとに落ち込みを見せている。あまり視聴率を気にしないといわれるNHKだが、同作には並々ならぬ熱意を見せていただけに、関係スタッフらの間では「前田がこんなに数字を持つていないなんて…」と落胆ムードが漂っているという。また、視聴者からは「元AKBセンターというだけで主役に抜擢し

たツケ」4.0%なんて、民放なら打ち切りレベル」と冷やかな意見が挙がっている。「前田さんの演技に対し、『表情がいい』『回を追うごとに成長が見られる』と好意的な感想もある一方で、相変わらず『大根すぎて見てられない』『セリフが聞き取りづらい』という批判が目立ち、中には『受信料を払いたくなくなつた』といった厳しい声まで噴出している。前田さんが連ドラで主演を務めるのは、夜9時台で5.5%を記録した伝説的低視聴率ドラマ『花ざかりの君たちへ〜イケメン☆パラダイス〜2011』(フジテレビ系)以来、約2年ぶり。彼女には

気の毒ですが、『あさきゆめみし』が盛り返しでもしない限り、業界内で“低視聴率女優”のレッテルが貼られることは免れないでしょう。3日に『スタジオパークからこんにちは』(NHK)に出演したAKBの大島優子が、小さい頃から時代劇に出たかったために「これまで『ピアスの穴』を開けなかった」というエピソードを披露。そのため、一部では「前田より大島主演のほうがよかった」という声が高まっているようだ。が、今後、前田が女優とし

て広く評価される日は来るのだろうか?

内村・タカニュース帯に



「ウッチャンナンチャン」の内村光良さんが7日、MCを務めるバラエティー番組「そうだ旅(どっか)に行こう。」(テレビ東の会)に登場。番組は10月からゴールデンタイムに“昇格”し、午後6時半からスタートするが、内村さんは「気負わずマイペースにいきたい」とこれまでと変わらな

う番組として、2011年12月に特別番組としてスタート。12年4月からレギュラー化され、深夜枠で放送されていたが、10月からゴールデンタイムに“昇格”し、放送時間を30分拡大して1時間半番組として放送する。会見には、番組に出演するお笑い芸人の土田晃之さん、元AKB48でタレントの大島麻衣さん、同局の相内優香アナウンサーと、伊藤隆行プロデューサーも登場。番組の魅力について、内村さんは「企画をスタッフがタレントに頼り切っていて、行き当たりばったり感が甚だしい」と辛口で話しながらも、「池上季実子さんや高岡早紀さんといった女優さん自ら撮影交渉をするところはこの番組ならではの」と紹介した。番組内容にちなみ、「突然休みをもらったら?」と聞かれた内村さんは、「前回土田くんと大宮に泊まって不満足な旅になったので、今度は土田くんと満足のいく旅をしたい」と笑顔で話していた。15日の初回放送SPでは、スタジオゲストに多岐川裕美さんが登場し、お笑いトリオ「森三中」の大島美幸さんと村上知子さん、お笑いコンビ「たんぽぽ」の川村エミコさん

による「食い尽くし旅 in 那須高原」土田さん、つるの剛士さん、若手芸人による「番組で観たグルメ食べ尽くし in 福岡」、池上さんと高岡さんによる「女優の休日 in 湘南」、ウド鈴木さんの連続コーナー「混浴温泉鈴木草津編」を放送予定。番組は15日から毎週火曜午後6時半?7時54分放送。

永作博美:ジョージアCM



永作博美さんが、缶コーヒ「ジョージア」の秋冬キャンペーン「ほっとジョージア」のイメージキャラクターに起用され、14日から全国で放送される新CM「HOT」編に寒空の下で働く男性たちを癒やすなじみの店の店長役で登場する。CMの舞台は、働く男性たちの心の中にだけ存在するという、なじみの店「GEORGIA」。作業員たちが建設現場近くの自動販売機をドアのように開けて入って行くと永作さん演じる店長が待っていて、仕事で張り詰めた気持ちをそっと解いて、忙しい日常

から解放してくれる…という内容。カウンター越しに突然、店長(永作さん)から頬を触れられた作業員が意外な展開に思わず頬を赤らめるシーンなども登場する。キャンペーンが始まる14日に誕生日を迎える永作さんは「お家で家族みんなと、このジョージアのCMを見られたらうれしいですね。あつ、これ初めて見たって感じで、ゆつくり休めていたら」と話し「でも、私よりも皆さんがこのCMを見て、ホッとしていただけたらと思います」とコメントしている。

ローリン・ヒルが出所



2005年から2007年分の所得約180万ドル(約1億8,000万円)に掛かる所得税を支払わず、脱税の罪で実刑判決を受けたR&Bシンガーのローリン・ヒルが出所したとTMZ.comが報じた。今年7月に3か月の禁固刑を言い渡されたローリンは、裁判中さらに2008年から2009年にかけての所得約230万ドル(約2億3,000万円)の申告漏れ

も発覚したが、現在支払わなければならない税金のうち、97万ドル(約9,700万円)は支払い済みだという。出所後は3か月間の自宅軟禁を経た後も、1年間は仮釈放期間として扱われるとのこと。服役中に新曲「コンシューマリズム(原題)/Consume rism」をリリース。同曲は刑務所に入る前にレコーディングしていた曲で、当時の彼女の精神状態などを反映しているという。

加護亜依が復帰ユニット

新事務所への移籍と芸能界復帰を発表した元モーニング娘。の加護亜依(25)が7日、ガールズユニットを結成するためにオーディションを行うと発表した。ブログと公式サイトによると、特定のプロダクションと契約していない15歳から21歳までの一般女性を2~4人、さらに歌詞、楽曲、衣装なども募集。ファン投票でメンバーが決まるという。ライブ中心の活動をしていくという。



優陣が着物姿披露



八千草薫と檀れい、芦田愛菜が、丸の内ピカデリーで行われた映画『くじけないで』の完成披露試写会に着物姿で出席した。同作は今年1月に101歳で亡くなった詩人・柴田トヨさんの半生を描いた感動作。トヨさんの幼少期を演じた芦田は「同じくらいの歳ののに、お母さんから離れて奉公に行って『お母さんを助けるために』って思えるのがすごい」と語り、トヨさんの物語に大きな感動を受けた様子だった。この日「栃木弁のお芝居は難しかったけど、頑張りました」と元氣いっぱいにあいさつした芦田。赤ちゃんをおんぶしてあやすシーンの撮影を振り返り「後ろに倒れてしまわないように、耐えるのが大変でした」と苦勞を明かして会場をほつこりとした笑いに包む。さらにトヨさんの若い頃を演じた檀は、八千草と宝塚歌劇団の先輩・後輩という間柄。以前から

八千草に憧れていたことを明かし、「うれしいのと同じ時に、とにかく八千草さんに失礼にならないようにしつかりしないと、思っていました。撮影中は愛菜ちゃんが演じたトヨさんのバトンを受け取って、それを八千草さんにちゃんと渡そうと思って演じていました」と真摯な思いを吐

異色時代劇で初共演



玉木宏と女優・石原さとみが、フジテレビと東映製作による新作映画「幕末高校生」で時代劇に初主演する。「時代劇が衰退していくなかで、文化を継承していく」というコンセプトを掲げ、若い世代をターゲットに5年に及ぶ構想を経て練り上げられた、フジテレビ渾身の一作。細川ふみえ、武田真治らが出演した1994年の同名テレビドラマに着想を得て、伝統的な時代劇にポップな要素を盛り込んだ、新たな時代劇として送り出す。「デトロイト・メタル・シティ」などで知られる李闘士男監督がメガホンを取り、製作陣の「今を生きてる全ての人が、『昔から日本が変わらず持っている心』というものを今一度思い出し、欲しい」という願いとともに、「この作品を見て

りも出席し、主題歌を初披露し、観客を沸かせた。

時は1868年。勝海舟は、新政府軍と幕府軍による無益な戦いを避けるため、西郷隆盛との和平交渉に奔走していた。そんなある日、勝は未来からタイムスリップしてきた高校教師・未香子と出会う。未香子は、西郷からの返事がないことに気をもむ勝に「和平交渉が行われ、江戸で戦は起こらない」と打ち明けるが、未来は思いもよらぬ方向に動き出していた。玉木は、激動の時代・幕末で、未来をかけた戦いに身を投じる勝海舟役に挑戦。「現代と幕末という2つの時代が融合した話で、とても面白い」という本作で、「過去、諸先輩方がたくさん演じられてきた『勝海舟』ですが、今改めて自分がそれを演じる意味や、彼の新しい面を提示したいという気持ちを強く持つようにしています」と意気込んだ。李監督は、堅いイメージではなく「今回は柔らかい、かわいい勝海舟像を作りたい。奥さんに手玉に取られていたりする、ちょっと子どもっぽくて無邪気な一面を見せられれば。後半の凄味と真逆の可愛らしさを存分に出していきたいので玉木さんと相談しながら作り上げていきます」と新たな勝海舟像の構築に挑む。現代から過去を訪れる未香子を演じる石原は、役どころを「ある意味人間らしい臆病なところがある女性」と分析し、「強すぎていけないですし、ドラマチックにしすぎるのも何か違う。ワンシーン、ワンシーン、そういう細かいところに気を付けながら未香子を演じています」。

そして「時代劇のセット、幕末スタイルの和装の皆さんの中に、現代の服を着た私たちが入るといって『差』なんかも、この作品の見どころのひとつだ」というので、それを楽しみたい」とアピールした。李監督は、「特に石原さんのテンポ感はずば抜けていると感じたし、お芝居の話をしているも反応が非常にいいから、とても進めやすい。何よりとても元氣なお芝居をしてくれて、非常に面白い」と信頼を寄せた。

燃えるが融通の利かない黛真知子の「凸凹」コンビが活躍する弁護士コメディの新シリーズ。今回新たに小雪さん、岡田将生さんが演じる個性的なキャラクターが加わり、前作を超えるストーリーが展開される。同作は、「法律」と「笑い」という相反する2つの要素が絶妙に組み合わせられたコメディとして、第50回ギャラクシー賞、第39回放送文化基金賞など、数々の賞を獲得し、高い評価を得た連続ドラマ。今年の4月にはスペシャルドラマとして放送された。今シリーズでは、堺さん、新垣さんのほか、前回に引き続き古美術事務所の事務員で世話係の服部を里見浩太朗さん、三木法律事務所の所長・三木長一郎を生瀬勝久さん、長一郎の美人秘書・沢地君江を小池栄子さん、情報屋兼便利屋の加賀蘭丸を「KAT?TUN」の田口淳之介さんが演じる。さらに新レギュラーとして、保険金殺人の罪で死刑判決を受けた「悪女」の安藤貴和役で小雪さん、古美術、黛のライバルになっていく「ゆとり」弁護士・羽生晴樹役で岡田さん、羽生が設立した弁護士事務所所属する本田ジェーン役で黒木華

さんらが出演する。第1話は、古美術（堺さん）の元に「骨のある案件」がやってくる。クライアントは運輸会社社長とその娘の被害、殺害未遂容疑で死刑を宣告された安藤貴和（小雪さん）。2審が進行中の貴和には2度の離婚歴があり、元夫たちの不審死から保険金目当ての疑惑も持たれている。黛（新垣さん）と拘置所を訪ねた古美術は、やる気はなかったものの貴和のある提案で引き受けることに……というストーリー。初回のスペシャルゲストとして、松平健さんが貴和の裁判を担当する主任検事の醍醐実役で登場する。主題歌は人気ヒップホップユニット「RIP SLYME」の書き下ろしの新曲「SLY」。9日から毎週水曜午後10時放送。

蘭寿とむ5月退団へ



花組トップスター蘭寿とむが8日、来春5月に退団を発表した。94年、過去最高倍率だった48・25倍の難関を突破し、宝塚音楽学校に首席入学。

優陣が着物姿披露



八千草薫と檀れい、芦田愛菜が、丸の内ピカデリーで行われた映画『くじけないで』の完成披露試写会に着物姿で出席した。同作は今年1月に101歳で亡くなった詩人・柴田トヨさんの半生を描いた感動作。トヨさんの幼少期を演じた芦田は「同じくらいの歳ののに、お母さんから離れて奉公に行って『お母さんを助けるために』って思えるのがすごい」と語り、トヨさんの物語に大きな感動を受けた様子だった。この日「栃木弁のお芝居は難しかったけど、頑張りました」と元氣いっぱいにあいさつした芦田。赤ちゃんをおんぶしてあやすシーンの撮影を振り返り「後ろに倒れてしまわないように、耐えるのが大変でした」と苦勞を明かして会場をほつりとした笑いに包む。さらにトヨさんの若い頃を演じた檀は、八千草と宝塚歌劇団の先輩・後輩という間柄。以前から

八千草に憧れていたことを明かし、「うれしいのと同じ時に、とにかく八千草さんに失礼にならないようにしつかりしないと、思っていました。撮影中は愛菜ちゃんが演じたトヨさんのバトンを受け取って、それを八千草さんにちゃんと渡そうと思って演じていました」と真摯な思いを吐

異色時代劇で初共演



玉木宏と女優・石原さとみが、フジテレビと東映製作による新作映画「幕末高校生」で時代劇に初主演する。「時代劇が衰退していくなかで、文化を継承していく」というコンセプトを掲げ、若い世代をターゲットに5年に及ぶ構想を経て練り上げられた、フジテレビ渾身の一作。細川ふみえ、武田真治らが出演した1994年の同名テレビドラマに着想を得て、伝統的な時代劇にポップな要素を盛り込んだ、新たな時代劇として送り出す。「デトロイト・メタル・シティ」などで知られる李闘士男監督がメガホンを取り、製作陣の「今を生きてる全ての人が、『昔から日本が変わらず持っている心』というものを今一度思い出して欲しい」という願いとともに、「この作品を見て

りも出席し、主題歌を初披露し、観客を沸かせた。

時は1868年。勝海舟は、新政府軍と幕府軍による無益な戦いを避けるため、西郷隆盛との和平交渉に奔走していた。そんなある日、勝は未来からタイムスリップしてきた高校教師・未香子と出会う。未香子は、西郷からの返事がないことに気をもむ勝に「和平交渉が行われ、江戸で戦は起こらない」と打ち明けるが、未来は思いもよらぬ方向に動き出していた。玉木は、激動の時代・幕末で、未来をかけた戦いに身を投じる勝海舟役に挑戦。「現代と幕末という2つの時代が融合した話で、とても面白い」という本作で、「過去、諸先輩方がたくさん演じられてきた『勝海舟』ですが、今改めて自分がそれを演じる意味や、彼の新しい面を提示したいという気持ちを強く持つようにしています」と意気込んだ。李監督は、堅いイメージではなく「今回は柔らかい、かわいい勝海舟像を作りたい。奥さんに手玉に取られていたりする、ちょっと子どもっぽくて無邪気な一面を見せられれば。後半の凄味と真逆の可愛らしさを存分に出していきたいので玉木さんと相談しながら作り上げていきます」と新たな勝海舟像の構築に挑む。現代から過去を訪れる未香子を演じる石原は、役どころを「ある意味人間らしい臆病なところがある女性」と分析し、「強すぎてもいけないですし、ドラマチックにしすぎるのも何か違う。ワンシーン、ワンシーン、そういう細かいところに気を付けながら未香子を演じています」。

そして「時代劇のセット、幕末スタイルの和装の皆さんの中に、現代の服を着た私たちが入るという『差』なんかも、この作品の見どころのひとつだ」と思うので、それを楽しみたい」とアピールした。李監督は、「特に石原さんのテンポ感はずば抜けていると感じたし、お芝居の話をしているも反応が非常にいいから、とても進めやすい。何よりとても元氣なお芝居をしてくれて、非常に面白い」と信頼を寄せた。

燃えるが融通の利かない黛真知子の「凸凹」コンビが活躍する弁護士コメディの新シリーズ。今回新たに小雪さん、岡田将生さんが演じる個性的なキャラクターが加わり、前作を超えるストーリーが展開される。同作は、「法律」と「笑い」という相反する2つの要素が絶妙に組み合わせられたコメディとして、第50回ギャラクシー賞、第39回放送文化基金賞など、数々の賞を獲得し、高い評価を得た連続ドラマ。今年の4月にはスペシャルドラマとして放送された。今シリーズでは、堺さん、新垣さんのほか、前回に引き続き古美術事務所の事務員で世話係の服部を里見浩太朗さん、三木法律事務所の所長・三木長一郎を生瀬勝久さん、長一郎の美人秘書・沢地君江を小池栄子さん、情報屋兼便利屋の加賀蘭丸を「KAT?TUN」の田口淳之介さんが演じる。さらに新レギュラーとして、保険金殺人の罪で死刑判決を受けた「悪女」の安藤貴和役で小雪さん、古美術、黛のライバルになっていく「ゆとり」弁護士・羽生晴樹役で岡田さん、羽生が設立した弁護士事務所所属する本田ジェーン役で黒木華

さんらが出演する。第1話は、古美術（堺さん）の元に「骨のある案件」がやってくる。クライアントは運輸会社社長とその娘の被害、殺害未遂容疑で死刑を宣告された安藤貴和（小雪さん）。2審が進行中の貴和には2度の離婚歴があり、元夫たちの不審死から保険金目当ての疑惑も持たれている。黛（新垣さん）と拘置所を訪ねた古美術は、やる気はなかったものの貴和のある提案で引き受けることに……というストーリー。初回のスペシャルゲストとして、松平健さんが貴和の裁判を担当する主任検事の醍醐実役で登場する。主題歌は人気ヒップホップユニット「RIP SLYME」の書き下ろしの新曲「SLY」。9日から毎週水曜午後10時放送。

さんらが出演する。第1話は、古美術（堺さん）の元に「骨のある案件」がやってくる。クライアントは運輸会社社長とその娘の被害、殺害未遂容疑で死刑を宣告された安藤貴和（小雪さん）。2審が進行中の貴和には2度の離婚歴があり、元夫たちの不審死から保険金目当ての疑惑も持たれている。黛（新垣さん）と拘置所を訪ねた古美術は、やる気はなかったものの貴和のある提案で引き受けることに……というストーリー。初回のスペシャルゲストとして、松平健さんが貴和の裁判を担当する主任検事の醍醐実役で登場する。主題歌は人気ヒップホップユニット「RIP SLYME」の書き下ろしの新曲「SLY」。9日から毎週水曜午後10時放送。

蘭寿とむ5月退団へ
花組トップスター蘭寿とむが8日、来春5月に退団を発表した。94年、過去最高倍率だった48・25倍の難関を突破し、宝塚音楽学校に首席入学。



蘭寿とむ5月退団へ
花組トップスター蘭寿とむが8日、来春5月に退団を発表した。94年、過去最高倍率だった48・25倍の難関を突破し、宝塚音楽学校に首席入学。

電脳芸能新聞

発行 株式会社 百草舎
平成25年10月10号

ジャニーズ初の契約解除



ジャニーズ事務所は9日、9月30日付けでKAT-TUNの田中聖(27)との専属契約を解除したとFAXで発表した。“解雇理由”は副業禁止の所属タレントによる飲食店経営、事務所を介さないライブ開催とクラブDJ出演、タトゥー、女性問題とみられる。メジャーデビューした現役タレントの契約解除は初めて。KAT-TUNは今後、4人で活動を続ける。田中はタレント活動の続行を希望している。ジャニーズ事務所入所から16年目を迎えた田中聖が度重なるルール違反により事実上の“解雇”を通告された。現役所属タレント初という前代未聞の解除に田中は「事務所から発表があったとおりです。メンバーには申し訳ないという謝罪の気持ちを伝えました」とコメントした。事務所によると、田中は所属タレントとして度重なるルール違反を犯し、再三の厳重注意にもかかわらず態度を改めなかったことから、先月30日付けで契約を解除された。犯罪行為はないという。主な契約解除理由は5つ。ジャニーズ事務所は副業を禁じているが、田中は飲食店を経営。ほかに、独自のライブ活動、DJ出演、女性問題、タトゥーが違反に当たるとみられる。06年に6人でデビューしたKAT-TUNは10年に脱退した歌手・赤西仁(29)に続くメンバーの離脱に見舞われ、これで4人となった。

えらい本撮りやった



元オセロの中島知子(42)と女優の酒井法子(42)が、明石家さんま(58)が司会を務める『さんまのまんま』(フジ)で、それぞれ芸能活動復帰後初のバラエティ

出演を果たすことがわかった。番組公式ホームページによると、2人の出演予定は、中島が10月12日、酒井が同月19日となる模様。すでに収録は終わっているとのこと、さんま自身もラジオでこのことに触れ、「えらい本撮りやった」と感想を漏らしている。ネット上では早くも話題に。「さすがさんまw」「さんまにしか相手できない」などといったコメントが多く見られた。「中島さんと酒井さんを相手にできるのは、やはりさんまさんくらいしかないでしようね。もちろんバラエティという形式でなければ、相手役を務めることは簡単でしょうが、笑いを作り上げる番組で、あれだけの騒動を起こしたタレントを扱うのは大変だと思えます。その点、さんまさんにかかればどんな問題でも笑いに変えられますからね。そうしたことは賛否あるでしょうけど、酒井さんは罪を償っているわけですし、中島さんはそもそも悪いことをしたわけではないので、さんまさんもイケると判断したのでしょう。さんまさんなら凶悪犯罪でもない限り何でも笑いに変えてしまいますよ」「やっぱり今の吉本と

いうのは、ダウンタウンさんの力が圧倒的に強いんですよ。直接的にどうこうつていうのではないのですが、あの一派に属していないと“よその”扱いされるようなところがあるんです。会社全体の雰囲気という感じがですね。ただ、そんな中でもさんまさんだけは違っていて、派閥どうこうを一切気にしない人ですね。自分が面白いと思えば、誰でも付き合うことのできる人だと思います。実際、事務所を跨いでの交友関係も多いです。きつとさんまさんにとっては、事務所や派閥などといった人間関係は何の問題でもないでしょう。面白い面白くないかだけが気になるのだと思います。だから、今回の中島さんと酒井さんというゲストも実現したのではないでしようか」今年4月、洗脳騒動が起きてから約2年ぶりに芸能活動を再開した中島と、2009年11月に覚せい剤取締法違反で有罪判決を受け、執行猶予期間明けの昨年11月に芸能界に復帰した酒井。ともに芸能活動に復帰して間もないが、2人はすでにそれぞれ主演映画がクランクアップしているという状況。中島は、ビッグダディの元妻でタレント

の美奈子の自叙伝を映画化した映画『ハダカの美奈子』を11月9日に、酒井は『私の奴隷になりなさい』の亀井亨が監督を務めた『空蟬の森』を来年に公開する予定となっている。話題性のあるうちの主演起用という見方もできるだろうが、それぞれ復帰後の芸能活動は順調といえる。そして今回の『さんまのまんま』の反響によつては、今後のバラエティ路線も見えてきた。特に罪を犯しているわけでもない中島に関しては同情する向きもある。いずれまた大きな舞台で活躍することにもなるかもしれない。そして何よりそんな中島に對して、バラエティの道を再び開いたさんまというのはさすがの一言に尽きる。

この賞ずっとほしかった



が名前の「咲(えみ)」を「さき」と読み間違えるハプニングもあったが、武井さんは「えみです」とにこやかに訂正。「この賞がずっとほしくて、いろいろな場所ですつきたい」とアピールしてきたんですが、なかなか機会がなくて……。これを機に、私も眼鏡が似合うすてきな女性になれたらいいなと思います」と喜びを語った。武井さんは、美しいルックスとかわいらしい笑顔で一気にブレイクし、今秋の月9ドラマ『海の上の診療所』にヒロインで出演するなど注目度が上がっており、今後は、その魅力をよりいっそう引き立てるアイテムとして眼鏡をかけてほしいと業界から期待を集め、特別賞に選出された。授賞式には、サンダラス部門で選ばれたモデルでタレントのローラさん、芸能界部門で受賞した女優の鈴木保奈美さん、スポーツ界部門で選出されたボクシングWBOバンタム級チャンピオンの亀田和毅選手らも出席。ローラさんは「普段からサンダラスは良く使っていて、だーい好きだから賞がもらえてほーんとうれしー」と笑顔で語っていた。受賞者は以下の通り。芸能界部門…鈴木保奈美

(女優)▽サンダラス部門…ローラ(モデル・タレント)▽政界部門…稲田朋美(クールジャパン戦略担当相)▽経済界部門…森永卓郎(獨協大学経済学部教授・経済アナリスト)▽文化界部門…百田尚樹(作家)▽スポーツ界部門…亀田和毅(WBOバンタム級チャンピオン)▽特別賞(今後メガネをかけてほしい人)…武井咲(女優)

50歳のスタイル

今井美樹(50)が、2年半ぶりのアルバム「Dialogue」の発売記念トークショーを行った。昨年8月に英国に移住して以来、アルバムは松任谷由実(59)の曲を集めた自身初のカバー。「卒業写真」「人魚になりたい」など12曲。また、イベントはファッション雑誌「GOLD」の創刊記念も兼ねていて、スタイルのよさを披露。

歳時記

東京オリンピック開会の日1964(昭和39)年 缶詰の日1872年(明治5年) 目の愛護デー1931年(昭和6年)

橋本愛・連ドラ初主演



橋本愛さんが、NHK・BSプレミアムで放送される「ハードナッツ!? 数学girlの恋する事件簿?」で連続ドラマ初主演を務めることになり、9日にNHK放送センターで行われた会見に登場。連続テレビ小説「あまちゃん」で演じたクールな美少女から一転、コミュニケーション能力に乏しい変わり者ながら天才的なひらめきで難事件を解決する女子大生を演じる橋本さんは「数学ミステリーということで、近寄りがたいイメージがあつたが、想像していたよりもカラフルな作品になっています。どんどん自分のキャラクターで遊んで作品に色をつけていきたい」と意気込みを見せた。会見には共演者の高良健吾さんも出席。「罪と罰 A Fallisfie d Romance」(WOWOW)以来、2度目の共演となる橋本さんについて「やっぱりかわいいです。同じ熊本県出身だし、前から気になっていたら、作品も見てました」と明かし、

「すごくいい意味で、不思議。変わつてるとかじゃなくて、一緒に芝居している橋本さんから出てくるものが毎回不思議で、刺激を受けています」とコメント。対する橋本さんは「以前は寡黙な印象だったんですけど、今回はコンビということですごく気楽にお話しさせていたでいて楽しいです」と語った。ドラマは、橋本さん演じる、名門・東都大学の数学科に通う女子大生・難波くるみが数学を駆使して、連続爆破テロ、密室殺人、企業脅迫事件など数々の難事件を解決していくミステリー。高良さんは、くるみとともに事件に挑む初音署の刑事・伴田彦を演じる。20日からBSプレミアムで、毎週日曜午後10時放送。全8回。

サプライズで踊った



「あまちゃん」でヒロインを演じた能年玲奈(20)が、19日放送の同局「突撃!アツとホーム」(土曜午後8時)に出演して、ドラマの中で演じた「暦の上ではディセンバー」のダンスを、岩手県内で行われた地元市民たちが集まったイベントで披露した。「突撃!アツとホーム」(土曜午後8時)に出演して、ドラマの中で演じた「暦の上ではディセンバー」のダンスを、岩手県内で行われた

スを、岩手県内で行われた地元市民たちが集まったイベントで披露した。「突撃!アツとホーム」(土曜午後8時)に出演して、ドラマの中で演じた「暦の上ではディセンバー」のダンスを、岩手県内で行われた

掘北真希が演じる手塚晴が主人公。手塚は就職活動に苦戦した挙句、たまたま受けた航空業界の就職試験にギリギリで合格し、女性パイロットを目指すことになる。そして、入社から副操縦士になるまでの4年間、仲間とともにさまざまな訓練を乗り越えていくという、訓練生たちの群像劇だ。同作はANAの全面協力によって実際の訓練施設や航空機などが使用されており、リアルさも話題の一つとなっている。また、堀北の連続ドラマ主演はNHKの朝ドラヒロインを務めた「梅ちゃん先生」以来ということもあり、注目されている。共演者には相武紗季、斎藤工、菜々緒などが名を連ねているが、その中の一人の相武との不協和音が「アサヒ芸能」(徳間書店)で伝えられている。まだ暑い9月上旬に冬場の入社試験シーンの撮影を行ったが、設定気温は2度のため、2人の衣装はダッフルコートにマフラーという厚着。せめてもの涼にと、手のひらサイズのアイスパックが



配られたようだが、暑さに弱い相武は不満タラタラで氷枕を抱きながらクールダウンしてしまつたという。そして、それを見ていた堀北の目がみるみるうちに陰の道を歩むことになったヒロインとは対照的なのが、相武が演じる小田千里。小田は体育会系で東大大学院に進むものの、夢を諦めきれずにパイロットを目指すという設定です。そのためピリピリした雰囲気を出している、明るく素直な手塚役の堀北とは性格も境遇も正反対。ドラマの中であまり仲の良い関係ではないので、撮影の合間にもそう見えたのかもしれない。過去には人気ドラマ「ガリレオ」(フジテレビ系)のヒロインの座をめぐって柴咲コウと吉高由里子がバトルを繰り広げているともいわれましたが、女優間にはこういったウワサが出やすいんですね。作品の中でよきライバルとなる2人だけに、思わぬ疑惑を生んでしまつたということだろうか。相武は5日にTwitterで「明日は堀北真希ちゃんのバースデー。一日早いけど現場でお祝い。もーかわいいのなんのって」とツイートしているように、実際のところ、撮影現場は和気あいあいのようだ。「役柄だけでなく、2人は女優としてもある意味真逆なんですよ。相武は4月から8月まで『これまでもと違つた何かを手に入れた』と、女優業を休んでカリフォルニアに語学留学していました。そのため、今作が留学後初のドラマ出演となります。留学前にはTOKIO・長瀬智也との破局が伝えられましたが、破局後すぐに韓国人の若手俳優と付き合い始めたと言われたり、留学中もダルビッシュ有との交際説が浮上するなど、男のウワサも絶えない。一方の堀北はセリフ覚えの良さやNGの少なからプロ意識の高さが業界内でも評価されており、映画『ALWAYS 三丁目の夕日』シリーズや朝ドラ「梅ちゃん先生」(NHK)での好演で一気に国民的女優に駆け上がりましたよね。決定的な恋愛話が浮上してこないために、ネット上では処女説まで流れる状況です。そんな2人なので、仕事に対する考え方や現場での振る舞いが違うのも当然でしょう。ただ、正反対だけに、うまくハマればすごい化学反応が起

きる可能性もありますけどね。相武のほうが3歳年上ながら、ともに今年デビューから10年と芸歴は同じ2人。そんな共通点も、撮影の合間に話題にしているかもしれない。もしかしら、同作の命運を握るのは、飛行機ではなく共演者の「操縦」だったらしい。

ダイアナ役に感激!



米倉涼子が、映画「ダイアナ」日本語吹き替え版の試写会に出席。この日、ダイアナをイメージした衣装で登場。劇中でナオミが使用したのと同じ、総額2億円以上というショパールのハイジュエリーを身に付けて「すごく優しい感じ。わたしのものになるのでしょうか」とご機嫌な様子で語った。「自分の声はドスの効いた声だと思っていたのですが、意外と高いみたいで。もっと大人っぽくやってみよう」と言われたときは、気が狂いそうでした」と振り返った。プライベートの「王子様」の存在についても「どうなんでしょうね」と答えるにとどめた。

「すごく優しい感じ。わたしのものになるのでしょうか」とご機嫌な様子で語った。「自分の声はドスの効いた声だと思っていたのですが、意外と高いみたいで。もっと大人っぽくやってみよう」と言われたときは、気が狂いそうでした」と振り返った。プライベートの「王子様」の存在についても「どうなんでしょうね」と答えるにとどめた。

電脳新聞

発行所 株式会社百草舎
平成25年10月11号

NYCB来日公演



今秋、総勢140人で4年ぶりに来日するニューヨーク・シティ・バレエ(NYCB)が来日プリンシパル・ダンサーを発表。来日メンバーには、現代アメリカを代表するダンサー、アシュレイ・ボーダーを筆頭に22人のダンサーが名を連ねた。<来日予定プリンシパル>ジャード・アングル、タイラー・アングル、アシュレイ・ボーダー、エイドリアン・ダンチグ・ワリーリグ、ホアキン・デ・ルイス、ミーガン・フェアチャイルド、ゴンザロ・ガルシア、スターリン・ヒルティン、マリア・コウロスキー、レベッカ・クロン、アスク・ラ・クール、セバスチャン・マルコヴィッチ、サラ・マーンズ、タイラー・ペック、アマル・ラマザ

ール、テレス・レイクレン、アナ・ソフィア・シラー、アビ・スタフォード、ジョナサン・スタフォード、ジョニー・タイラー、ダニエル・ウルブリック、アンドリュ・ヴェイエット

NYCBは、今年の2月に一気に11人ものダンサーのプリンシパル、またはソリストの昇進を発表し、ニューヨークのファンの話題に。若手の活躍は目覚ましく近年で最も充実していると評されている。今回の来日公演では日本初演となる「白鳥の湖」(1幕バージョン)を含む

ーク・シティ・バレエ 2013プログラムA:セレナーデ、シンフォニー・イン・スリー・ムーヴメンツ、タランテラ、ウエスト・サイド・ストーリー組曲プログラムB:白鳥の湖、バラシン版(1幕バージョン)、フォー・テンパメッツ、シンフォニー・イン・C<東京公演>10月21日(月)19:00 開演/A プロ10月22日(火)19:00 開演/B プロ10月23日(水)14:00 開演/A プロ、19:00 開演/B

プロ管弦楽・新日本フィルハーモニー交響楽団会場・Bunkamura オーチャードホール

リーガルハイ「半沢超え」



9日にスタートした、「リーガルハイ」の初回視聴率が、関東地区で21・2%を記録した。「半沢直樹」の初回視聴率19・4%や、11年・「家政婦のミタ」の同年・5%など、近年の大ヒット作を上回る好発進となった。最終回に平成期の民放連続ドラマ1位の42・2

%を記録する大ヒットとなった「半沢直樹」から一変、堺が半沢とは真逆タイプの強烈キャラを演じる「リーガル」がどこまで数字をのばすかにも注目が集まっている。【今世紀の30%超ドラマの初回視聴率】(全話最高)01年 フジH

ERO:33・4%(36・8%)03年 TBS GOO DLUCK!...:31・6%(37・6%)04年 フジ白い巨塔:22・8%(32・1%)05年 日本 ごくせん:26・5%(32・5%)07年 TBS 華麗なる一族:27・7%(30・4%)11年 日本 家政婦のミタ:19・5%(40・0%)13年 TBS 半沢直樹:19・4%(42・2%)◆古

美門研介とは:堺雅人が12年放送の第1期作「リーガル・ハイ」でキャラを確立した超偏屈弁護士。半沢直樹とは髪形が逆の「左分け」だが、性格も真逆。半沢が崇高な理想を追う銀行員なのに対し、古美門は「正義より金」がポリシーで、ワガママ、毒舌、泣き虫、気分屋:のろくでなしだが、手段を選ばない策略家で、裁判は無敗。◆半沢をバロツト作を上回る好発進となった!!9日の第1話は、裁判無敗だった古美門が、夫殺害の罪に問われ1審で死刑判決を受けた「世紀の悪女」安藤貴和(小雪)の控訴審の弁護を高額報酬目当てに受け持つが:ドンデン返し

反町・松嶋に賠償命令



反町隆史さん(39)、松嶋菜々子さん(39)夫妻の飼犬が同じマンションの住人にかみつ、負傷した住人が転居したため賃料収入を失ったとして、東京都目黒区のマンション管理会社が反町さん夫妻などに約5200万円の支払いを求めた訴訟の控訴審判決が10日、東京高裁であった。

高世三郎裁判長は、385万円の支払いを命じた1審東京地裁判決を変更し、1725万円の支払いを命じた。2審判決によると、反町さん夫妻が飼っていたドーベルマンが平成23年5月、同じマンションに住んでいたアートディレクター、佐藤可士和さん(48)の妻の太ももにかみつ、11日間のけがを負わせた。妻が現場を通るたびに気分が悪くなるなどしたため、佐藤さんの家族は同年6月に転居した。1審は、契約上、佐藤さん側が解約違約金として支払うはずだった賃料2カ月分(350万円)を、転居の経緯を踏まえた管理会社が請求しなかったことを「会社が肩代わりした損害」と認め、弁護士費用を含めて賠償を命じていた。2審で高世裁判長は、反町さん夫妻が「マンション住人の身体安全などに配慮する注意義務を負っていたが、これに違反する過失があった」と判断。「事故による住人の転居で、別の人に部屋を貸すまで賃料収入を得ることができなかった」として、賃料収入の賠償責任を命じた。事故をめぐっては、反町さん側が佐藤さん側に慰謝料など約31万円を払う内容で

示談が成立している。藤圭子さん四十九日法要 8月に亡くなった藤圭子さん(享年62)の前夫で音楽プロデューサーの宇多田照實氏(65)が、自身のツイッターを更新し、藤さんの四十九日法要を営んだことを明らかにした。8日にはお別れの会 関係者ら約50人集まる「四十九日の供養、上手く出来たか自信はありませんが、僕の知識の範囲内で出来る限りやったつもりです」と報告。「みんなからも沢山のお悔みの言葉を受け取り、感謝です。ありがとう」と感謝した。ツイッターには、キヤップをかぶり、ぬいぐるみを抱いた藤さんの写真も添付。「撮影時期は2、3年前?抱いているゴリラのぬいぐるみが一番のお気に入りです」と説明した。



歳時記

鉄道安全確認の日1874年(明治7年)新橋で日本初の鉄道事故「リンゴの唄」の日1945(昭和20)年

映画「人類資金」試写会



香取慎吾さんが10日、都内で行われた映画「人類資金」(阪本順治監督、19日公開)のプレミア試写会に、主演の佐藤浩市さん、森山未來さんらとともに登場。佐藤さん演じる詐欺師に旧日本軍の秘密基金「M資金」を一緒に盗み出そうと持ちかける謎の男「M」を演じた香取さんは「そうそうたる出演者の中で緊張しながら一生懸命演じさせてもらった。先輩方ばかりなので、未来君にだけは先輩面しながら(笑い)、いい緊張感の中ですごく楽しかった。こんなにすばらしい映画に参加できて、うれしく思っています」とユーモアを交えて振り返った。「人類資金」は、映画「亡国のイージス」(2005年公開)の阪本監督と原作者の福井晴敏さんが再びタッグを組んだ話題作。佐藤さん演じる金融ブローカーを名乗る詐欺師・真舟雄一が、謎の男「M」(香取さん)とその部下(森山さん)からM資金と一緒に盗み出してほしいと依頼され、アメリカ、ロ

シアなど世界各国を巻き込んだマネーゲームを仕掛ける……という壮大な経済サスペンス。舞台あいさつには、岸部一徳さん、寺島進さん、三浦誠己さん、石橋蓮司さん、阪本監督、福井さんも出席。男性ばかりの登壇者に佐藤さんは「観月ありさも出てたんですが、こんなにむさ苦しくなってしまうて……。やはり女性の存在感は大きい」と苦笑いしながら、「経済を背景にした映画ですが、とてもエンターテインメント性に特化した映画になった」と自信を見せた。森山さんも「こんな強者(つわもの)たちと肩を並べて参加させてもらえてうれしく思います。本当に熱量の詰まった映画。みなさん楽しんでいただければ」とアピールした。映画には、オダギリジョーさん、豊川悦司さん、仲代達矢さん、韓国の俳優ユ・ジテさんらも出演。19日から全国で公開予定。

ドラマ「長谷川町子物語」



尾野真千子さんが10日、都

内で行われた「サザエさん」の作者・長谷川町子の人生を描くスペシャルドラマ「長谷川町子物語」サザエさんが生まれた日(フジ)の会見に出席。オフアーを受けた感想を聞かれ、「町子という名前に縁を感じた」と語った尾野さんは、「その後(台本を)読んでいくと、女系家族だったり、いろんなことが自分に重なることがあって縁を感じました。(役が)私に来てくれてありがとって」と明かした。会見には、長谷川町子の姉・毬子役の長谷川京子さん、妹・洋子役の木村文乃さんも出席し、本物の姉妹のような仲のよさを見せていた3人。現場で姉妹のように感じたエピソードを聞かれ、尾野さんは昨日の(撮影で)アドリブで同じ「うーん」というのが一斉に出て、ちよつと(本物の姉妹に)近づいたのかな」と語り、長谷川さんは「2人はふざけあうんですけど、私はふざけられないんです。一番上のお姉ちゃんとして、そういうわけにはいかないと」と苦笑。木村さんは「行動がなんとなく似てくるんですよ。特に尾野さんと一緒に「わちゃわちゃ」やることが多いんですけど、芝居以外の

ところで似てきたり……」と話していた。ドラマは、アニメ「サザエさん」(同局系)の放送45周年を記念して制作。長谷川町子のエッセーマンガ「サザエさんうちあけ話」が原作で、長谷川町子の戦前から戦後にわたる波乱の一生を描く内容。父の死、福岡からの上京、15歳でマンガ界の重鎮への弟子入り、義兄の戦死、「サザエさん」の誕生などが描かれる。ドラマについて、尾野さんは「のほほんとしているようで、実は苦勞している」とか、『サザエさん』を見ているだけではわからなかった、そういう裏側を見られたら」とアピールした。「長谷川町子物語」サザエさんが生まれた日?」は11月放送。

クロコーチ今日スタート



長瀬智也さんが主演を務める連続ドラマ「クロコーチ」(TBS)の放送が11日、スタートする。長瀬さん演じる悪徳刑事の黒河内圭太

が、剛力彩芽さん演じる優秀な新人刑事の清家真代とコンビを組み、昭和の未解決事件「3億円事件」に迫る刑事ドラマだ。ドラマは、リチャード・ウーさん原作、コウノコウジさん作画のマンガが原作。ウーさんは長崎尚志名義で浦沢直樹さんの人気マンガを手がけたことで知られる。政治家の弱みを握り、ゆすり続ける悪徳警官・黒河内が、不正に得た情報を手がかりに、未解決凶悪事件を解決していく。香椎由宇さん、東幹久さん、金子賢さん、渡部篤郎さん、利重剛さん、小市慢太郎さん、大地康雄さん、風間杜夫さんらも出演する。第1話は、県警の捜査1課に赴任した清家真代(剛力さん)が、県会議員・郷田(石丸謙二郎さん)の愛人のマンションで起きた殺人事件を担当することになる。その現場に現れた捜査2課の警部補・黒河内圭太(長瀬さん)は、捜査を通じて多くの政財界人のスキャンダルを握っており、「県警の怪物」と恐れられる人物だった。清家はそんな汚れた刑事を嫌悪するが、捜査を進めていくうちに、黒河内が崇高な目的を抱えていることを知る……と展開する。主題歌は、

長瀬さんが作詞・作曲・編曲を手がけたTOKIOの新曲「ホントんとこ」。11日から毎週金曜午後10時?同54分に放送。初回は85分スペシャルで午後9時54分?11時13分に放送。

杏の営業スタイルに疑問



NHK連続テレビ小説『ごちそうさん』に主演している杏の営業スタイルに風当たりが強くなっている。ドラマの第1週(9月30日から10月5日)は平均21.07%と好ダッシュだった。ドラマは、東京の洋食店の娘として生まれた食いしん坊のめ以子(杏)が、偏屈な大阪男・西門悠太郎(東出昌大)に恋をする。そして、食い倒れの街「大阪」に嫁ぎ、激動の大正、昭和をたくましく生き、夫への愛を貫く半生を描いたものだ。平均視聴率は良かったものの杏の評判はいまひとつである。「理由は、NHKの看板であるテレビ小説の主役なのに、CMに出過ぎるからです。番組の知名度を利用して儲けるのはいかなものか、という意見がネットでも増えています」目下、CM契約し放送中なのはコンタクトレンズ「ジョンソン&ジョンソン」「宝酒造」「三菱電機」(全般、そして「スズキ」は、父親の渡辺謙もCMに出ている。「ヴァージョンは別々ですが、スズキの狙いは初の親子出演。『ダブルエネチャージ』をうたい、杏が『スイフト』、渡辺謙が『ワゴンR』と別々に出ている。売れている親子タレントを引っ張り出すは困難だし、珍しい。そのため、ギャラも2人で1億円は下らないといわれています」たしかに、困難を乗り越えながら地味に生きる役を演じる女優が、CMで何億も儲けている実態はちぐはぐというしかない。主役のイメージも狂ってしまう。従来のテレビ小説の主人公は、ドラマが放送されている期間はCMを自粛していたものである。だが、杏は逆に主役であることを利用し、意欲的に仕事をとっている。所属のトップコートではナンバーワンの稼ぎ頭だから仕方ないだろうが、この営業スタイルが続けると、いずれは視聴率低迷などのしつぱ返しをくらうだろう。

電脳新聞

発行 百草ハイパー
平成25年10月12号

道頓堀川に巨大プール？



大阪・ミナミの道頓堀川で実現を目指す巨大プール構想を巡り、地元商店主らが出資する設立準備会社は10日、事業計画を公表した。道頓堀開削400周年を迎える2015年6月に開業し、実現すれば約5000人を収容できる世界最大のプール（全長800メートル）が出現するという。ただ、道頓堀川で恒例化する夏の伝統行事の開催などに影響が及ぶため、関係者からは懸念する声も出ている。会社は「道頓堀プールサイドアベニュー設立準備株式会社」（大阪市中央区）。社長の今井徹・道頓堀商店会長は大阪市内で記者会見し、「世界が驚く観光地になる」と胸を張った。構想を発案した大阪府市特別顧問で元経済企画庁長官の堺屋太一氏は「成功すれば東

京五輪の数倍の経済効果も見込める」と語った。事業計画によると、プールは、堀に架かる日本橋？深里（ふかり）橋間に防水性の布で作った組み立て式の箱型水槽（幅約10メートル、深さ約1.2メートル）を係留させ、1万トンの水道水を注ぎ込む。堀沿いの遊歩道も一部改修してプールサイドとして活用するという。設計は、阪神大震災後に仮設住宅の建設にも携わった建築家、坂（ばん）茂氏が担当する。総事業費は約40億円。大阪府市の財政支援は受けず、資金は全て民間企業や個人の出資などで確保する。今井社長は「地元企業などに協力を求め、来年中に集めたい」と説明した。プール営業は毎年6月下旬？9月上旬の午前10時？午後9時を予定。利用料は1時間2000円（以降は同1000円）。期間中に約53万人の来場、約17億円の収入を見込む。期間外はプールを撤去し、船上パレードなどの催しを連日実施すると

いう。道頓堀プールを巡っては、ミナミの活性化を目指す今井社長らから相談を受けた堺屋氏が12年1月、大阪府市の会合で、大阪の「10大名物づくり」の一つとして提案。今年4月、地元商店主らが準備会社を設立した。

宇多田ヒカルが反論



宇多田ヒカル（30）が11日、自身のツイッターで8月に亡くなった母の藤圭子さん（享年62）の実兄で伯父にあたる歌手の藤三郎氏（63）の言動に反論した。藤三郎氏は、一部週刊誌などで、宇多田の父・照實氏を藤さんの遺体と対面できないことなどで批判。また宇多田が藤さんの遺骨を散骨したことを知らせたことにも、照實氏が勝手に出したものと、不信感を見込んでいる。宇多田は、9月19日以来のツイッター更新をし「母の49日も無事に済ませることができました」とした後、「身内の者が世間をお騒がせしております。お恥ずかしい限りです」と謝罪。「度々小遣い稼ぎに利用され傷ついた母が長年絶縁していた相手とはいえ、身内を悪くは言いたくないのでこれまで静観していました。彼が本当に母のためを思うならば公の場で醜態をさらさずに私に直接訴えればよいことです」と反論。さらに「テレビや雑誌に出る度にギャラをもらっている人の発言・動機を鵜呑みにするような人達にどう思われようが構いませんが、汚い嘘に傷つき追いつめられる父を見て黙ってはいはいけないと思いました。49日も過ぎました。母が安らかに眠れるように、この騒ぎが一瞬も早く終息を迎えることを切に願います」と続けた。散骨の「事後のお知らせ」に関しても「それすら私ではなく父が勝手に出したものなどとは彼が主張していると聞き、とても残念です」とつづった。10日に藤さんの四十九日の法要を行い、気持ち的にひとつの区切りがついたことでのコメントか。「伯父に関して私が言及するのはこれが最初で最後です」としている。

シネマ先週末興行成績

<1>（1）そして父になる<2>（2）謝罪の王様

<3>（3）怪盗グルーのミニオン危機一発<4>（4）劇場版 ATARU ? THE FIRST LOVE & THE LAST KILL ? <5>（5）風立ちぬ<6>（6）エリウム<7> ? R100 <8>（8）ウルヴァリン SAMURAI <9>（9）劇場版 あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。<10>（10）許されざる者（右の数字は前週順位）◇「R100」苦戦のスタート。松本人志監督の新作で、彼の4作目にあたる。最終の興行収入で、この感じでは3億円前後といったところか。そうなれば、彼の作品では過去最低成績となる。中身と作品伝達のありようが、ともに人々の関心の度合いを高めたかったと言つてさしかえない。残念である。もともと成績の良かった6年前の「大日本人」を思い出してみる。海外映画祭出品での話題性に加え、中身を最後まで隠し、期待感をあおった。何をやってくれるのかという初監督作への期待感が膨らみ、劇場は若い男女であふれた。ただ当時の当欄で、私は「その成功は今回に限る」とも記した。その後、2、3作目の時点

で、初発にあつた期待感はいち早く希薄になった。すでにその手法は、通用しなくなっていたのである。「R100」は、その希薄さへの配慮を欠いたまま、製作、公開の道を歩んだ。S.M的な物語設定をもつ今回の中身に、もともと引き気味だった女性層の無関心の度合いは、さらに高まった。松本監督の頭のなかに巣くうイメージの連鎖に、お笑いの種をまく製作手法の手の内が、飽きられたのだと思う。彼の頭のなかに関心のある人は、相当限られると言うべきか。今後は、卓抜した彼固有のイメージの連鎖劇を、興行上のなかで生かせるすべを模索すべき。松本監督の才能を買う数少ない一人である私は、そう思う。

唐沢寿明文化貢献で表彰

唐沢寿明（50）がモータースポーツや自動車文化に貢献した人をたたえる「ジヤパン・モーター・レーシング・ホール・オブ・フェイム」の文化人部門を受賞した。JAF国内A級ライセンスも持ち、ラリーイベントに参加するなど車の魅力を広めることに貢献した。唐沢は「車の世界は面白い。車を通じていろんな人と会え、友人ができ、思

い出も。僕はただのスーパーカー好きだった。車が趣味でこういう広がりができるのは僕にとっては重要。こういう趣味を続け、車に興味のない人も楽しめるようになればいい」と語った。

独身貴族：初回視聴率は

草なぎ剛さん主演の連続ドラマ「独身貴族」（フジ）の初回が10日に放送され、平均視聴率は12.6%だった。「独身貴族」は、草なぎさんが演じる独身であることに満足する「独身貴族」の星野守が、伊藤英明さんが演じる弟で「離婚勇者」の進と、北川景子さんが演じる「結婚難民」の春野ゆきと関わりをもつことで人生観が変わっていく様子をコメディタッチで描くドラマ。「Kiss My Ft2（キスマイフットツ）」の藤ヶ谷太輔さん、蓮佛美沙子さん、西原亜希さんらも出演。ドラマ「アンフェア」などの佐藤嗣麻子さんが脚本。

歳時記

大陸発見記念日（コロンブスの日）（アメリカ合衆国）1492年 パンの日1842（天保13）年伊豆蓼山代官が軍用携帯食糧に乾パン焼く

めがね会計ばあど対決



三上博史さんが、NHK放送センターで行われた主演刑事ドラマ「実験刑事トトリ2」の会見に出席。1年ぶりの続編で、変わり者の都鳥（ととり）刑事を再び演じる三上さんは「1話では『あまちゃん』の『めがね会計ばあ』の木野花さんが、今度はすごく知的な建築家という設定で、2話は萩原聖人さんが（ゲストで）出てくれますし、役者としてどんどんモチベーションが上がる対決をさせてもらってます。通好みでもありエンターテインメントでもあり、この作品がみんなに愛されたいなと思っています」と笑顔で語った。「実験刑事トトリ」は、動物生態学の研究者から43歳で捜査1課に配属された変わり者の新人刑事・都鳥博士が、論理的思考を駆使して仮説を組み立て、実験のような緻密さで事件に挑む異色の刑事ドラマ。1年ぶりの続編となる今作では、44歳になった都鳥とコンビを組む正義感の強い若手刑事・安永哲平役の高橋

光臣さんや栗山千明さんも引き続き出演。新レギュラーとして元モーニング娘。の高橋愛さんも加わり、捜査1課に花を添える川中弥生を制服姿で演じる。高橋愛さんは「現場の空気がすごく良くて、すんなり入り込めた」と笑顔を見せると、三上さんは「川中ちゃんって結構『ドS』。僕と2人で組むとドドド『ドS』で前からいるような『ドS』コンビになってますよね。安永が『ドM』になっていって」と大笑い。高橋光臣さんは「ゲストの方がみなさん楽しくて、萩原さんがずばぬけて『S』でした」と苦笑い、三上さんが「俺と2人でマシンガンみたいだったね。撮影の裏側では犯人と結託して僕は安永をいじってるんです」と明かすと、高橋愛さんも「（いじられる）空気が出てるんじゃない？」と語るなど息ぴったりの様子だった。10月12日から毎週土曜午後9時。全6回。

有村架純「脱あまちゃん」



「あまちゃん」で注目を集

めた女優、有村架純（20）が亀田製菓「亀田の柿の種」のイメージキャラクターに決まり、都内で行われたCM発表会に出席。「女性の方にも、ぜひ食べて！」とPRした。先月28日の「あまちゃん」終了後、初の公の場で、「影響力のあるドラマに出ることができて光栄です」と感謝した。16日からオンエアされる新CMは、爽やかな笑顔や大人っぽい表情などい로운な「顔」で柿の種をほおぼる。今後の女優業も「いろんな役に挑戦したい。顔が不細工に映るうが、鼻水を流そうが、ありのままの私を見せたい」と「脱あまちゃん」で飛躍を誓った。

続編に乗り気せず？



宮藤官九郎が、先月に放送終了したNHK連続テレビ小説「あまちゃん」について、「（続編を）やるかどうかは俺ひとりじゃ決められない」と明かし、続編やスピノフといった今後の展開にあまり乗り気でない様子を見せている。宮藤は、10日に更新された所属事務

所オフィシャルサイト内の日記コーナー「宮藤官九郎の小部屋の中の引出しの三段目の日記帖」の9月21分で、脚本を手掛けた「あまちゃん」続編の可能性に言及。宮藤の元にも続編を求める声が多く寄せられているというが、宮藤自身は「でも、やるかどうかは俺ひとりじゃ決められないし、続編、再演、スピノフは基本的に楽しめない性質なので」と消極的。宮藤は以前にも週刊誌で読者の質問に答える形で、続編の可能性を否定していた。も

っとも「あまちゃん」の続編をめぐるのは、視聴者はもちろん、主演の能年玲奈が制作を熱望。NHKの松本正之会長も前向きなコメントを残すなど、事あるごとに話題になっている。だが、宮藤の脚本あつての「あまちゃん」という声も多いため、宮藤の姿勢が今後の展開を左右する可能性は高そう。その宮藤は同日記の9月28日分では、同日に放送された「あまちゃん」最終話に触れて、「いいラストでした。トンネルの先に見える光。2人を海に飛び込ませなかったところに、井上（剛、演出）さんの品というか、センスを感じました。皆さん本当に本

当にお疲れ様でした」とコメント。半年の放送を共に乗り切ったキャスト・スタッフをねぎらった。

半沢の視聴率知らない！

「半沢直樹」の視聴率がどれだけの知らなかった。そんなにすごかったんですね「まるで他人事のように言っただけのが、NHKの現会長・松本正之氏だ。今月3日、NHKの定例会長会見が行われた。喜色満面に受け答えたのは、先月28日に放送終了した朝の連続テレビ小説「あまちゃん」について。最終回の放送があった9月28日から今月2日まで約250件の好評の意見が寄せられたそう。で、広報担当者によると、うち90件が続編を望み、再放送の要望も100件あったという。松本会長は大みそかの紅白歌合戦での「あまちゃん」の企画に「紅白は国民的行事の要素があるので期待に応えたい。『あまちゃん』は社会的現象（になる）などいろいろなことがあったので、担当が考えていると思う」と上機嫌で語った。一方、平均視聴率42.2%を記録したTBS系ドラマ「半沢直樹」について、松本会長は「受けて」と聞いて、見てみた。

今の世の中でサラリーマンがあれだけの正義感でやるのは難しい。その正義感が受けたと思う」とコメント。だが、肝心の視聴率について「『半沢直樹』の視聴率がどれだけの知らなかった。そんなにすごかったんですね」とやってしまったから、さあ大変！ そのことを伝え聞いた民放スタッフは「ふざけんな！」「テレビマンを侮辱する発言だ！」と口々に声を上げる。

某バラエティ番組のディレクターは「さすが『天下のNHK』。国民の税金で番組を作ってるようなモンだから、視聴率は二の次なんだろう。こっちは限られた予算の中でやっていて、数字が悪かったら予算は削られる。会長の発言は、内に秘めたNHKの傲慢さがよく出ている」と呆れたように語る。『あまちゃん』の大ブレイクで口が滑ったとはいえ、「失言」にはくれぐれもご注意を！

薬師丸ひろ子30年ぶりに



薬師丸ひろ子の初のセレクト・アルバム『時

の扉』が12月4日に発売される。2012年12月4日に発売される。女優デビュー35周年記念としてリリースされるこの『時の扉』は、過去から未来へ歌い継がれるスタンダード曲を、薬師丸ひろ子自身がセレクト。彼女の唯一無二の歌声と、ドラマ『篤姫』、『江〜姫たちの戦国〜』や映画『冷静と情熱のあいだ』など、数多くのドラマ劇伴や映画音楽を手掛ける吉俣良氏のアレンジが一体となった、心のスクリーンを彩る名曲集となる。また、今なお愛され歌い継がれる薬師丸ひろ子のデビュー作であり、本人主演映画主題歌として大ヒットした「セーラー服と機関銃」を、異国情緒漂うアレンジで30年ぶりに新録として収録することも決定した。その他、今作アルバムには「故郷」、「浜辺の歌」など、誰もが知る日本の名曲をはじめ、1940年代の古き良きスタンダードナンバーまでを今も色褪せぬ輝きを放つ名曲の数々を収録予定。なかでもドヴォルザークの「我が母の教え給いし歌」（1880年）では、薬師丸ひろ子自身が作詞を手掛けたことにも注目だ。ライブ映像としては1990年に発売して以来、23年振りとなる。

電脳熊新聞

発行 10月13日 平成25年

薬師丸ひろ子が主役で



薬師丸ひろ子(49)がTBSスペシャルドラマ「このとりのゆりかご」『赤ちゃんポスト』の6年間と救われた92の命の未来」(11月25日放送、後9・0)に主演する。薬師丸にとって先月終了したNHK連続テレビ小説「あまちゃん」以来のドラマで、主演は2011年のNHKBSプレミアム「世の中を忘れたやうな蚊帳の中」以来2年ぶり。熊本市の慈恵病院で07年に開設された赤ちゃんポストを題材にした実際の取材に基づいたヒューマンドラマで、薬師丸は開設に尽力した看護部長を演じる。那須田淳プロデューサーは「聖人君子ではなく、人間らしい明るさを持った人物像を表現できるのは薬師丸さんしかない」と起用理由を説明。デビュー作「野性の証明」の

公開から35周年記念日にあたる7日、薬師丸は「『赤ちゃんの命を救いたい』という強い信念と献身的に取り組むその姿をお伝えできれば」と熱演を約束した。「あまちゃん」で注目された、有村架純(20)が赤ちゃんを預ける女子高生役で出演。那須田プロデューサーは「有村さんは以前から素敵な女優さんだと注目してきました。『あまちゃん』で培った薬師丸さんとのコンビネーションも楽しみます」と大きな期待を寄せている。

半沢パロディも怪演



ご立派。堺雅人(39)はつくづく「見る気にさせる俳優」である。「半沢直樹」から間髪いれず、新ドラマ「リーガルハイ」(フジ)へと突入。9日放送の初回はご祝儀視聴もわしづかみし、視聴率21.2%(ビ

デオリサーチ調べ)関東地区、以下同)と好発進した。23.5%の最高瞬間視聴率は番組の終盤、エンディングのテロップが流れる中でマーク。最後の最後まで客の心をつかんで離さなかったことになる。昨春放送したドラマの第2弾。堺が扮する弁護士・古美門研介のポリシーは「正義より金」。屁理屈、毒舌、ワガママのろくでなしで、前クールの役柄とは似つかな。半沢から古美門へどう気持ち切り替えたのか。堺は「(髪形の)分け目が変わっただけ」ととぼけていたが、その変幻ぶりはお見事。「機関銃のようによどみなく発する長ゼリフや、跳び上がったリニヤニヤしたり踊ってみせたりする体の動きまで、前シリーズ以上に古美門というキャラを確立した堺さんの演技力と感性の鋭さが浮き彫りでした」と、作家の麻生千晶氏も評価した。「半沢」ブームの興奮冷めやらぬタイミング。ドラマ冒頭から堺をドアップで映し出した。「半沢」の初回を彷彿(ほうふつ)とさせるカメラワーク。本家本元がパロディをやったのだ。それでもなぜか、「半沢」を感じさせない。別の役をやれば、その役になり切る。カ

メレオン俳優の面目躍如である。相棒の黛(新垣結衣)が「やられたらやり返す!ば」と半沢の決めゼリフを叫ぼうとすると、古美門が割って入り、「やられてなくてもやり返す、身に覚えのないヤツにもやり返す。だれかれ構わず八つ当たりだ!」とビシヤリ。シヤレが利いている。前出の麻生氏が言う。「堺さんの演技力に加え、演出家の感覚が鋭い。東京五輪招致の名文句をもじって『き・み・じゃ・な・い』と言わせるなど遊び心が満載の演出。『TBSごときには負けないうよ』というフジテレビの矜持を感じました」ご祝儀がなくなる2回目数字が上がれば本物だ。

救世主は半沢直樹



初回平均視聴率21.2%で好スタートを切った堺雅人主演の連続ドラマ「リーガルハイ」(フジテレビ系)。ヒロイン役を演じる新垣結衣の「イメージ回復」に、注目が集まっている。昨年4月に第1期が放送されると、「間違いなく今期ナンバーワン!」「毎回爆笑!このコンビは最高です」などと熱いファンが続出。だが、全話平均視聴率12.5%と伸び悩み、評判と数字が比例しない結果となった。第2期の初回では、恋愛問題が発覚したアイドルに「騙された」と訴えるファンを弁護。ハチャメチャな論理でアイドルを追い詰めた。また、殺害未遂容疑の安藤貴和(小雪)の弁護を担当するも、法廷で思わぬ展開が待ち受けていた。第1期の初回視聴率12.2%と比べ、9ポイントも数字を伸ばした第2期。堺主演で、最終回42.2%を叩き出した「半沢直樹」(TBS系)の好影響が及んでいることは言わずもがなだが、今の堺人気は視聴率低迷にあえぐフジテレビの救世主であると同時に、新垣にとっても思いがけぬ賜物となりそう。ここ数年の新垣といえば、2011年の「全開ガール」(フジテレビ系)以降、主演を務めた連ドラがことごとく全話平均視聴率12%台を記録。そのため、新垣のことを「12%女優」と呼ぶテレビ関係者もいるという。また、今年3月には、「チャラ男」で有名な関ジャニ∞の錦戸亮との「通い愛」がフライ

デーされ、ファン離れが進んでいる。「清純派で売っていたガッキーの初スキャンダル相手」「夜遊び番長」こと錦戸さんだったことは当時、男性ファンに大きな衝撃を与え、「騙された」「裏切られた」という感情を抱かせてしまった。そのせいもあって、最近新垣さんの茶髪や濃いメイクに難くせを付けては、「錦戸と付き合ってから魅力が半減した」あの時の輝きは、もうない」などと叩かれることが増えている。そんな状況を打破するためには、新たなイメージを植え付けるようなヒット作に出演するのが手っ取り早い。「リーガルハイ」が、いつまでも清純派を引きずっている新垣さんの脱皮作になればいいですね」堺人気に便乗し、女優として一皮剥けることはできるだろうか?

法廷バトル本格化へ

主演舞台の降板問題で3026万円の損害賠償を求められ民事訴訟を起こされた歌手で女優の土屋アンナ(29)。主催者側と土屋の法廷バトルが始まった。「裁判はこれから本格化しますけど、裁判官には芸能界のルールなどは関係ないですからね。どういう契約を結んで、どういう契約違反があって、その結果損害額はいくらか、ということを決定するだけですの、けいこに出なかった法的根拠を裁判所から求められた土屋側が不利な状況になりそうな雲行きですね」土屋は姉御肌で面倒見がいいと評判だが、「平気で遅刻するし、悪びれた様子もない。あつからんとしていますよ」とイベントPR会社のプロモーター。時間を守れない約束を守れない、というイメージが、公判を通して土屋に張り付かないことを祈るばかりだ。

ユン・ソナの娘公開



歳時記

菊花開く(七十二候)
重陽の節句(旧暦)

松潤が恋に青年を好演



松本潤さんと上野樹里さんが初共演した恋愛映画「陽だまりの彼女」が12日から全国で公開される。原作は、「女子が男子に読んでほしい恋愛小説ナンバーワン」といわれ、累計発行部数100万部を超える越谷オサムさんの同名のベストセラー小説。ロマンスはもとより、青春ドラマあり、ファンタジーありの物語が展開する中、予想外の驚きを与えてくれる。上野さん演じるヒロインの中学時代を演じる葵わかなさんの、上野さんとのうり二つぶりにも驚かされる。広告代理店に勤める奥田浩介(松本さん)は、内気で不器用な性格が災いし、仕事でも恋愛でもサエない日々を送っていた。当然、彼女もない。そんな彼が、仕事でクライアントのところに赴いた際、中学時代のクラスメートで初恋の人、渡来真緒(上野さん)と10年ぶりに再会する。かつてはいじめられっ子だった真緒は今では魅力的な女性になっており、そんな真緒に浩介は再び恋をする。

しかし真緒には誰にも知られてはいけない秘密があった。という展開。小説だからこそ描けたストーリーだ。それを実写化したのだから相当チャレンジした作品といつていい。ここで起こることは切ない恋物語でありファンタジーだが、真緒の秘密には心底驚かされた。あんまり驚き過ぎて、それまでの感傷的な気分が吹き飛んだほどだ。その真緒を上野さんが違和感なくチャーミングに演じており、一方の松本さんも、いつものモテ男ぶりを封印し、恋に奥手な青年を好演している。浩介はファッションセンスもイマイチで、

真緒をお姫様抱っこするシーンや、浩介がビーチボーイズの曲を聴きながら涙する場面は、女子たちの心をキュンとさせることだろう。12日からT O H O シネマズ日劇ほかで公開。

長谷川潤、出産振り返る



長谷川潤が12日、自身初のフォトブック「Thank you Sun」の発売を記念し、都内にて握手会を行った。美脚を披露した長谷川は、「出産してからの気持ちの変化や、私の素顔が詰まっています。撮影場所には自分が育った場所のハワイを選びました」と自らがクリエイティブディレクターとして手がけたフォトブックを紹介。撮影時のエピソードに話が及ぶと、

「ハワイにアメリカの最南端の地、サウスポイントという場所があるのですが、そこで12メートルほどの崖から飛び降りてみました。予定にはなかったのですが、急に飛び降りてみたくなって。すごく痛かったです」と勇氣ある行動を告白。報道陣を驚愕させた。

昨年12月に第1子となる女兒を出産した長谷川。出産を「スペシャルな体験でした」と振り返り、「水中出産で産みました。大きなジャグジーのようなところで、水温も適温の環境で出産するんですよ。水中から赤ちゃんが浮いてきた瞬間は本当に感動しました」とコメント。産後、1ヶ月で妊娠前の体重に戻ったという長谷川だが、「体重は同じでも、ボディラインを引き締める必要がありました。早く仕事に復帰したくて、週5でヨガに通いました」と努力を明かした。最後に長谷川は、「娘はとってもかわいい。彼女のおかげで変わりました」と母親の顔を覗かせるも、「仕事も私のベイベーです」と話し、今後の活動に意欲を。

ミズタクだけじゃない!



“あまちゃん”でミズタク役を演じ、常に女性から人気を集める個性派俳優・松田龍平。彼の最新主演大ヒット作『舟を編む』が来月、11月にDVDリリースする。これを記念して、代表

作3本の上映に加え、松田さん本人によるトークショーなど一夜限りのイベント「松田龍平ナイト」の開催が決定した。今年でデビュー15周年を迎え、日本映画界に欠かせない存在となった松田龍平。中でも『舟を編む』は、来年3月にアメリカで受賞作が発表される第86回米国アカデミー賞「最優秀外国語映画部門」の日本代表作品として選出されることが決定している。また、第5回TAMA映画賞でも「最優秀男優賞」を受賞し、松田さんの演技が高く評価された。本作は、2012年本屋大賞で第1位を獲得した三浦しをんの同名小説を映画化した作品。出版社の辞書編集部を舞台に、辞書「大渡海(だいつかい)」の変人編集部長・馬締光也(まじめみつや)とその同僚たち、そして馬締が下宿先の孫娘・林香具矢(はやしかぐや)に初めて感じたある想いを何とか「言葉」にして伝えようとする、もどかしくも微笑ましいやり取りを描き出す。この『舟を編む』に加え、松田さん演じる行天役が人気を博し、続編のTVドラマも大きな話題となった『まほろ駅前多田便利軒』そして「原点」といえるス

クリーンデビュー作『御法度』の3作品を一挙上映する。彼の代表作とトークショーを映画館で楽しめる本イベント。秋の夜長に松田龍平の魅力をたっぷり感じてみてはいかがだろうか。

没後24年・松田優作
山口県下関市出身の松田優作さん(1949〜89年)の二十五回忌メモリアルイベント「蘇る松田優作」が11月9〜15日、同市で開かれる。松田さんが出演した映画の上映会、ゆかりの人たちのトーク、演奏などを通じ、名優をしのぶ。テレビドラマ「太陽にほえろ!」で人気を博し、「蘇える金狼」「家族ゲーム」などに出演した。今回のイベントは、下関で映画祭や文化イベントを運営するメンバーらが企画、松田さんの妻の松田美由紀さんらの協力を得て実現。オープニングイベントは9日午後1時からシーモール下関で行われ、美由紀さんのトークがある。午後3時からはリリー・フランキーさんと、また真帆さんが松田さんのインタビュ記事を読んだし、ミュージシャンの白竜さんらが音楽を披露する。映画館「シアター・ゼロ」では期間中、「ブラック・レイン」「それから」「探

偵物語」「野獣死すべし」の4作品を上映する。

姉があんなにハニカんだ

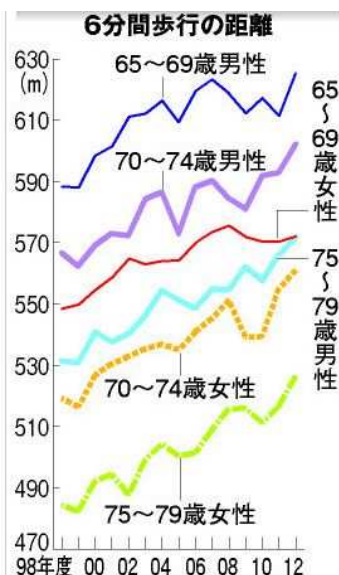


本仮屋ユイカ(26)と実妹で東海テレビの本仮屋リイアナウンサー(22)が、14日放送の同局「スイッチ!」(月・金曜前9:50、東海ローカル)で2度目の姉妹共演を果たした。東海地方の魅力を発見する姉妹ロケ企画の第2弾で、今回はタレント、関根勤(60)をゲストに迎え、常滑焼で有名な愛知・常滑市など秋のお勧めスポットを紹介。ユイカが好きなという関根は、行く先々で「ここで一緒に生活したら…」などと妄想ワールドを展開した。やけにリアルな関根の妄想に、ユイカは「照れました」と赤面。リイアナは「姉があんな風にハニカむ姿を見たことがない」と笑いながら、3人での“デート”を振り返った。

電脳能楽新聞

発行 株式会社 百草文芸
平成25年10月14号

12年で5歳若返る



70代の体力は、ここ12年で5歳ほど若返った――。文部科学省が13日に発表した「体力・運動能力調査」で高齢者の体力の向上ぶりが分かった。健康への意識が高まり、スポーツクラブなどで定期的に運動する人が増えたためとみられる。調査は昨年5〜10月に、全国の6〜79歳の約7万4千人を対象に実施した。65歳以上は、調査を始めた1998年度以降、「握力」「上体起こし」「6分間歩行の距離」などほとんどの項目で、記録が伸びているのが特徴だ。なかでも70〜74歳、75〜79歳は、男女とも全6項目の得点合計で過去最高



紅葉ブナやカエデ色づく

山形、宮城両県にまたがる蔵王国立公園で、紅葉が見ごろを迎えている。標高約1300メートルの片貝沼周辺ではブナやカエデ、ナカマドなどが色づき、観

光客を楽しませている。今年には山頂付近が今月上旬から見ごろになり、例年より1週間程度遅いという。紅葉は本格的な寒さとともに、山肌を染めながらふもとに下りていく。横浜市から訪れた男性(52)は「歩きながら楽しめて、気持ちいい」と目を細めていた。

パリジェンヌら魅了



人形浄瑠璃文楽が伝統的な上演手法を離れて行う初めての海外公演「杉本文楽」が10日(日本時間11日)、パリ市立劇場で始まった。アニメの蝶(ちよう)が群れ飛ぶ舞台でヒロインお初が手を合わせ、心中の場面は闇にスポットライトで浮かび上がる。古典と現代の美が溶け合い、観客からは喝采が送られた。現代美術家の杉本博司さんが企画・演出して一昨年横浜で初演された舞台に、現代美術家の東芋さんが映像で参加した新

版。9月末からマドリッドとローマを巡演し、最終地パリでは42回目を迎えた舞台芸術祭フェスティバル・ドートンヌの目玉の一つとして、19日まで上演される。同フェスのマリー・コラン芸術監督は「文楽の新たな可能性は、欧州の現代演劇の作り手も大いに刺激するだろう」と話した。来年3月に東京と大阪でも上演する。

河合奈保子の娘は



1980年代に一世を風靡したアイドル河合奈保子(50才)と、かつて宇多田ヒカル(30才)のヘアメークを担当した金原宜保氏との娘kah o(14才)が話題だ。11月27日発売予定のデビュー曲が、堀北真希(25才)主演のドラマ「ミス・パイロット」(フジテレビ)の主題歌に抜擢されたのだ。実は彼女をプロデュースするのは宇多田を手掛けた三宅彰氏。それ以外にも、シンガーソングライター、10代でデビュー、親が歌手、海外育ち、語学堪能…などと宇多田との共通点が多く、“

第2の宇多田ヒカル」と話題になっている。彼女の知人が話す。「子供を伸び伸びとした環境で育てたい」という河合さんの意向で、カホちゃんは今生まれてすぐオーストラリアへ移住し、向こうで育ちました。今も現地の学校へ通っているのが、歌手活動は基本的に学校が長期休みのおきだけ。『学業優先』がデビューの条件だったそうですよー基本的には英語だが、日本語、フランス語も話すという。幼少期から音楽に触れて育ち、いつからか歌手という夢を持つようになった彼女は、6才からピアノで作曲をはじめ、12才からは自宅に録音設備を設置して本格的に作詞作曲活動を開始した。『ボイストレーニング』には週に2回通っているそうです。3、4年前だったか、カホちゃんは初めて日本でカラオケへ行っただけですが、そのとき歌ったのがレディー・ガガ(27才)の曲。声は大人っぽい低音で、上手とかそんなレベルではなくただただ聞き惚れちゃいました。もちろん採点機能でもかなり高得点が出ましたよー

宇多田ヒカル再開へ

宇多田ヒカル(30)が1



4日未明、自身のツイッターを更新し、パーソナリティーを務めるInterFM「KUMA POWER HOUR with Uta Hikaaru」(毎月第3火曜後10・00)再開へ向け、収録を開始したことを報告した。8月2日に母で歌手の藤圭子さんを亡くし、9月17日放送分は「ラジオでみなさんの前に出るには、少し気持ちを整理するための時間が欲しい」と休止していた。自宅収録し、選曲、編集などを1人で行うことも話題の音楽紹介番組。15日に予定されるオンエアに向けて、「KUMAPOWER HOUR収録中なんだが、オープニングトークで何を言ったらいいかわからなさ過ぎて脳みそ爆発しそう」と悩んでいる。

「トイレに張って」

志田未来(20)が13日、来年のカレンダー発売記念イベントを都内で行った。海辺ではしゃいだり、大人っぽい表情を見せるカットなどが満載。「トイレに張

つてもらいたいです。1日3回から5回は入ると思うので、ゆつくり見てもらえそう」と笑われた。5月に20歳になったが、お酒を飲む機会はまだ所属事務所の関係者との1回だけ。「とりあえず生!」というのに憧れています」。

とんでもねえ形状の新種のムシ



歳時記

体育の日2000年より世界標準の日(ISO) 鉄道記念日1872年(明治5年) PTAの日1952年(昭和27

矢口真里…休業発表



俳優の中村昌也さんと離婚した元「モーニング娘。」でタレントの矢口真里さんが芸能活動を休業することが13日、分かった。所属事務所がファクスで発表した。休業期間は「現状未定」としている。矢口さんと中村さんは今年5月16日に別居報道があり、その後、矢口さんの不倫疑惑も報じられ、同30日に離婚を発表した。矢口さんは5月24日以降、生放送のレギュラー番組を体調不良を理由に休業するなどし、降板も相次いだ。騒動から約5カ月が経過している。矢口さんはファクスで「自分なりにいろいろと考え、事務所とも何度も話し合った結果、しばらくの間お休みをいただくことにしました」とコメント。休業期間について「このお休みは、また皆さんの前に元気な姿をお見せるためにいただいた貴重な時間だと考えていますので、日々大事に過ごしていきたいと思っています」と語り、「またお仕事を再開できる日まで、どうか温かく見守って

ただけるとうれいす」と活動再開に向けたメッセージを寄せている。◇矢口さんのコメント全文（原文のまま）この度は、皆さんのお世話になってる関係者、出演者の皆様にご迷惑をお掛けしてしまい大変申し訳ございません。皆さんから、凄く優しくて、温かい言葉をかけ続けていただきました。こんな私を支えて下さりありがとうございます。心より感謝致します。自分なりに色々と考え、事務所とも何度も話し合った結果、しばらくの間お休みを頂くことにしました。このお休みは、また皆さんの前に元気な姿をお見せる為にいたしたいと思いますので、日々大事に過ごしていききたいと思っております。またお仕事を再開できる日まで、どうか温かく見守って頂けると嬉しいのです。矢口真里

松田翔太新境地の月



松田翔太さんが主演を務める月9ドラマ「海の上の診療所」（フジテレビ）が14

日、スタートする。実在する瀬戸内海の巡回診療船「済生丸」をモチーフに、船上で共同生活をしながら離島を巡る医師や看護師の姿を描くヒューマンラブストーリー。松田さんは女性にほれっぽい三枚目医師役で“月9”初主演を務める。松田さん演じる若手医師・瀬崎航太は、優秀な医師でありながら女性にほれっぽい性格。訪れた島でマドンナに恋をし、マドンナの抱えている医療問題を解決するために奔走するが、さまざまな人々を巻き込んだドタバタ劇の果てにフラれてしまうという役どころ。「男はつらいよ」シリーズのように1話につき、1人のマドンナが登場する。また航太のパートナーとなる看護師・戸神真子役で武井咲さんが出演。真子は筋が通っていないことが大嫌いな看護師で、広島一帯をまとめた「レディース上がり」という都市伝説があるという設定。武井さんは“月9”初ヒロインとなる。そのほか、航太が乗り込む病院船に乗船する内科医・内村葵役を藤原紀香さん、真子にひそかに思いを寄せる看護師・三崎昇役を富士蒼汰さん、病院船の船長・海藤剛を寺島進さん、

航海士・山中カルロス洋平役をお笑いコンビ「デニス」の植野行雄さんが演じる。第1話は、瀬戸内海を巡る病院船「海診丸」に乗り込んだ航太（松田さん）はスタッフとともに千登勢島を訪れ、島民たちを診察していた。その日の午後、航太は墓石の前で涙を流していた美しい女性・村上美月（加藤あいさん）に出会い、心を奪われる。美月はこの島で造船業を営む道則（片岡鶴太郎さん）の娘で、廃業して家を売ろうとしている道則と、亡き母の思い出が残る家を守りたいという理由で衝突していた。そのことを知った航太は、美月と結婚して道則の後を継ぐと決意する……というストーリー。主題歌はシンガー・ソングライターの家入レオさんが歌う「太陽の女神」。エンディングにはお笑い芸人・鉄拳さんのパラパラマンガが採用され、航太と真子の少女少女時代から現在のまでのエピソードが描かれる。ドラマは14日から毎週月曜午後9時放送。初回は15分拡大版。

杏 め以子になりきり

明治生まれの食いしん坊なヒロイン、卯野め以子を演じている。撮影で使用しているぬか床を分けてもらって、個人的にぬか漬けを作るようになったという。「ぬか床は水っぽくなったり塩加減が日々変わるので、お水を抜こうとか塩を足そうとか、いろいろな気を使うのも楽しいですね。自分で漬けておいしかったのはミニトマト。ぬか特有の香ばしさが染みこんだ何ともいえない味わい。ゆで卵にも挑戦してみたい」ぬか床は、東京の洋食屋の娘として生まれ、ぬか漬け作りが得意な祖母、トラ（吉行和子）から、そのノウハウを受け継いでいく。食卓にはキュウリ、大根、ニンジンなどのぬか漬けがずらりと並び、今後は、竹の子やウドに至るまでバリエーションが広がっていくという。女子学生になっため以子は、卯野家に下宿する大阪出身の大学生、西門悠太郎（東出昌大）になんとか納豆を食べてもらおうと、青のり、サンショウ、アサリのつくだ煮などを取り混ぜて試行錯誤。努力の甲斐あって、悠太郎から「ちそうさん」



を勝ち取る。やがて食い倒れの街・大阪に嫁ぎ、東西の食文化の違いを乗り越え、家族を手料理で支えながら戦後の激動期を生き抜いていく。ドラマの外でも、め以子になりきった。NHK大阪放送局は納豆が苦手なスタッフが多い。焼き肉のたれやポテトチップスを混ぜた納豆を春巻きの皮にくるんで現代風にアレンジし、食べてもらえるよう奮闘。「め以子の納豆、平成バージョンみたいな感じで。全く納豆が食べられないスタッフの方にも食べてもらえたのは、もう手を挙げて喜ぶ感じだった」と。自身、食べることも料理も大好き。おいしいおむすびを握るため、手が真っ赤になるほど熱々にこたわったリ、鍋で米を炊いてお焦げを楽しんだり。「おいしいものを作ってしっかり食べる。食べることは生きること。食を通じて育まれる人間関係など、精神的な心の豊かさにも通じる。そんなメッセージを伝えたい」

GMT 優希美青

優希美青（14）が12日、都内で行われた初DVD「ゆうきみお」の発売記念イベントを行った。NHK連続テレビ小説「あまちゃん」に出演し、一皮むけたという。「方言なのに（主演の）能年さんはアドリブを入れるのが一番うまくいった。私もあのように、せりふを自分のものにしたい」と大きな刺激を受けたという。初のDVDについては「80点。まだ恥ずかしさが残っているからです」と自己評価。今回水着のシーンはないが「次、やれる機会があれば」と声が小さくなったので、報道陣から「本当はやりたくない？」と聞かれると「はい」。

大橋巨泉が親子共演



大橋巨泉（79）が13日、横浜市内で「横浜 JAZZ PROMENADE 2013」に参加し、次女でジャズ・ボーカリストの豊田チカ（52）と親子共演した。「親ばかだから『やろうよ』と言われたら、やっちゃうんです」と元気いっぱいにあいさつ。



電脳新報

株式会社百草舎発行
平成25年10月15号

「新世界」63年ぶり再演



1950年の「新世界」の上演プランを打ち合わせる（左から）小牧正英、竹中郁、小磯良平、美術家の吉原治良

東京小牧バレエ団は11月2、3日、創立者の小牧正英が振り付けた「新世界」を63年ぶりに東京・初台の国立劇場で再演する。

1950年に兵庫で開かれたアメリカ博に協賛してドボルザークの交響曲第9番「新世界から」に振り付けた。当時、既成の名曲のバレエ化は画期的で画家の小磯良平の美術、詩人の竹中郁の台本、朝比奈隆の指揮と各界の才能を結集して制作した。初演を観劇した佐々保樹の指導、森山直美の振り付けで第2楽章を再演する。大地を耕し、種まきを終えた憩いのひとときを、モンゴルと日本の男女ペア3組で表現する。「当時の小牧は日本にバレエを定着させるために意欲的だ

った。いつか全楽章を上演したい」と菊池宗隆監督は語る。「マタハリ」「レ・シルフィード」も上演。

安堂ロイドの評判



1話では、CG技術を駆使した木村扮するロイドと麻陽の命を狙うラプラス（福田彩乃）の激しいバトルが展開されるなどかなり力が入っているが、その一方でこんな手厳しい意見も。「S作品というところである程度は予想していましたが、こちらの想像以上にぶつ飛んだ内容に正直驚きました。まだ1話しか見ていないので何とも言えませんが、現時点での感想は一言前のハリウッドのSF映画の劣化版といった印象です。見所の一つとも言える格闘シーンにしても、過去にどこかの映画やアニメで見たようなアクションが目立ちます

し、オタクウケを狙ったと思われる本田翼さんの登場シーンやコスチュームも“萌える”というよりはますます現実感を喪失させるだけで、裏目に出ている気がします」とは某スポーツ紙のテレビ担当記者。さらには、こんな声も。「最近ヒットしているドラマといえ

ば、『家政婦のミタ』ばかり、『半沢直樹』しかり、一連の医療系ドラマばかり、ストーリーについては多少飛ばし気味でも、基本的な設定に関してはリアルティが不可欠です。まして日曜日の午後9時スタートという枠は家族揃って見るケースも多く、よりリアルティが求められると思うのですが……。何故SF作品にしたのか疑問です。かなりの冒険だと思えますよ」はたして高視聴率を記録できるか？こうした逆風を予期してか、かつて「GOOD LUCK!!」で好評を博した木村と柴咲によるキスシーンが、いきなり1話から披露される場面もあったが……。果たして「安堂ロイド」A・I・know LOVE?」は、こうした厳しい意見をシャットアウトして高視聴率を記録できるのか？いずれにせよ、今クルールのドラマの

中でも台風の目になることは間違いないだろう。

紅白司会今月発表

今年大みそかの「第64回NHK紅白歌合戦」の紅組司会を女優綾瀬はるか（27）、白組司会を嵐が務めることが決まり、今月中にも発表されることが13日、関係者への取材で分かった。綾瀬は今年の大河ドラマ「八重の桜」のヒロインを演じている。大河ドラマのヒロインが紅白歌合戦の司会を務めるのは、仲間由紀恵（33）以来。また嵐は4年連続となる。関係者によると、綾瀬の朗らかで飾らない性格や、少し天然系とも評されるユニークな一面が明るい雰囲気を作ってくれ、視聴者を楽しませようとする期待での起用のようだ。最近の紅組司会は、「梅ちゃん先生」の堀北真希（25）や、「おひさま」の井上真央（26）と連続テレビ小説のヒロインが務めてきた。今年「あまちゃん」の能年玲奈（20）も候補に挙がっていたが、最終的に綾瀬に白羽の矢が立ったようだ。それでも、流行語「じぇいじえい」などをはじめ、社会現象を巻き起こした「あまちゃん」の人気は高く評価さ

れており、出演者がさまざまな企画コーナーに登場し、開幕宣言など視聴者にインパクトを強く与える形で起用される可能性は十分にある。嵐は、トップアイドルとしての活躍や安定した司会ぶりなどもあり、紅白の「顔」として今年も司会に決まったようだ。

森三中・村上5カ月です



森三中の村上知子（33）が13日、第1子を妊娠したことを明かした。日本テレビ「世界の果てまでイッテQ」（日曜後7・58）で「実は妊娠しました。5カ月です」と報告。もともと太めの体格（公称1メートル46、64キロ）を引き合いに「ギリギリまで（妊娠している）分からない」と自虐的に話し、腹部に手を当てて笑いを誘った。医師と相談しながら仕事は続ける方針。08年3月、アパレル関連企業の社員（30）＝当時＝と友人の誕生日パーティーで知り合い、3日後から交際、その1週間後にプロポーズを受け、

同23日に婚姻届を提出する超スピード婚だった。

堤真一に女兒誕生



堤真一（49）が14日夜、13日に夫人が第1子となる女兒を出産したことを所属事務所の公式サイトで発表した。「予定日より少し早い出産でしたが、2680グラムの元気な女の子です。おかげさまで母子ともに健康です」。堤は仕事のため、出産には立ち会えなかったというが、仕事を終えて病院に駆け付けて対面したとし、「徐々に実感が湧いてきたところです。今はただ安堵するばかりですが、これからゆつくりと名前も考えたいと思っています」と喜びをつづった。堤は今年3月1日に、約4年間交際した16歳下の一般女性と結婚。6月に夫人の妊娠を公表していた。

脳梗塞からの復帰後初の

軽度の脳梗塞による療養生活から先月12日に番組復帰したテレビ東の大橋未歩アナウンサー（35）が、都内で、観客参加型謎解き映



画「マダム・マーメイド」の異常な謎 出題編」（25日公開）のイベントに登場し、休養後、初めて公の場に姿を見せた。後輩アナウンサーとともに登場。はつきりとした口調で約40分間のイベントの司会を進行した。「体調は大丈夫ですか？」とかけ声が飛ぶと、「はい、ありがとうございます」と笑顔で返答。「緊張しましたけど、若い後輩に助けてもらいました。再発の心配は、ほぼゼロです」と元気な姿を見せていた。イベントでは、後輩の白石小百合アナ（25）、紺野あさ美アナ（26）、新人の鷲見玲奈アナ（23）が謎解きユニット「マダム・ナーナレード」を結成。鷲見アナが突如、「4倍返しだ」とTBS系「半沢直樹」のコメントを引用すると、大橋アナは「他局だしさ」と「ダメ出し」していた。

歳時記

下元（新暦） 女人禁制破りの日富士山 1867（慶応3）グレゴリオ暦制定記念日1582年 新聞週間

ミス・パイロット・堀北



堀北真希さんがパイロット候補生役で主演を務めるドラマ「ミス・パイロット」

(フジ)が15日、スタートする。堀北さんが演じる手塚晴が、厳しい訓練を乗り越え、パイロットの道を歩む姿を描く成長物語で、大ヒットドラマ「マルモのおきて」などを手がけた櫻井剛さんらが脚本を担当する。1980代に人気を集めたアイドルの河合奈保子さんの娘のkahōさんのデビュー曲「every

hero」が主題歌が抜てきされたことも話題になっている。堀北さんが演じる晴は、蒲田にある居酒屋の娘で、就職活動に苦戦し、万策尽き、後先考えずに受けた航空業界の試験にギリギリ合格したという設定。晴の同期で1、2位を争うほどの優秀さを誇り、やがてライバルとなる小田千里

を相武紗季さん、厳しくも愛のある指導で導いていく教官・国木田孝之助を斎藤工さんが演じるほか、桜庭ななみさん、菜々緒さん、岩城滉一さん、間宮祥太朗

さん、小柳友さん、藤井流星さん(関西ジャニーズJr.)、庄野崎謙さんらが出演。撮影は、ANAの全面協力のもと行われている。第1話は、就職活動に苦戦する大学生の晴(堀北さん)が、ANAの自社養成パイロットの採用試験を突破していく姿が描かれる。晴は、パイロット採用試験を受けながら、さまざまな会社に入社するも、手にするのは不合格通知ばかり。一方で、天真らんまんは晴の素直な性格が、パイロットの採用試験面接官の国木田孝之助(斎藤さん)と現役機長でパイロットを束ねる総責任者・篠崎一豊(岩城さん)の目にとまる。晴は順調に試験を突破していくが、途中でしくじり、東大大学院エリート(相武さん)からパイロットという職業に対する気持ちの甘さを指摘され、自信をなくしてしまう。15日から毎週火曜午後9時に放送。

ジャニーズアイドルの妹

イケてる男と女。ジャニーズアイドルの家族はやはり、美男と美女だ。そこで今週は、美人な妹をフィーチャーしよう。まずは、あ

る種のお騒がせ系、山下智久の妹・莉奈だ。2011年、星久がNEWSを脱退した際、自身のブログで、「8年間と言う年月の忍耐があったのも分かってほしいです」と綴って、大ひんしゅくを買ったことで再び注目を浴びた。そもそも、莉奈がマスコミに出始めたのは、10年。鳩山邦夫元総務相の公設秘書として選挙活動をしていたころ、「美しすぎるウグイス嬢」として週刊誌が追い掛け回した。もともとグラビアアイドルで、05年、週刊プレイボーイが実施したミス・コンテスト「ミス週プレ」の準グランプリを受賞。一時期、エイベックス・マネジメ

ントに所属したが、現在は、サイバーキヤスティング&ピーアルという会社の一員に就任している。いっぽう、嵐・櫻井翔の妹・舞は、日本テレビの報道制作担当。父は東大法学部卒業で総務省のキャリア官僚、母は大学教授、翔より13歳年下の弟・修は翔と同じ慶応ボーイと、絵に描いたようなスーパージョーだ。『NEWS ZERO』(日テレ系)で翔がレギュラー出演している回に、舞がVTRで現地レポーターとして出演したことがあるため、すでに「兄妹共演」を実現さ

せている。最近では、東京地検特捜部、国税庁を担当する司法記者としても活躍した。最後に紹介するのは、関西ジャニーズJr.の人氣ユニット・7WESTの藤井流星。あす15日からスタートする新ドラマ「ミス・パイロット」で、初のネット番組にレギュラー出演をはたす流星は、姉と妹がそろって芸能人だ。姉は子役モデル出身で、ダンスユニット・FlowerとEngirlsのメンバーである萩花。ファッション雑誌『JJ』の専属モデルでもある。妹の夏恋も同じく、HappinessとEngirlsのメンバー。姉と同じJJモデルだ。ジャニーズとEXILEがまさかのコラボをはたすという、異例の藤井ファミリー。その容姿端麗さと豪華さは、ジャニーズ1。

短気な白鳥」と共生



カナダとの国境に近い、米オハイオ州メダイナという街にある湖に、14年前に飛来して以来住み続けている1羽の白鳥がいる。「サミ

ー」と名付けられたオスのコブハクチョウは、時には湖に近づくと人に向かってくるほど攻撃的な一面を持っており、まさに「湖の主」といった趣。しかし地元住民たちは、慣れ親しんだ人たちにときどき見せる愛らしい一面を知っているため、湖の環境も守ってくれる大切な存在として、温かい目で見守っているそうだ。サミーが生活しているのは、オハイオ州メダイナにある広さ5エーカー(約2万平方メートル)の湖。この湖は、周辺で暮らす23人の住民たちによって所有されているそうだが、14年前からは誰もが、湖内に住み続けているサミーのモノと認めているようだ。もはや、自分ですら強い縄張り意識を持っているというサミー。ある時は、湖に近づいた所有者の1人に襲い掛かり、「ハンマーで殴られたように」腕に1か月も残るアザを作らせたという。また、近くに他の鳥が寄ってくると思わぬ威嚇するほど攻撃的な一面も。しかし住民たちは、そんなサミーの存在をとて有難く思っている。なぜなら彼が攻撃的なおかげで、湖の環境保全に大いに役立っているから。湖には、北米地域で

生息している鳥・カナダガンの群れが時々やって来るが、群れが飛来すると、病原体を含む排泄物で水が汚されてしまい、湖の環境に大きな影響を及ぼしてしまうそうだ。そのため、住民たちはカナダガンを厄介な鳥とみなしているが、問題は渡り鳥の保護を目的とする米連邦法とオハイオ州法の存在。人の手で追い払おうと思っても法律で厳しく規制され、そう簡単にはないという。そのため、住民たちにとって、カナダガンを率先して追い払ってくれるサミーは「湖の救世主」でもあるのだ。たとえ攻撃的な性格を持っていたとしても、14年も暮らし続けているだけに、一部の住民たちとは打ち解けている様子のサミー。朝6時半、彼の1日は湖近くに住む住民宅の「ガラス戸をつく」ことから始まる。そこは、やって来た直後から「かわいい」と彼に餌をあげ始めた男性の家。最初は湖に男性が出向いて餌を与えていたそうだが、「すぐに学んだ」サミーは男性の家を知り、自ら餌をねだりに向かうようになった。ある時サミーに愛着が湧いた男性は、いつも1羽でいる彼を不憫に思い、「嫁を見つけてやろう」

と、湖の別の場所にやって来たメスの白鳥を連れてきたことも。しかし、短気で頑固なサミーはメスの白鳥をあつさり追い払ってしまった。1羽での生活を選んだ。その後、白鳥が一夫一妻制であることが分かった。何かの理由で以前に「仲間を失ったのではないか」と推測。それ以来「彼は独身のままでいるつもりなんだ」と思うようにして、静かに見守ろうと考えたそうだ。それでも繁殖期にあたる春になると、より攻撃的な性格を覗かせるというサミーだが、なぜか「近所の子どもたちが泳ぐのは大目に見て」静観しているという。また「白いものを突くのが大好き」というサミーの性格を知った住民たちは、何か作業をしようとすると時にはサッカーボールや白いバケツを与え、彼を1日中遊ばせる方法も覚えた。もはや、お互いに湖で楽しく暮らしている。サミーの存在が疎ましくなる時があるとも、「多くは愛で結ばれた関係」と住民たちにとって、もはやサミーは湖になくてはならない大事な存在となっている。

電脳新聞

発行 10月16日 平成25年

東京コレクション開幕



日本から最新ファッションを世界に発信する2014年春夏の東京コレクションが14日、開幕した。東京・渋谷の複合施設「ヒカリエ」を主な会場に19日までの期間中、37のブランドがショーなどを行い、新作を披露する。初日のトップを飾ったのは、イタリアのブランド「ミッソーニ」。女性用と男性用の14年春夏物をランウエーション形式で披露し、上品で華やかな装いの数々に拍手が湧いた。期間中、屋外での無料ファッションショー、自転車とファッションのコラボレーションイベント、都内の大手デパートと連携した催し物などを予定。

東京国際映画祭開幕へ

第26回東京国際映画祭が17?25日、東京・六本木ヒルズなどで開かれる。

新たな四半世紀へ確実な第一歩を踏み出せるか、今年

は試金石となる。コンペティション部門には、世界93の国・地域から1463本がエントリー。矢田部吉彦プロダクション・ディレクターは「監督の指紋が映像に刻印された作品を選んだ」と話す。選出された15作品は、マルコス政権独裁下の女性を描いた「ある理髪師の物語」(ジュン・ロブレス・ラナ監督、フィリピン)から奇想天外な「馬々と人間たち」(ベネディクト・エルリングソン監督、アイスランド)まで幅広く、「古い体制や常識と闘う映画」が目立つ。今年は、アジアで作られた、新鋭監督の1、2本目の長編作品を対象とした「アジアの未来」を新設。担当の石坂健治プロダクション・ディレクターは「東京発の新しい才能を発掘したい」と意気込む。旧来の「アジアの風」と「ワールドシネマ」は、世界の映画祭での話題作を取り上げる「ワールド・フォーカス」に再編された。また、

円谷プロダクションとコラボ、怪獣シンポジウムが開かれる。椎名保ディレクター・ジェネラルは「ファミリー層を含め一般の方にも喜ばれる映画祭を目指したい」と話している。

大泉洋「雨男」公開謝罪



大泉洋さんが15日、東京都内で行われた映画「清洲会議」(三谷幸喜監督、11月9日公開)の完成披露試写会に、主演の役所広司さん、佐藤浩市さん、鈴木京香さん、中谷美紀さんら豪華キャストとともに出席。関東地方に台風が接近中とあって、「雨男」の大泉さんは、三谷監督や中谷さんらから「集中砲火」を浴び、3800人の観客の前に「本当にごめんなさい」と頭を下げた。舞台あいさつでは、三谷監督が「10年に1度の台風が来ている中お越しくださいましてありがとうございます。すべては雨男の大泉のせいです」と口火を切ると、柴田勝家役の役所さんも

「晴れ男の役所広司です」とちくり。大泉さん演じる秀吉の妻・寧役の中谷美紀さんも「我が夫、大泉洋さんに代わっておわび申し上げます」と謝罪。「大泉さんが出てくると雲が出てきて……」と現場での「雨男」ぶりを明かすと、黒田官兵衛役で大泉さんとの共演シーンが多かったという寺島進さんも「現場で迷惑を被った。この場でわびを入れてもらいたいくらい」とにらみをきかせた。非難の嵐に大泉さんは「最近、僕の「雨男」がしゃれにならなくなってきた。今日も午前中に監督から『台風接近中、またおまえか!』とメールが来た。とにかく恨まれている。僕のせいではないですよ」と弁解するも、三谷監督に「おまえのせいだ!」と責められ、「本当、ごめんなさい」と平謝り。三谷監督は締めめのあいさつでも「本日は大泉のせいで申し訳ありませんでした」と謝罪して会場を沸かせていた。今作は、三谷さんが17年ぶりに書き下ろした時代小説を自ら脚本と監督を担当して映画化。天正10(1582)年、本能寺の変で倒れた織田信長と長男・信忠の亡き後の織田氏の跡取り問題と領地再配分を巡り、尾張国清須城(現・愛知県清須市)で行われた「清須会議」を舞台に、柴田勝家、羽柴秀吉をはじめ歴史に名を残した猛将たちのそれぞれの思惑をコミカルに描く。舞台あいさつには、小日向文世さん、妻木聡さん、伊勢谷友介さん、剛力彩芽さん、坂東巳之助さんも出席した。

水谷&成宮コンビ継続



「相棒」のシリーズ最新作「相棒シーズン12」(テレビ朝日)が16日からスタートする。2012年10月から放送された前作では、水谷豊さん演じる杉下右京の新相棒として成宮寛貴さん演じる甲斐享が加入した。右京&享のコンビが2シーズン目に突入する「相棒12」は、初回2時間スペシャルで始動する。相棒シリーズは、警視庁の窓際部署「特命係」のキャリア警部・右京がその天才的頭脳で推理し、相棒とともに難事件を解決するドラマ。相棒は寺脇康文さん、及川光博さんに続き、「シーズン11」から成宮さ

んが3代目を務めている。新シリーズでは、さえわたる右京の推理はもちろん、甲斐(成宮さん)の成長も描かれ、2人の関係も新たな展開を見せていく。さらに、亨と対立する父親で警察庁次長の甲斐峯秋(石坂浩二さん)との新たな展開や、亨と年上の恋人・笛吹悦子(真飛聖さん)との関係にも注目だ。第1話「ビリーバー」は、右京が甲斐の不審な行動について恋人の悦子(真飛さん)から相談を受ける。「9・D11同時多発テロがアメリカ政府の陰謀」「富士山は今年中に噴火する。それも人為的に」など様々な諸説を配信している「火の玉大王」こと綾辻(忍成修吾さん)のネットの生放送にはまっているという。心配になった右京は、享を尾行しその行動を探ろうとする……というストーリー。監督は和泉聖治さん、脚本は興水泰弘さんが担当する。「相棒シーズン12」は16日から毎週水曜午後9時に放送。初回は午後8時?10時9分の2時間スペシャル。

「リーガルハイ」第3話に

第3話(23日放送)に、塚地武雅(ドラゴンドラゴン)と美波がゲスト出演す



ることが15日、発表された。塚地が演じるのは、黛真知子(新垣結衣)の高校の同級生で、現在はエリート商社マンの熊井健悟。美波演じる美人妻、ほのかが過去に整形手術を受けていたことを知り離婚を決意。同窓会で黛と再会し、彼女を介して古美術研介(堺雅人)に訴訟を依頼する。「くだらなすぎる」という理由から離婚訴訟は扱わないというポリシーを貫いてきた古美術だったが、熊井から多額の報酬が得られることを知り、代理人を引き受けることに。一方、離婚拒否のほのかはライバル弁護士、羽生晴樹(岡田将生)に頼み込む。美波は出演をもちろん喜んだが、「役が私って整形顔なんだ!」。これは「どう受け止めたらいいんだろう?」と思いましたが「同じく大笑いしていた」。

歳時記

世界食糧デー1945年(昭和20年)ボスデー1958年(昭和33年)

尾野真千子の今後に危惧



絶好調の尾野真千子が年を越せない「忘れもの」とは？すでに100万人を突破した映画「そして父になる」のヒロイン。少し前にはNHKのドラマ「夫婦善哉」やフジテレビの「最高の離婚」など、女優・尾野真千子（31）のフル稼働が続く。シリアスからコメディまで柔軟に対応できる演技力は、近年の女優ではトップランクであろう。それでも、一部に今後の展開を危惧する声も上がっている。「年明けのドタキャンが完全決着になっていないんです」

こう明かすのはタレントのブッキングエージェンシーを手がけるY氏だ。尾野は2月にテレビ東京でオンエアされたスペシャルドラマ「大原麗子」炎のように」の主役を降板。本来は昨秋にオンエアの予定が、主演を内山理名に代えたことで2月まで延期された。「準備もないままの降板ならまだしも、尾野サイドの要求でシナリオは二稿、三稿と進めていた。もちろん、その間の諸予算もかなりの金額になっていった。その上で

のキャンセルですから」大原麗子役が尾野から内山に代わると、多くのドラマファンから大ブーイング。当の本人はフジテレビのスペシャルドラマ「疑惑」の主演などでメジャー路線をまっしぐら。「降板騒動から1年が経つが、制作会社は『絶対にウヤムヤにはさせない』と息巻いてますから、尾野も安堵するのは先のこと」持ち前の演技力で土下座でもしてみろかね？

松雪泰子、弟逮捕で謝罪



女優・松雪泰子（40）の弟でシンガー・ソングライターの松雪陽（本名・松雪陽平、34歳）が、傷害と器物損壊の疑いで今月11日に逮捕されたことが15日、分かった。姉の松雪は同日夜、所属事務所を通じて「この度は、弟の事で多大なご迷惑をおかけし、大変申し訳ございませんでした。家族として厳粛に受け止めております」と謝罪のコメントを出した。警視庁渋谷署によると、松雪容疑者は11日の午前3

時30分頃に渋谷区の路上で、乗車していたタクシーの運転手男性（50代）とトラブルになり、停車していた同車体の助手席ドアと後部ボンネットを足蹴りにして車体をへこませた。さらに男性に対しても蹴りつけ、男性は骨盤骨折、右大腿（だいたい）部と顔面に打撲を負い、全治2週間と診断された。当時、松雪容疑者は飲酒しており、その後も通りかかった車の左後部ボディを蹴ってへこませるなどし、現行犯逮捕された。渋谷署の調べに対し、

松雪容疑者は「私はやっていない」と容疑を否認しているという。【松雪のコメント全文】この度は、弟の事で多大なご迷惑をおかけし、大変申し訳ございませんでした。今回の件を聞き、家族として厳粛に受け止めております。また、被害者の方にも多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。【松雪陽容疑者とは】松雪容疑者は、1995年に浅倉大介プロデュースのボーカルユニット「LAZY KNACK（レイジーナック）」としてデビュー。2年間の活動の後、解散。ソロに転向し、2004年〜06年にはギタリスト・

SUGIZOと組んだ「The FLARE」で話題に。一児の父。

ダルビッシュ翔また逮捕



知人の少年（19）を殴るなどし、けがを負わせたとして、大阪府警羽曳野署は15日、大阪府藤井寺市のスポーツマネジメント業ダルビッシュ翔容疑者（24）を傷害の疑いで逮捕した。容疑を認めているという。同署によると、翔容疑者は知人の19歳の少年3人と共謀し、10月3〜4日にかけて同市の自宅などで、藤井寺市に住む少年に対して、拳で顔を殴るなど暴行を加え、2週間のけがを負わせた疑い。翔容疑者は今年、格闘家としてもデビューした。米大リーグ・レンジャーズのダルビッシュ有投手の弟。

スポンサー2社CM自粛



日本テレビ社員だった次男

が窃盗容疑などで逮捕され、処分保留となっている司会者・みのもんださん（69）がパーソナリティーを務める文化放送のラジオ番組「みのもんだのウィークエンドをつかまえる」で、スポンサー2社が、事件発覚以降、同番組へのCM出稿を自粛していることが15日、文化放送の定例記者会見で明らかになった。三木明博社長は「なるべく早く自粛が解除されるよう、スポンサーに丁寧に説明したい」と話した。

ラジオ再開に感謝宇多田

15日に自身がパーソナリティーを務める、Inter FM「KUMA POWER HOUR with Uta da Hikaru」（第3火曜 後10〜00）で8月20以来、56日ぶりにラジオで肉声を披露した、シンガー・ソングライターの宇多田ヒカル（30）が、放送終了後に自身のツイッターを更新。ファンに向けて感謝の言葉をつづった。無事にラジオ再開を果たした宇多田は、「KUMA POWER HOURお聴きくださった皆さん、ありがとうございます」とリスナーに感謝すると、母で歌手の藤圭子さん（享年62）

死去以来初となる放送に、「今夜は『えっと』がいつも増して多くてすみません」とお詫びの言葉を つづった。同日の放送では「有名アーティストの代表曲じゃないけど私がいちばん好きな曲特集」と題し、エルトン・ジョン、ステイビー・ワンダー、ステイビー・プリンスら宇多田の「一押し曲」をオンエア。ツイッターでは、オープニングとエンディングのBGMにも触れ、「はかばちや商會さんの『Chansonnier』という曲でした！」と紹介した。また、番組冒頭では「こんなに、オープニングで何を言っているのか分からなくて。何度も録り直すのは、1回目ぶりの放送以来なんですけど」と声を震わせつつ、心境を吐露した宇多田。延期については「先月お休みしてしまつて申し訳ございません」と陳謝し、「ご心配が、迷惑をおかけしました。私は全然大丈夫です。心配無用です」と気丈にあいさつした。番組前半こそ、緊張していた様子だったが、時間が経つにつれ、慣れた様子で番組を進行。流ちょうな英語も披露し、終了間際には明るい宇多田に戻り、最後は自身の曲で番組を結んだ。Inter FM公式ツイッターには番組終了後、リスナーから「オープニングのヒカルちゃん

の泣きそうな声、でも声が聞けて本当によかった」「久々Hikkiの声が聴けて、ほっとした」「泣くまじと思つて聴いていました。が、堪えきれず泣いてしまいました」などと、宇多田の胸中を思いやる声と共に、ラジオ再開を喜んだリスナーからのメッセージが寄せられている。

パリ・ギヤルドと共演

“海上自衛隊の歌姫”としてメディアで話題となっている三宅由佳莉（3等海曹）が、吹奏楽界の最高峰、パリ・ギヤルド・レピュブリケーヌ吹奏楽団のオーチャードホール公演（11月7日）に出演する。今回のパリ・ギヤルド・レピュブリケーヌ吹奏楽団との共演は、東日本大震災からの復興を願うパリ・ギヤルドの想いと重なって実現。被災者の方々への応援歌として東京音楽隊長の河邊一彦（2等海佐）が作曲したオリジナル曲「祈り（a prayer）」を、同じく東京音楽隊の太田紗和子（2等海曹）のピアノ、そしてパリ・ギヤルドの演奏で披露する。

電脳新聞

発行 10月17日 平成25年



『半沢』早くも復活！？

堺雅人さんが、ソフトバンクモバイル「白戸」家シリーズの新CMに初出演することが17日、明らかになった。今世紀連続ドラマ最高の視聴率42.2%を記録した「半沢直樹」に主演した「半沢直樹」に主演した話題を集めた堺さんが今回演じるのは熱血サラリーマン。重厚な世界観の中で鬼気迫る演技を見せる堺さんは、「僕が演じる人物の謎めいたところが面白いのは。熱血サラリーマンのようですが、その熱意がどこから来ているのか、何が目的なのかは僕にもわかりません。今後の展開を見守りたい」とアピールしている。新CMは、「企業ドラマタクシー編」「企業ドラマ廊下編」の2種類。堺さんは、歯に衣着せぬ発言や毅然とした態度で問題点を的確にあぶり出していく同社の社員という役どころ

で、スマートフォン（スマホ）のサービスが、どこも似たり寄ったりという現状を打破し、ソフトバンクが「スマホのつながりやすさナンバー1」ということをアピールするために何をすべきなのかという追求する物語。18日から全国で順次放送。おなじみの白戸家メンバーについて、堺さんは「今まで共演したところがある方がたくさんいらっしゃるのでも親しみを持っていました。ダンテ（・カーヴァー）さんと時代劇で刀を交えたこともあるんですよ」と笑顔でコメント。「半沢直樹」で夫婦を演じた女優の上戸彩さんも出演しており、新メンバーの堺さんが今後どのように共演するのか期待がかかる。撮影は「半沢直樹」の放送終了直後の今月上旬に行われ、堺さんはセリフが一切ないタクシー編のシーンから、早口でまくし立てる廊下編のシーンまでを一日で収録。セリフの微妙なニュアンスを自ら修正するなど、納得がいくまで演技の

精度向上に努めた堺さんは「面白いのができそう」と手応えを感じている。

ドクターX 今日スタート



米倉涼子さんが主演を務める「ドクターX? 外科医・大門未知子」（テレビ朝）が17日からスタートする。2012年10月期に放送され、最終回に同年の民放ドラマ最高の平均視聴率24.4%を記録した医療ドラマの続編で、前作の帝都医科大学付属病院・第3分院から「巨大組織のトップ」本院に舞台を変え、米倉さん演じる天才外科医・大門未知子の新たな活躍と戦いが描かれる。「ドクターX」は、天才的な腕を持ちながら組織に属さず、フリーランスとして病院を渡り歩く、米倉さん演じるクールで型破りな外科医・大門未知子を通して医療現場を描いたドラマ。前作に引き続き、未知子の派遣元の「神原医師紹介所」の所長役で岸部一徳さん、元同僚でフリーに転身した麻酔科医役で内田有紀さんが出演するほか、新キャストとして西田敏行

さん、藤木直人さん、三田佳子さん、遠藤憲一さん、笹野高史さんらが登場する。第1話は、北海道・旭川の競馬場から幕を開ける。未知子（米倉さん）が賭けていた馬の進路を、他の馬が妨害。その結果、妨害した馬は転倒して骨折、安楽死処分を宣告されてしまう。「1億円の馬を簡単に安楽死などさせられない」と馬主が嘆く場面に出くわした未知子は、「たとえ手術をしても100%失敗する」との獣医の言葉に闘志をたぎらせ、したこともない馬の手術を「私、失敗しないので」と引き受ける……というストーリー。主題歌は女性ソロユニット「Superfly」の「Be Li? Li? Emotion」。17日から毎週木曜午後9時?同54分の「木曜ドラマ」枠で放送。初回は15分拡大で放送される。

科捜研の女 今日スタート



沢口靖子さんが主演を務める人気連続ドラマ「科捜研の女」（テレビ朝）のシリーズ第13弾の放送が、17日か

らスタートする。今シリーズでは、沢口さん演じる法医学研究員のマリコが働く京都府警に、金田明夫さん演じる新しい鑑識課長・藤倉甚一が加わり、マリコの行動を「邪道だ」と非難し、衝突する。「科捜研の女」は、京都府警科学捜査研究所、通称「科捜研」の法医学研究員・マリコが、法医学、文書鑑定などの専門技術を駆使して、現場に残された遺留品から研究所の仲間たちと事件の真相に迫る姿を描く人気ドラマシリーズ。99年にスタートした。第13弾では、引き続き、捜査1課刑事・土門薫役の内藤剛志さん、刑事部長・佐久間誠役の田中健さん、洛北医大の法医学教授・風丘早月役の若村麻由美さん、科捜研のメンバー役の斉藤暁さん、奥田恵梨華さんらが出演。第1、2話のゲストとして、宅麻伸さんが民間科学鑑定機関の代表役で登場する。第1話は、農園経営者・篠塚秀実（手塚理美さん）が、温室で遺体となって発見される。マリコ（沢口さん）ら科捜研メンバーが現場に駆けつけるが、新任の鑑識課長・藤倉（金田さん）に追い払われ、なかなか遺体に近づけさせてもらえない。その後、法

学教授・風丘（若村さん）の解剖結果などから自殺と判定されるが、秀実の義理の弟だという弁護士が再捜査を要求。民間の鑑定機関「鷹城科学鑑定ラボラトリ」に、鑑定を依頼する……というストーリー。主題歌は、ロックバンド「DEN」の「もう泣かないで」。17日から毎週木曜午後7時58分?同8時54分に放送。

クリントンでも許さない



英BBC放送によると、ヒラリー・クリントン前米国務長官がロンドンを訪問した際、クリントン氏の車に対し80ポンド（約1万2600円）の駐車違反切符が出された。車は11日にロンドン中心部で行われた英シンクタンクのセレモニーにクリントン氏が出席した際、約45分間、路上駐車されていた。駐車許可用の料金が支払われていないのに交通監視員が気づき、罰金請求書を車体に貼り付けた。クリントン氏の警護担当が抗議したが、監視員は撤回を拒否した。

美姫、強化指定見送り



日本スケート連盟は16日、フィギュアスケート女子の安藤美姫が、強化選手指定を見送られたと発表。伊東秀仁フィギュア部長によると、強化部が「五輪に出る強化選手のレベルに達していないと判断した」という。安藤は14日に終了した関東選手権で優勝したが、フリーの91.05点は、5日のジャパンプンで6人中5位だった村上佳菜子を10点下回った。合計147.30点も、今月上旬の国際大会2位の鈴木木明子（邦和スポーツランド）より33点低かった。ドイツでの復帰初戦で合計162.86点を出した安藤が、11月2日からの東日本選手権でこの試合並みの演技ができれば、強化指定される可能性はある。

歳時記

十三夜の月、栗名月（旧暦九月十三日）神嘗祭（天皇が、新穀を伊勢神宮に奉納する祭）貯蓄の日1952年（昭和27年）貧困撲滅のための国際デー1999（平成11）年

妻夫木の上司はユースケ



2014年度の米国アカデミー賞「最優秀外国語映画部門」の日本代表作品に選出された『舟を編む』を手がけた石井裕也が監督の最新作『ぼくたちの家族』が来春公開となる。先日、妻夫木聡と池松壮亮が兄弟役で出演していることで話題となったが、このほどこの家族を取り巻く人々を、板谷由夏やユースケ・サンタマリアらが演じていることが明らかとなった。60歳を過ぎ、物忘れが激しくなった母・玲子。だが、そんなことは誰でもあるものと、兄・浩介も弟・俊平も父・克明も全く気にしていなかった。しかし、あることをきっかけに病院で検査を受け、結果は「脳腫瘍」と判明、余命わずか1週間。「家族がバラバラになるのは、あとし怖いよ」、その一言を最後に母はそれまでの母ではなくなくなってしまった。いま出版業界が注目する新進作家・早見和真の原作を映画化した本作。小さな会社の社長だが、やがて多大な借金を抱えてしまった父親

役に長塚京三、突然の脳腫瘍に襲われ、少女化していく母・玲子に原田美枝子。その母の病気に奔走する長男・浩介に妻夫木さん、家族なんて茶番だと決め付けている弟に池松さんが扮し、現代に生きる家族の形を描き出す。そして今回、新たなキャストが発表。浩介の事情を汲んで、優しくフォローする浩介の上司役を演じるユースケさんを始め、義母の病気による自分たちの家族への影響を心配しながらも、夫の支えになろうと務める浩介の妻役に黒川芽以。俊介が母の病気を治そうとまわった病院先で出会った医師役には鶴見辰吾と板谷由夏。俊介を励ます友人に市川美日子など、個性豊かなキャストが脇を固めている。多額のローンに、生活破綻、親への不信、子への依存。脳腫瘍を患った母が、包み隠さず本音をさらけ出し始めたことで、浮かび上がってきた家族の問題。『がん』というテーマを明るく描き、現在の家族像を見事に浮かび上がらせている。今回、発表された追加キャストたちがこの問題山積の一家をどう支えていくのだろうか？ 2014年春、全国公開。

低視聴率王子再び



KAT-TUN・亀梨和也主演の連ドラ『東京バンドワゴン〜下町大家族物語』(日テレ/土曜21:00)が12日にスタートし、初回平均視聴率8.8%を記録。低視聴率スタートとなつてしまった。原作は、『映像化してほしい小説ランキング』の首位に選ばれたこともある、短編推理小説シリーズ。下町で古本屋とカフェを経営する4世代8人の大家族・堀田家が、不思議な事件を解決していくホームドラマ『あいのうた』以来、8年ぶりの連ドラ出演となる玉置浩二をはじめ、多部未華子、平泉成、加賀まりこ、ミムラ、金子ノブアキ、平愛梨らが個性豊かな登場人物を演じる。このドラマ枠での8.8%は、前クールの『斉藤さん2』(初回15.5%)や、前々クールの『35歳の高校生』(初回14.7%)と比べても大惨敗。さらに、裏番組の渡瀬恒彦主演『土曜ワイド劇場 タクシードライバーの推理日誌』(14.8%)や、『世にも奇妙な物語』13秋の特別編(12.6%)にも大差をつけられてしまった。そんな振るわない数字に反し、視聴者の評判はかなりのいいといえる。一部原作ファンからは、「キャストが原作のイメージと合わない」という声も出ているが、多くの人が「素朴で優しく、心が温かくなるドラマ」「家族で楽しく見られる」「大勢でご飯を食べたり、近所さんとワイワイしたり、懐かしい感じ」「平凡な日常や、家族のありがたさを感じさせてくれる」と絶賛。また、劇中で安全地帯のメンバーが伝説のロックバンド「LOVE TIME」に扮し、屋上で演奏するライブシーンでは、「玉置さんの歌声が素晴らしい」「心に染み込んでくる」「涙が出た」と感動する人が続出していた。さらに、片桐はいり演じる女将が営む小料理屋の壁のメニューには、控え目に「まめぶ汁」の文字が。NHK連続テレビ小説『あまちゃん』で「まめぶ大使の安部ちゃん」を演じていた片桐に絡めたこの小ネタはネットで広まり、『あまちゃん』ファンを喜ばせたようだ。「ジャニーズの亀梨さんと、ホームドラマの

温かいイメージが結びつかず、年配層などは定番の『土曜プレミアム』に流れてしまったのかもしれない。亀梨さんといえば、『ヤマトナデシコ七変化』『神の雫』など主演ドラマで視聴率1ケタが続き、「低視聴率王子」と呼ばれていたことも。2011年に主演を務めた『妖怪人間ベム』が15%を超え、やっと汚名返上となりましたが、再び「王子の面目躍如」などと皮肉られてしまうかも……このままでは、テコ入れも行われてしまいそうな『東京バンドワゴン』。評判が口コミで広まれば、回復する可能性も十分ありそうだ。

伝説の復活」のほずが



上川隆也が主演を務めたドラマ『特捜最前線』(テレビ朝)約26年ぶりとなる最新作で、オールドファンのみならず新規ファンの獲得もくろんでいたが、見事に失敗に終わった。「視聴率も11.3%と見事にコ

ケました。実は、この企画は東映さんの肝いりの企画で、当初からこの特番のあと、連ドラにするという話があった。一応、15%は取らないといけないという話だったので、みんなそれなら余裕だろうと高をくくってたんですが……それが、フタを開けてみればまったく届かず、当然、連ドラの話も流れてしまったという。放送は日曜9時の枠でしたが、TBSの『半沢直樹』も終わっていましたし、視聴者が流れるものだと思います。ですが、考えが甘かったですね。東映は主演の上川さんが悪いと思っているみたいで、一部の上層部の人は『バラエティ番組なんかに出てくるからだ!』と、日テレの『ぐるぐるナインティナイン』に出演していることを怒っている人もいたようです。確かに東映からすれば、往年の名作で、かつては安定して高視聴率を獲得していた作品ですからね。それを連ドラ化、映画化すれば収入も見込めますし。テレビ朝も『得意の“刑事もの”で失敗したのは上川さんのせいだ』と言う人もいますよ」ところだが、上川は今後の

陽だまりの 初登場首位



15日に発表された12、13日の映画観客動員ランキングによると、松本潤さんと上野樹里さんが初共演した恋愛映画『陽だまりの彼女』が初登場で1位を獲得。「おしん」は初登場5位。新作では、「トレインスポッティング」で世界的ヒットを記録し、「スラムドッグ\$ミリオネア」でアカデミー賞8部門を受賞したダニー・ボイル監督の最新作「トランス」が11位に初登場した。「陽だまりの彼女」は、発行部数100万部を超える越谷オサムさんの恋愛小説が原作。新人営業マンの浩介(松本さん)は、仕事の取引相手として中学時代の幼なじみ・真緒(上野さん)と10年ぶりに再会。魅力的な女性に変身した真緒と浩介は恋に落ち、結婚を決心するようになるが、真緒には知られてはいけないう「秘密」があり……というストーリー。

電脳能楽新聞

発行 10月18日 平成25年

次はヤンキー映画主演



あの「アキちゃん」が不良少女に!? 能年玲奈(20)の次回作が、少女漫画「ホットロード」の実写映画版に決まった原作は1986年から別冊マーガレットに連載され、単行本は全4巻で700万部が発行された人気作。能年は家庭で孤立し、暴走族のリーダー、春山洋志に心をひかれていく14歳の少女、宮市和希を演じる。万引で補導されたり、金髪にするなど「あまちゃん」のアキちゃんとは180度違うキャラクター。しかし、原作者の紡木たく氏(49)が自ら脚本を監修する中で「彼女がいたから実写化できる」とほれこんで起用。「あまちゃん」の放送前から能年を主人公・和希として惚れ込んだというエピソードも、能年も「皆さんに楽しんでいただける作品になればと毎日願っております。一生懸命尽くしたいと思います」と。監督は「ソラニン」の「僕等がいた」の三木孝浩氏(39)。11月にクランクインし、来年4月に完成、同年夏の公開を予定している。春山をはじめとする共演陣は、今後発表していく予定だ。アイドル評論家の北川昌弘氏はこう話す。

「『あまちゃん』はありのままの姿でやれたらうけど、それだけじゃないという成長を見せるにはいい役かも。主演映画で、相手がジャニーズならそこそこ客も入るし、安全。一番リスクキーなのは恋愛ものの連ドラです。ただ、私はどうしてもイメージを変えなきゃいけないという必要性は感じない。年末は紅白に出るだろうし、当面は『あまちゃん』で引く張った方がいい。一番無難なのは『リールガルハイ』の特別ゲストに

出るか、来年放送される『鍵のかかった部屋SP』にレギュラー放送で演じた秘書役をまたやるか……。イメチェンは焦らずに徐々に、いいと思います」と。

「能年の事務所は、異常なまでに次回作選に慎重になつていました。『あまちゃん』の天野アキのイメージが強くなりすぎたため、このままでは一発屋になつてしまうと危惧していたようです。当たり障りのない恋愛ドラマや青春映画のようなおフアーム多数あったようですが、すべて蹴ったようです。今回のオフアームは不良少女という全くイメージが違う役柄で、事務所幹部が『ホットロード』世代ということもあり、かなり円滑に進んだようです。『能年の注目度が急上昇した後だけに、かなり期待されている同作だが、先行きを不安視する声も一部では上がっている。』正直なところ、実写化は今さらという感が否めません。制作会社や芸能事務所の幹部にちようど80年代に青春を過ごした世代が多いため、こういった企画が持ち上がったようですが、時代錯誤もいいところ。映画のヒットは若い世代にウケるかどうかポイントといわれて

います。が、今の10代や20代が暴走族文化を理解してくるかどうか。今どき、暴走族なんてギャグにしか映らないのでは。『作品の古さが命取りになる可能性もあるようだが、若い世代の苦悩は普遍的なテーマでもある。監督と脚本家が原作をどう調理するのが、出来不出来の分かれ目となりそう。その脚本や演出を生かすためにもキャストティングが重要になつてくる

が、能年の相手役である16歳の不良少年・春山のキャストについてはまだ発表されていない。しかし、能年の映画出演を最初にスクープした「アサヒ芸能」によると、三浦春馬(23)、佐藤健(24)、嵐の二宮和也(30)などが春山役の候補になつていくという。実年齢よりも原作に忠実な見た目を重視した結果のようだが、いずれのファンからも「春山役はちよつと無理が」との声が上がつており、春山役のキャストが作品のカギとなりそう。果たして、映画のヒットで国民的女優への道を駆け上がるのか、アキちゃんのイメージから抜けられずに一発屋になつてしまうのか。能年にとって、今後の芸能人生を占う重要な作品になりそう

だ。金髪ヤンキーに大変身という能年の「じえじえええ」なイメチェン、吉と出るか凶と出るか。

7・13日の視聴率は

NHK朝ドラ「ごちそうさん」が9日(水)に自己最高更新の22・5%をマーク。ただ、12日(土)には18・9%と初の20%割れとなり、第3週の今週は最初の正念場となりそう。続々スタートしている民放の10月期新ドラマのなかでは、フジの「リールガルハイ」初回が20%超の21・2%と、好スタートを切った。昨年4月期連ドラの続編で、昨年は平均12・5%、最高14・5%だったのが、なにしろ主演が堺雅人。今回はTBS日曜劇場「半沢直樹」に主演して9月22日の最終回に42・2%という途方もない数字をたたきだして間もないだけに、「ほぼ半分の“21・2%”では物足りない」(「半沢直樹」初回の19・4%は超えて当然)と感じている人も少なくないのではないか。そのTBS日曜劇場の新ドラマ「安堂ロイド」初回は、日テレ「笑点」と同率の19・2%だった。この枠では意表を突くSFアクションファ

ンタジーに木村拓哉が挑戦し、平均視聴率では「半沢直樹」(28・7%)より高かった平成15年の「GOD LUCK!!」(30・6%)と同じ柴咲コウとの10年ぶり共演など、話題性たっぷりのなかでの「19・2%」。こちらの数字は(絶妙な案配)かも。他の新ドラマで初回が2けただったのは、フジ「独身貴族」12・6%、TBS「クロコチ」12・0%、フジ「よろず占い処 陰陽屋へようこそ」11・5%。

(1) 連続テレビ小説・ごちそうさん(9日) NHK 22・5% (2) リールガルハイ フジ 21・2% (3) 笑点 日本 19・2% (4) 日曜劇場・安堂ロイド・A・I. knows LOVE? TBS 19・2% (5) 踊る踊る踊る! さんま御殿! 危ない最強夫婦別れるなら今でしょ祭 日本 16・8% (6) NHK ニュース7(8日) NHK 16・4% (7) NHK ニュース7(9日) NHK 16・4% (8) NHK ニュース7(10日) NHK 16・3% (9) サザエさん フジ 16・0% (10) めちゃ×2イケてるッ! もうオカザイルなんてやらねえよスペシャル(19時) フジ 15・9%

最高記録 台風効果?



「ごちそうさん」の16日放送分の視聴率が、関東地区で同作最高の27・3%を記録した。前作「あまちゃん」の最高27・0%を上回り、過去10年の朝ドラでは最高記録となつた。16日はNHKが早朝から台風26号関連のニュースを報じていたことも影響したとみられる。なお「あまちゃん」が全話最高を記録した今年9月16日も、台風18号が上陸した日だった。「ごちそうさん」は9月30日の初回を22・0%で好発進し、第11話まで連続で20%超を記録するなど好調。これまでの最高は10月9日の22・5%だった。また関西地区では16日は21・4%(関西の同作最高は10月9日の21・7%)だった。

歳時記

蟋蟀戸にあり(七十二候) フラフープ記念日1958(昭和33)年 ミニスカートの日1967(昭和42)年ツイギー

東京国際映画祭が開幕



第26回東京国際映画祭が

17日開幕し、メイン会場の東京・六本木ヒルズでオープニングイベントが行われた。25日までの期間中、コンペティション部門に出品された15作品を含む約300作品が上映される。会場前に敷かれたグリーンカーペットを、ともに映画監督のフランシス・フォード・コッポラさんと娘のソフィアさん、俳優のトム・ハンクスさんや長沢まさみさんら、上映作品の関係者ら約300人が歩き、訪れた映画ファンら約3000人に手を振っていた。

コッポラさん父娘も参加



高松宮殿下記念世界文化賞（演劇・映像部門）を受賞した映画監督のフランシス・フォード・コッポラさん（74）が開幕を飾る「グリーンカーペット」を踏ん

だ。娘のソフィア・コッポラさん（42）の監督作品「プリングリング」が特別招待作品となり、フランシスさんも製作総指揮に名を連ねているため、ソフィアさん、エレノア夫人（77）とともに参加した。

女優が美の競演



栗山千明さんをはじめ、長澤まさみさん、忽那汐里さんらがドレッシェな衣装で登場し、映画祭のオープニングを華やかに彩った。栗山さんは豪華なジュエリーと黒のシックなドレスに身をまといて登場し、会場の視線を独り占めに。オー！ファアザー」（藤井道人監督）に出演する忽那さんは赤のキュートなワンピース、

「深く柔くきよくやわく」（新城毅彦監督）に主演する長澤さんは胸の部分にシースルーになった白のミニドレスで登場し美脚を披露した。そのほか「フェスティバル・ナビゲーター」を務める女優の山崎紘菜さんや木村文乃さん、鶴田真由さん、黒川芽以さん、美保純さん、寺島しのぶさんらが続々とグリーンカーペ

ットを歩き、ファンからのサインや握手に応じた。

イケメン登場で大歓声



岡田将生さん、斎藤工さん、玉木宏さんらイケメン俳優がグリーンカーペットを歩き、会場に集まった女性ファンの大きな声援を浴びた。岡田さんは、「深く柔くきよくやわく」（新城毅彦監督）と「オー！ファアザー」（藤井道人監督）で主演しており、斎藤さんは「フェスティバル・ナビゲーター」を務める。また「映画ドキドキ！プリキュア マナ結婚！！？未来に」

審査の判断基準は

記者会見がT0H0シネマ

ズ六本木ヒルズで行われ、審査委員長を務める映画監督のチェン・カイコー、審査員で女優のムン・ソリ、映画プロデューサーのクリス・ブラウン、映画監督のクリス・ワイツ、女優の寺島しのぶが出席。それぞれ作品のどこに魅力を感じるかを語った。「作品は監督にとつて鏡のようなものだと思う」というカイコー監督は、「一番僕が観たいのは、多くの個人の、独特の経験ができる作品です」と説明。「個人の経験がなければ世界の映画は進歩しないと思うし、同時に観客の共感を得ることができないといけない。そのような映画を期待しております」と作品に監督の思いや経験がどれだけ反映されているかに期待を込めた。寺島は「わたしは人間なので、人間の多面性が表現されている映画が好きです」。もちろん、女優として役者の演技も気になるといい「観ていてわたしはこれを演じた方がいいと思うような映画は多分いい映画ではなくて、その役者さんに嫉妬するよう映画はすてきな映画なのかなって思います」と持論を展開し、笑いを誘った。さらに、ワイツはバラエティー

に富んだ作品との出会いを

期待した上で、求めているのは「クリエイティブティ」と言及。「観客として観たわたしがインスピレーションをもらうということ。そして、映画を観終った後に自分がなぜ映画業界を好きなのかという気持ちをもう一度呼び起こしてくれる作品を好みます」と話した。ソリは「観終った後にさらに踏み込んでいろいろなかことを考えさせてくれる映画が好き」とし、「監督の考えや心などがどれだけ込められている作品なのか、また、より多くを感じさせてくれた作品に好感を持つと思います」と説明していた。今年のコンペティション部門には世界93か国・地域から1,463作品がエントリー。その中から選ばれた全15作品が、最高賞の「東京 サクラグラプリ」を競う。第26回東京国際映画祭は10月25日まで六本木ヒルズをメイン会場に、都内各所にて開催

が、2話目は数字が降下。

同日午後8時から2時間10分枠で初回放送があったテレビ朝日系「相棒 SEASON12」の影響は小さくなかったようだ。「相棒」は初回視聴率19.7%を記録。「リーガル」は放送時間が重複したのは午後10時からの10分間だけだったが、「相棒」は物語のラスト10分間にあたるこの時間帯は瞬間最高23.7%を記録するなど、高数値で横ばい状態。一方の「リーガル」は出足がにぶったか、10%台前半で推移。常時20%超状態で推移した初回とは対照的に、最後まで20%を超えなかった。視聴者からはツイッターやネット掲示板などに「初回よりリーガルハイらしかった」「2話目はおもしろかったのに」と支持する書き込みが相次いでおり、次週以降に「反騰」に転じるか注目される。次週23日の第3話では「整形美人の離婚訴訟」という興味深げなテーマを予告しているが、裏番組ではTBS系が人気シリーズのSP版「SPEC」警視庁公安部公安第五課 未詳事件特別対策係事件簿「零」を放送。再び人気ドラマ対決となる。

商魂たくましいTBS

「安堂ロイド」にあった一場面。主人公・沫嶋黎士（木村拓哉）が、ヒロイン・安堂麻陽（柴咲コウ）の作った「きなこあげばん」を食べるシーン。沫嶋は、このパンの栄養分を説明してパンを褒めるのだが、違和感を感じた人も多いはず。伊集院光は「『このパン、TBS売るな』ってほどキムタクが褒めていた」と感想を明かしていた。さらに、木村のセリフから中にある「こが入っていることを思い出し、あんこ」と「アンドロイド」が掛かっているかもしれない」とまで勘ぐっていた。しかし、実際には伊集院の推測通り、すでに山崎製パンとのコラボにより、この「きなこあげばん」は販売中だったのだ。商品は2種類で、主人公・木村と柴咲演じる麻陽とを繋ぐキーポイントのアイテムとして登場する「きなこあげばん（つぶあん）」と、大学内の沫嶋研究室の御用達の「ランチパック（きなこクリーム&つぶあん）」が販売されている。



電脳新報

発行 10月19日 平成25年

ドクターXリーガル超え



米倉涼子（38）主演のテレビ朝ドラマ「ドクターX～外科医・大門未知子～」の初回視聴率が22・8%だった。初回は15分拡大で放送された。前作の初回は18・6%だったが、これを大きく上回る好発進。10月スタートの民放連続ドラマでもフジ「リーガルハイ」の初回21・2%を上回るトップの好スタートとなった。特定の病院や大学医局に属さず、非常勤のスポット的な業務をこなす米倉演じるフリーランスの女医・大門未知子の破天荒な活躍を通して、医師の品格を問う。今シリーズでは、未知子が「御意」の合言葉が飛び交う欲望と野望が渦巻く大病院の本院という巨大組織に立ち向かう。共演は、岸部一徳（66）、内田有紀（37）ら第一シリーズからのメンバーに、



「黒歴史」確定か

大学病院の濃い面々として藤木直人（41）、三田佳子（71）、西田敏行（65）、遠藤憲一（52）、笛木優子（34）、水沢エレナ（21）、笹野高史（65）らが加わる。米倉は、「手術シーンや台詞の医療用語が、前回からかなりパワーアップしていて、とても大変な撮影だった」とコメントするも、今回の結果を受けて、「あまりの高視聴率で、怖いくらいです！」と驚いており、「前作から引き続き見てくださった方々、今作から新たに見てくださった方々、本当に多くの方に見ていただけたことに感謝しています」と喜んでいる。前クール（7月～9月）の同枠ドラマ「DOCTORS2 最強の名医」（沢村一樹主演）の初回は19・6%だった。

元AKB48・前田敦子主演の時代劇『あさきゆめみし〜八百屋お七異聞』（NHK）の第5話が、平均視聴率3・6%と過去最低を記録した。初回では、14歳を演じていたためか、すっぱん風メイクだった前田。視聴者から「かわいくない」「ダウントウンの浜田にしか見えない」などと非難が殺到。また、前田の演技力については、相変わらず「声が小さく、セリフが聞き取りにくい」「演技力がなく、出演者の中で1人だけ浮いている」「前田がしゃべると話が止まる」といった批判は多い。「視聴率をあまり気にしないといわれるNHKですが、さすがにゴールデンタイムで3%台はコケすぎ。今後、同作が前田さんの「黒歴史」になるのは確実でしょう。ただ、演技への評価が上向き傾向にあるのは事実。同作を手掛けたベテラン演出家・岡崎栄氏も、前田の演技について『始まってすぐは、内側の表現力など“大丈夫なのかなあ”という思いがあった』としながらも、『撮影が進んだある日、演技のはしばしに見つけた豊かな表情を見て、俳優の成長ってこういうことなんだなあと思わされた』と言っている。

す。同様のことが、視聴者にもちゃんと伝わっているのでしょう」早くも女優・前田敦子の「黒歴史」となりそうな、同ドラマ。NHKが力を入れて制作しているわりには、宣伝不足の感も否めないが、今後回復は見られるのだろうか？



藤原紀香の厳しい現状

藤原紀香（42）が、『VS嵐』（フジ）に出演した。月9ドラマ『海の上の診療所』で共演している松田翔太（28）、武井咲（19）らとチームを組み、嵐と数々のゲームで対決を繰り広げたが、視聴者の間では話題になったのは紀香の美貌の衰えぶりだ。ネットユーザーから「紀香ってこんなに老けてたっけ」「顔たるみすぎ」「おばさんを通り越しておばあちゃんみたい……」などといった意見が噴出。実際、画面に映った紀香は両頬がたるみ実年齢よりも老けて見えるほどで、ほろい線も異常に目立っている。かつては若者のセックスシンボルとしてドラマやバラエティーで活躍し、最近では「40代の美のカリスマ」といわれている紀香だが、その面影は完全に消え去っていた。2月に放送されたBSの紀行番組では激太りした姿を見せて心配されたものの、すぐに体型を元に戻してきたのだが、「急激なダイエットは、顔がたるんだり肌が荒れてしまうことがあります。紀香さんは元々太りやすい体質だと告白していますが、あまりにダイエットとリバウンドを繰り返すと、顔のたるみが固定化されてしまうことがあるんですよ。テレビで拝見した限り、その傾向が出ている状態だと思います。彼女はダイエット本や美容アイテム販売などで固定ファンをつかんでいます。このままだとイメージ的にビジネスが難しくなるかも……」紀香といえば最近ではめっきり露出が減少しており、『海の上の診療所』は約3年ぶりの地上波ドラマ出演、しかも月9ということ。ダイエットに気合いを入れ過ぎてしまったのだろうか。加齢とともに人氣も急降下し、話題になるのはアナリストとの熱愛・破局や今年4月に一部で報じられた年下の新恋人の存在などスキャンダルばかり。話題作りのために、

自ら熱愛をメディアに売り込んでいともささやかに。昨年11月に発売した写真集『N. Perfect body』（講談社）で後ろ姿のセミヌードやハイレグ姿を披露するも話題にならず、今年放送されたWOWOWのドラマで濃厚なラブシーンを熱演しても注目度は一向に挙がっていない。「危機感を抱いている紀香は、ポラントニア活動に熱心になり、秘密保全法案に反対表明するなど、政治や社会問題に興味があることをアピールしている。この狙いはズバリ政治家轉身のようです。今まで何度も複数の政党から打診があったのですが、女優やタレント業に未練があったため全て断っていた。しかし、本業の芸能が怪しくなってきたため、一つの選択肢として考えているようです。ね」タレント議員が珍しくなくなったとはいえ、食い詰めた芸能人の受け皿として議員の枠を利用されたら国民もたまったものでは無い。最後の手段といったところなのかもしれないが、あまり実現してほしくない話だ。迷走を続けている紀香だが、その根本的な原因はいつまでも「私はイイ女」という態度を崩さないこと

だろう。人気下降や加齢を受け入れて相応のポジションで納得し、汚れ役もいとわない覚悟をアピールすれば、もう一花咲かせられそうに思うのだが……



ハロウィーン…ペンギン

歳時記

満月 日ソ国交回復の日1956年
ブラックマンデー1987年
バーゲンの日1895（明治29）年大丸呉服店

AKIRA社会派ドラマに



「EXILE」のAKIRAさんが主演を務める連続ドラマ「ハニー・トラップ」(フジ)が19日、スタートする。「GTO」で熱血教師、「ビブリア古書堂の事件手帖」では本アレルギのフリーターを演じたAKIRAさんが一流商社の先端材料の研究員・美山悠一役に挑戦する。また、AKIRAさんを支える妻役として仲間由紀恵さんが出演する。「ハニー・トラップ」は、産業スパイにスポットを当てた社会派ドラマ。AKIRAさんが演じる悠一は、公私ともに順風満帆な日々を過ごしていたが、情報漏えいの疑いをかけられ、怪しい人物たちに追いつめられ、心理戦やだまし合いなどに巻き込まれる。仲間さんは、悠一と同じ会社の経理部で働く心優しい妻・なつみを演じる。小澤征悦さんや内山理名さん、丸山智己さん、野波麻帆さん、池内博之さん、高嶋政伸さん、長谷川初範さんらも出演。6月に第1子となる

る女兒を出産した野波さんは産休復帰となる。第1話は、一流商社・総和物産の先端材料事業部で働く悠一(AKIRAさん)が情報漏えいの疑いをかけられ、転落していく姿が描かれる。悠一は「奇跡の素材」と呼ばれる繊維プロジェクトを担当しており、同素材の研究者・小野寺教授(長谷川さん)を顧問に招き、自らはプロジェクトの責任者として新会社を任せられる。小野寺は、20年前に亡くなった悠一の母の葬儀以来、姿を消した父だった。そんなある日、悠一はライバルのミレ・パシフィックが総和物産と同じ方法で同じ繊維プロジェクトの実験を始めたことを知らされる。ミレ・パシフィックからヘッドハンティングを受けていた悠一は、情報漏えいを疑われ、謹慎を言い渡される。混乱の中、小野寺の研究室へ向かうと、父の姿はなく、開発中の重要なデータが入っているパソコンがなくなっていた。さらに悠一は何者かに襲われ、車に連れ込まれてしまう。19日から毎週土曜午後11時10分に放送。

フジ亀山社長が強く意識
フジテレビの定例会見が18日、東京・台場の同局で開かれ、亀山千広社長(57)がNHK連続テレビ小説「あまちゃん」でヒロイン天野アキを演じた能年玲奈(20)が出演したフジテレビ系「笑っていいとも!」について言及した。能年は7日放送の名物コーナー「テレフォンショッキング」に初登場。30分近く出演するも、コメントは少なめ、天然発言などで、司会のタモリ(68)を困惑させていたことで話題となった。「番組をかわりついで見ていた」という亀山社長。「30〜40分のコーナーがあったはずだが、(能年が)しゃべったのは2分ぐらい。タモリさんが苦しがっているのが非常に印象的だった。お客さんも一言一言を聞き逃さないで客席がシーンとしていた。あれはラジオだったら成立しない。テレビの、それも生(放送)であるというものの強みだと思った。能年さんの回は「テレビ」をものすごく意識させられた回だった」と話した。



青木裕子ふくらおなか



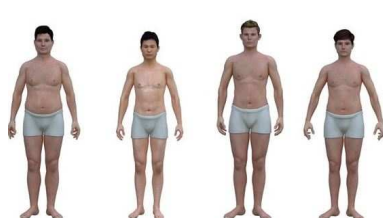
先月妊娠を発表したフリーアナウンサーの青木裕子さんが、「第35回読者が選ぶ・講談社広告賞」の贈賞式イベントの司会として登場。現在妊娠6カ月であることから、ゆったりとしたドレスシーナ黒のワンピース姿。歩くとおなかのふくらみが少しわかるものの、ふだんと変わらぬ軽い足取りと明るく快活な口調で、幸せ感あふれる表情を見せていた。この日、「ベストキヤラクター賞」に選ばれたタレントのローラさん「おめでとうございます」と声をかけると、「裕子ちゃんも!」と祝福され、一緒に舞台下手に移動する際には「大丈夫?」と気遣われる場面も。また、青木さんに向けられた無数のフラッシュに、イベントでプレゼンターとして登場したサッカー元日本代表の北澤豪さんから「もう……つねに撮られていますね」といわれると、青木さんがはにかむ場面もあった。「読者が選ぶ・講談社広告賞」は、同社が発行する雑誌に掲載

された広告作品から、読者によって優秀作品を決定する講談社主催の広告賞。贈賞式は青木さんとともに俳優の中野裕太さんが司会を担当し、北澤さんとモデルの平子理沙さんらが各賞のプレゼンターとして登場。

K・ウインスレットも
英女優ケイト・ウインスレット(38)が1、主演する映画「とらわれて夏」(日本公開2014年)のPRのため、ロンドン国際映画祭のレッドカーペットに登場した。同映画でシングルマザーを演じているウインスレット。現在、第3子を妊娠中と、真っ赤なドレスに身を包み、プレミア試写に現れた。出産予定が12月だとうわさされているウインスレットは「くしやみをさせないで。おもしろいしちゃうかもしれないから」などと冗談を飛ばしていた。



かになった。夫で、サッカー選手の松井大輔がオフィシャルサイトで認めた。今年7月にポーランドのメディアが加藤の妊娠を報じていたが、これまで松井・加藤側から正式な発表はなかった。現在、ポーランド1部リーグのレヒア・グダニスクに所属している松井は16日付でオフィシャルサイト内の日記を更新すると、「ご存知の方もいるかもしれませんが来年2月に新しい命が誕生する予定です」と発表。「先日妻から連絡があり安定期に入ったと報告を受け安心しました」と明かし、「これから自身もより一層頑張っていきたいと思っております、今後ともご声援よろしく願います」と決意を新たにしている様子だ。松井と加藤は2011年6月に結婚すると同時に、加藤が妊娠4か月であることを公表。同年12月にフランスで第1子男児が誕生した。また、加藤は第2子妊娠が報じられる直前の今年6月に、それまで所属していた事務所との契約終了を発表していた。



各国の平均男(米、日、オランダ、仏)
30〜39歳男性の平均像です

できるかもしれない。



極東最大のバレエ劇場開業

ウラジオストクに建設されたロシア極東最大の「沿海オペラ・バレエ劇場」が18日、開業した。地元政府高官ら各界の名士が招かれ、チャイコフスキーのオペラ「エフゲニー・オネーギン」が上演された。ロシア政府は、ウラジオストクなどを空路で訪れる外国人旅行客に、ビザ無しで72時間滞在できる措置を検討中。近い将来、日本の愛好家も日本海を挟んですぐ近くの街で、ロシアの本格的な舞台芸術を気軽に鑑賞できるかもしれない。

電脳芸能新聞

発行 株式会社 百草舎
平成25年10月20号

紅白司会、「鮮度ゼロ」



大みそかのNHK紅白歌合戦の司会者の発表。順当に嵐の5人と綾瀬はるか(28)が選ばれ18日、NHKは屋外の会見場で発表した。「雨天の場合も想定しましたが、天気予報通りの好天で屋外の特設会場で見られました」と関係者は胸をなでおろす。だが取材陣は日当たりが良すぎて困惑。さらに「司会者はリズム

ジンで登場しますが、車が特定されるような映像はご遠慮ください」とアナウンスされ、テレビのムービーカメラマンが「そんな器用な撮り方、できないよ」とブンブンだ。会見資料は嵐と綾瀬が現れるまで配られなかったが、「ステージには6人分の目張り(立ち位置を示すテープ)が張ってあった。嵐だって言ってるようなものでしょ」と女性誌カメラマンは笑う。関係

者によれば、嵐も綾瀬も第1の候補で、オファーが実ったという。「でもね」と居合わせた女性誌記者が口を開く。「以前は、紅白の司会者だけは当事者は口が堅くてスクープできないものでした。ここ数年ユルクなっている。今年は、嵐も綾瀬も既報の通りですからね。鮮度ゼロでしょ!」

鈴木紗理奈が離婚へ



鈴木紗理奈(36)が、夫でレゲエユニット「Infinity 16」のTELA-A-C(テラシー、年齢非公表)と離婚することが18日、分かった。すでに離婚に向けた話し合いが進んでおり、近く離婚届を提出する。2人の周囲によると、離婚へ至った最大の理由はTELA-A-Cの浮気。互いに自己主張が強いためケンカの多い夫婦だったが、度重なる浮気に「紗理奈が耐

えきれなくなった(友人)という。10年2月に誕生した長男の利音くん(3)については、紗理奈が親権を持つ意向を主張しているようだ。紗理奈は「MUNEHI IRO」名義でレゲエ歌手としても活動しており、音楽を通して2人は出会い、5年間の交際を経て08年12月に結婚。「彼の才能、人間性、感性、見た目、すべてが理想。信念を貫く侍魂も尊敬しています」と幸せいっぱいにコメントしていた。◆鈴木紗理奈1977年(昭52)7月13日、大阪府生まれの36歳。94年に芸能界入り。グラビアアイドルとして活躍後、バラエティタレントに転身。フジテレビ「めっちゃ×2イケてるッ!」には、96年の番組開始時からレギュラー出演中。07年にレゲエ歌手としてメジャーデビュー。

デビュー前からゴリ押し



1980年代に人気を博したアイドル・河合奈保子の娘のkahoh(14)が11月27日、両A面シングル「ever

y hero/Strong Alone」でメジャーデビューを果たす。宇多田ヒカルを見出した三宅彰がプロデュースを担当しているところ、堀北真希主演のドラマ『ミス・パイロット』の主題歌に起用されるなど、所属レコード会社のソニーミュージックレコーズはデビュー前から猛プッシュ。彼女を取り上げた「NEWSポストセブン」の記事には、「第2の宇多田ヒカルか」という見出しが踊るほどだ。しかし、ネット上の反応は冷ややかなものが多い。YouTubeで公開中の「every hero」のショートバージョンの間では「曲調が昭和っぽい」「声と歌い方が老けてる」「宇多田を意識しすぎ」など厳しいコメントが飛び交っている。また、母の河合が巨乳アイドルの元祖として知られていることから「kahohはどうなんだろう、見たい」と欲望をあらわにする、不届きな往年のアイドルファンもいた。kahohの実力は、音楽業界ではどう評価されているのか? 「高音がキレイだった河合のボーカルと違い、kahohは鼻が詰まっているかのようなこも

って」聞こえる声質で、美声とは言い難いですね。また、オーストラリア育ちで英語が母国語だからか、日本語の発音がよくない。歌い方もクセが強すぎて、個性ではあるのですが、業界内では『大ヒットは難しいのでは』という声が大半です」12歳から始めたという作詞・作曲の能力に関してはどうか? 「もともと多くの曲を聞かなければ才能の有無は判断できませんが、『every hero』に限って言えば、どこかで聞いたことがある」という印象。14歳という前置きがなければスルーしてしまうかも。宇多田のデビュー時とは比べ物にならない。強いて優れている点を挙げるとすれば、ビジュアルは当時の宇多田より垢抜けているくらいですね(笑)「また、ネットユーザーの間では、河合奈保子の娘」「第2の宇多田」など過剰に持ち上げるプロモーションを疑問視する声も日増しに大きくなってきている。だが、売り出し方に問題があるうとも、まだ14歳で、本人に罪はない。実力に見合わないほどプッシュされる、いわゆる「ゴリ押し」状態でデビューする

キャサリン妃、初の公務



イギリス・キャサリン妃が18日、出産後初めて単独の公務を行った。ロンドンで開かれたスポーツ関連のイベントに、キャサリン妃はカジュアルな細身のジーンズ姿で現れ、体育館でのバレーボールに飛び入り参加した。ヒールの高い靴を履いたままジャンプするなど、育児の疲れを感じさせない笑顔で若者との交流を楽しんでいた。7月にジョージ王子を出産した後、単独での公務はこれが初めてだったという。

SHELLA:第2子男児を出産



SHELLA(シェイラ)さん(40)が第2子となる男児を出産した。母子共に

健康で、子供の体重は3340グラム。名前はまだ決まっていないといい、仕事については、体調や育児の状況と相談しながら、できるだけ早く復帰する予定。自身のブログでも「みんなややつとこさべびちゃん産まれたよ」とファンへ出産を報告。「1・條々というスピード安産で赤ちゃんと一緒に出産を乗り越えることができました。今はまだ身体中が痛くて前回よりも動けないけど息子を見てるとうれしくて涙がです」と喜びをつづっている。シェイラさんは1973年キューバ生まれで、父は日本人、母はキューバ人で日本国籍。会社員からタレントになり、NHKエテレの「スペイン語会話」の司会やテレビ東京の「ワールドビジネスサテライト」のリポーターを担当。09年に会社役員的一般男性と結婚。12年3月には第1子となる女児を出産し、ママタレやラジオDJ、ジュエリーブランドのプロデューサーとして多方面で活躍している。

歳時記

秋土入(雑節)リサイクルの日1990年(平成2年)新聞広告の日 頭髪の日ソフト化の日 孫の日

“美脚”上がらず??



観月ありささんが、都内で行われた映画「人類資金」（阪本順治監督）初日舞台あいさつに登場。ミニスカート姿で美脚を披露した観月さんだったが、身長約190センチの韓国人俳優のユ・ジテさんを相手にアクションを繰り広げたというシーンを振り返り、「脚が上がらなくてキックをするのが大変だった。お顔が高いところにあつて」と明かし、会場を沸かせた。主演の佐藤浩市さんも出席。「初日を迎えて頭の中が真っ白。気の利いたことが言えない」と感無量の面持ちだったが、司会者から同作のロケでロシアやタイなど世界各国を移動した距離が地球一周（約4万キロ）の約1.4倍の5万4593キロだったことを伝えられると、「マイルためりやよかった」とうなだれ、笑いを誘っていた。「人類資金」は、映画「亡国のイージス」（2005年公開）の阪本監督と原作者の福井晴敏さんが再びタッグを組んだ壮大な経済サスペンス。佐藤さん演じ

る金融ブローカーを名乗る詐欺師・真舟雄一が、謎の男“M”（香取慎吾さん）とその部下（森山未來さん）からM資金と一緒に盗み出してほしいと依頼され、アメリカ、ロシアなど世界各国を巻き込んだマネーゲームを仕掛ける……というストーリー。観月さんは真舟を追跡する防衛省秘密組織組員を演じている。舞台あいさつには、香取さん、森山さん、岸部一徳さん、オダギリジョーさん、阪本監督、福井さんも出席した。

『半沢』ヒットで書換



「いやあ『半沢直樹』には困りましたね。なにもあそこまで視聴率を取らなくても……正直、すごいプレッシャーだしやりにくいです」と言っているのは、イケメン脚本家の古沢良太（40）。当初は、より多くのの人たちに見てもらえるよう、前作よりもマイルドさを打ち出していこうかな、なんてあざといことも考えましたが、やめました。よりハチャメチャなことをやろうと。それで、第1話

の冒頭のシーンをあえて古美門がものすごくバカな歌を歌うものに書き換えました。“これは半沢直樹じゃねーぞ、もっとバカだぞ”と（笑）。古沢が「バカなドラマ」と言うコミカルなやりとりで笑わせられながら、気がつくとか何を考えさせられている。前作の第9話に出てくる10ページに及ぶ長台詞は、ドラマ史に残るに違いない。「3・11がなかったら書いていないですね。最初は簡潔な台詞だったんですが、堺さんに『もうちょっと増やしてほしい』と言われて、あの形になりました。たとえ支離滅裂でもバーツと言うことが、人の心を打つんですね。長台詞をやるなら徹底してやったほうがいいという気持ちで書いてもらいました」ほかに堺とは、台本を挟んでこんなやり合いも。「SPのラストシーンで、黛に『私に対するいいじめでしょ?』と言われた古美門が『教育じゃ!』と答えますが、堺さんがその台詞を金八先生のモノマネでやったんですね。前のシーンで金八モノマネをしているので、堺さんは『当然ラストも金八でしょ?』と思

て……。堺さんに完全に敗北した気持ちになって、すごい悔しかった!（笑）」

『Twitter』にて「リーガルハイ第二話ガラポンTVでやつとみたよ。なるほどねえ。」とツイート。10月16日放映の第2話に登場した佐藤隆太さん（鮎川光）が、どう見てもホリエモンをモデルにしたとは思えないというところで話題になっていた。その「リーガルハイ」の公式アカウント（@legalhigh-fuji）は放送日当日に「ハイ!さてリーガルハイ第二話の放送が刻一刻と近づいてまいりました!本日のご視聴は佐藤隆太さん!某有名なアノひとを彷彿とさせる人物として参戦!古美門とガチファイトを繰り広げます!フジテレビだからこそ出来る芸当か!。他に谷村美月さんも出演!乞うご期待!よる10時に〜!」と煽るようなツイートをしていたりする。冒頭のホリエモンのツイートには、「フジテレビを名誉毀損で告訴しては?w」見ました!!!かなりかつこよくなつてましたね」「やはり、ホリエモンさんが題材にされているのでしょか?（笑）」



ホリエモンも反応?

「私も先程見ました。堀江さんがモデルですよ。こ

う言うのって事前に知らされるんですか?」という質問ツイートには、「知らされるわけじゃないじゃんw」と淡々とツイート。

堅く誓ったことは・・・

「ドクターX」外科医・大門未知子」の制作発表会見で堅く誓ったことは。

■「私は『半沢直樹』に倍返し致します」西田敏行（帝都医科大学付属病院の“ゴッドファーザー”的存在である外科統括部長、蛭間重勝役を演じる西田さん。9月15日にテレビ朝日系で放送された特番「いねむり先生」に出演したものの、TBSの高視聴率ドラマ「半沢直樹」が同時時間帯に放送していたため、平均視聴率は7・7%（ビデオリサーチ調べ、関東地区）とふるわなかったようだ。「おかげさまで痛い目にあいまして」と自虐的に語ったのち、半沢直樹の名セリフ「や

られたらやり返す。倍返しだ!」をもじった「倍返し宣言をしていた」

■「おもしろしは絶対致しません」(米倉涼子さん演じる主役・大門未知子の口癖は「わたし、失敗しないので」。これにちなみ、65歳の西田さんは「60歳を超えると、尿意を感じた瞬間が出るときなんです」と、いきなり赤裸々な回答。「尿意を感じたら、トイレにすぐ行く」と思います。我慢は致しません!」と力強く宣言した

■「時間を無駄に致しません」米倉涼子（主役には無難な質問でした

■「酔っ払ってチューをしたり致しません」三田佳子（三田さんが演じるのは、次期院長ともささやかれる“女帝”こと内科統括部長、馬淵一代。三田さんは「若かりし頃は酔っ払ったりすると、チューをしたり、チークダンスをしたりした。酔っ払ったときの勢いでした」と、これまた赤裸々な告白。司会から「西田さんに言われたらどうしますか」という「むちゃぶり」を受けたものの、「西田さんに言われたら：致しません!」と笑顔でかわしていた

■「コーヒーは好きだが、ブラックだけは飲まない」遠藤憲一（蛭間外科統



括部長の「腰巾着」で、プライドの高さゆえか未知子とことごとく対立する医師、海老名敬を演じる遠藤さん。渋い外見の遠藤さんだが、どうやらブラックコーヒーが相当苦手なよう。以前、武田鉄矢さんが収録後、お疲れの遠藤さんに気を利かせてコーヒーを差し入れてくれたものの、飲んだら余計調子が悪くなったらしく、それ以降「どんな人に誘われてもブラックだけは絶対に飲まない」と誓ったという。そのわりに、好きな飲み物は「コーヒー牛乳」とのこと

■「今まで生きてきて一回も寝坊したことはない」笛木優子（プライドも嫉妬心も人一倍な蛭間教授の秘書兼愛人、照井珠緒役を演じる笛木さん。昔から朝には絶対の強さがあるらしく、朝5時に起きなくてははいけないときは「目覚まし時計を使わなくても、4時58分には自然に起きる」とさりとていう。他の出演陣も「本当に!？」と言わんばかりの驚いた表情で、笛木さんを見つめていた

電脳新聞

発行 10月21日 平成25年

久しぶりのいい子キヤラ



沢尻エリカさんが、TBSの特選ドラマ「時計屋の娘」で主演を務める。沢尻さんがドラマに出演するのは同局で昨年4月に放送された「悪女について」以来、1年半ぶり。今回、東日本大震災で母を亡くした清楚（せいそ）で優しい主人公・宮原リョウを演じる沢尻さんは「久しぶりのいい子キヤラを、元気を大切にしたい」と意気込んでいます。「時計屋の娘」は、沢尻さん演じるリョウが腕のいい職人・秋山守一（國村隼さん）が営むある時計店を訪れるところから始まる。リョウは東日本大震災による津波で亡くなった母親の形見のピンテージ時計の修理を秋山に依頼し、母親がかつて秋山の恋人だったと明かす……という内容。2人は親子なのか？という謎を残しながら

ら物語が進み、リョウと秋山の心の交流が描かれる。また、震災で被害を受けた石巻にも話題が及び、人々を結びつける絆の力も描かれる。沢尻さんは「作品はシンプルでピュア。台本を読んでもすきなドラマになると直感しました」とやりがいを感じているようだ。同ドラマの八木康夫プロデューサーは「悪女について」も手がけており、「もう一度、沢尻さんと仕事をしたいと企画を温めてきました。今回は沢尻さんありきの当て書きの台本。彼女は、貧しい役からゴージャスな役まで演じられる、この年齢では貴重な女優さん。あえて市井の女性を演じてもらおうと考えました」と制作意図を明かしている。ドラマは11月18日午後9時からTBS系で放送。BS-TBSでも11月22日午後7時から放送予定。

芸人驚天の天然トーク

能年玲奈（20）が、28日放送の日テレバラエティー『しゃべくり007』（毎週



月曜 後10:00）にゲスト出演することが19日、わかった。くりいむしちゅー、ネプチューン、チュートリアルという曲者ぞろいのメンバーを相手に、超個性的な能年ワールドが炸裂。世界ひげ選手権」に興味を持つほどひげに熱を上げる様子など、破天荒なトークが次々と飛び出す。慣れないトークバラエティーに下緊張の能年の素顔を、しゃべくりメンバーが明らかにする。「まさか『しゃべくり』に来るとは……」と驚く有田哲平をはじめ、原田泰造や堀内健は「かわいいねえく！」「目がキラキラして

る！」とメロメロ。普段はゲストを攻めまくるメンバーだが、能年の透明感や清純さを汚すのを恐れ上田晋也に「きつく当たるな！」と異例の警告を出す展開に。能年のフリートークにおける独特の間は、同番組でも健在。しゃべくりメンバーの印象を聞かれると、じっくり考え込み、仕舞いには沈黙が続く。スタジオには沈黙が続く、たまたらず上田が突っ込むと「話すテン

ポが遅いので『早くしゃべれ』と言われるんじゃないかとおびえてます」とポツリ。さらに熟考し、あるメンバーの印象を問われると「ない」と言い切ってしまう。時たま飛び出す珍回答に、メンバーは仰天。ハタチになつての変化を尋ねられた能年は「七三分けにしました」と得意げ。ストレス解消法として、よゐこ演口優の物まねで「大声を出す」と明かし「コラー！アホカー！」とこの日一番の大声を発すると、「獲ったぞー！」じゃないの！？」と総ツッコミを受けていた。今後は「アクションに挑戦してみたい」と目を輝かせる能年は、原田を相手にアクションシーンのシミュレーションを披露。無茶ぶり演技にもアドリブで応戦すると、原田は思わず「やつぱはこの子すくいよ！」と大絶賛した。そのほか、能年の口から流行語にもなっている「しえいしえい！」が飛び出したり、マイブームという付けヒゲ姿、自作キヤラクターの「うさちゃん」とカリントウも初公開。中学時代にガールズバンドを組んでいた能年が、ギターの腕前を披露すると、まさかの展開が起こってメンバー全員をズッコケさせる

など、国民的女優の素顔がさらなる話題を呼びそう。

「ももクロ」主演ドラマ



「ももいろクローバーZ（ももクロ）」が今年のクリスマスに2夜連続（12月23、24日のともに深夜0時10分から）でNHK総合のドラマに出演することが20日、明らかにした。ももクロはNHKのドラマに初主演。リーダーの百田夏菜さんは「NHK初主演ドラマ、それも2夜連続ということで緊張する部分もあるけど、ワクワクする感じがして、これも新しい挑戦と考えて、メンバー全員で飛び越えていきたいなと思います。日本全国の皆さんに、『ももクロ』（ももいろクローバーZのクリスマス）を届けられるよう頑張ります。ご期待ください」とコメントしている。タイトルは未定。連続テレビ小説「てっぱん」（2010年）やNHK「よる☆ドラ」枠で放送された「ビターシュガー」（11年）などを手がけた今井雅子さんが脚本を担当し、華やかで心温まる作品

になるという。演出はNHKドラマ番組部の新田真三・専任ディレクター、制作統括は同じくドラマ番組部の三鬼一希チーフプロデューサーが担当する。10月下旬に克蘭クインし、11月中旬まで東京都内のスタジオや近郊のロケで撮影される予定。

棚田に浮かぶ 3万本の「あぜの万燈」



3万本の「あぜの万燈」

石川県輪島市の国指定名勝「白米千枚田」で19日、あぜ道をろうそくで彩る「あぜの万燈（あかり）」があつた。3万本のろうそくが約4ヘクタールの棚田に幾何学模様を浮かび上げ、幻想的な雰囲気を出した。2007年の能登半島地震の復興を願って翌08年に始まり、今年で6回目。ろうそくは県内外から集まった380人のボランティアが設置した。海風に揺らめきながら輝く光に、同県津幡町の短大生、高柳海夢（みゆ）さん（20）は「まるで生きているようです」と話した。

「天空の城」登城規制

雲海に浮かぶ光景が「天空の城」として人気を集める兵庫県朝来市和田山町の国史跡・竹田城跡で、登城規制に踏み切った。周辺で長時間の路上駐車が多数発生し、通行に支障が起きているため車も歩行者も通行を規制する。これまで夜間早朝に、登城規制は実施しなかった。ところが、人気を呼ぶ状態となり、中腹駐車場などにとめられなかった車の路上駐車が、深夜から多発。「山城の郷」周辺が混雑する事態に至り、登城規制を決めた。対応策として、国道312号沿いの駐車場2カ所、山城の郷付近への無料シャトルバス（午前4時半～午前9時）を運行する。朝来市は「混雑を防ぐためやむを得ない。ご理解、ご協力を



歳時記

国際反戦デー1967年ベトナム戦争終結 あかりの日1879（明治12）年、エジソンが白熱電球を完成

堀北主演映画にアニメ



堀北真希さんが、声優を目指す「アニオタ女子」を演じる映画「麦子さんと」(吉田恵輔監督)の劇中に、「攻殻機動隊」シリーズなどで知られるProduction I.G制作の本格アニメが登場することが17日、明らかになった。堀北さん演じる主人公・麦子のお気に入りのアニメという設定でタイトルは「今ドキッ同級生」。無類のアニメ好きという吉田監督は「深夜アニメに『プリキュア』の要素が入っているイメージ。全26話の放送も可能。すぐにテレビシリーズを始められる構成は固まっているので、スピンオフのお話待ってます」と自信を見せている。「今ドキッ同級生」は、バーチャルな世界を舞台に、科学の力でバトルを繰り広げる女の子の活躍を描いた本格アニメで、「とある科学の超電磁砲S」などが最近のお気に入りで、「可愛い少女、カッコイイ女性が出てくるアニメが好き」という吉田監督がProduction I.G

に制作を依頼。劇場版アニメ「劇場版ツバサ・クロニクル 鳥カゴの国の姫君」の監督・脚本やアニメ「黒子のバスケ」の絵コンテなどを手がけてきた川崎逸朗さんが演出を担当した。麦子さんと」は、亡くなった母の故郷を訪ねた娘が、青春時代の母を知り、母の人生に出会う物語。ある日、兄(松田龍平さん)と2人で暮らす麦子(堀北さん)の部屋に、かつて自分たちを捨てた母(余貴美子さん)が現れる。顔も覚えていない母親との暮らしが突然始まり、戸惑う麦子だったが、その日々もつかの間に、母は帰らぬ人となる。実感のないまま葬儀を終え、納骨のために母の古里へと旅する麦子。そこで出会ったのは、「アイドル」の再来に色めき立つ町の人々と、初めて知る母の過去だった。というストーリー。ふせりさん、麻生祐未さん、温水洋一さんらも出演する。12月21日から全国公開

声優から転落した平野綾



かつてアイドル声優界で人

気を博した平野綾(26)が9日、12枚目のシングル「Promise」をリリース。オリコン週間ランキング36位、初週売り上げ枚数1,471枚に留まったことを受け、本人がブログで「これが今の私です」と思いを綴っている。平野といえば、子役として芸能界へ。高校卒業後に初主演を務めたテレビアニメ『涼宮ハルヒの憂鬱』でブレイクし、2008年には「声優アワード」で主演女優賞と歌唱賞をダブル受賞。トップアイドル声優として一時代を築き、以降、人気アニメのほか、連ドラやバラエティ番組など活動の幅を広げていた。フ

果を受け、「順位とか枚数で何か言う人もいるみたいですが、今でも充分嬉しいことだと思えます。これが今の私です。負け惜しみとかではなく、手にして聞いてくださった方に感謝が伝わればそれで良いので「原文ママ」とブログに思いを綴っている。「昨年、女優転向宣言」をした平野さんですが、未だに舞い込んでくるのは声優仕事ばかり。かつてのアイドル声優のイメージが尾を引いているようです。それでも最近では、人気舞台『レ・ミゼラブル』に出演するなど、ミュージカルファン層にも定着してきた。本人は昔から『ミュージカルがやりたい』

「ブレッシャーあった」



コリン・ファース、ニコ

ル・キッドマン、真田広之らが共演する「レイルウェイ 運命の旅路」が10月19日、第26回東京国際映画祭にて上映され、ジョナサン・テプリツキー監督、日本人キャストの石田淡朗らが舞台挨拶に登壇した。鉄道を愛し、かつて戦地へ赴いたひとりの英国人の自伝を映画化した本作。戦時中に日本軍の捕虜となり鉄道敷設作業に従事したときの記憶にいまなお苦しむ男が、当時の日本人通訳がタイで存命中と聞いて会いに行く決心をする。石田は能楽師の家に生まれ、その後、渡英し現地の演劇学校で学び、現在も英国を拠点に俳優として活動中。本作では真田が演じた通訳・永瀬の若かりし頃を演じた。日本語での挨拶を自ら流暢な英語に翻訳しながら挨拶するなど、劇中だけでなくこの日も「通訳」として活躍。映画について「歴史やメッセージが詰まった作品になっています」とアピールした。

りかと思われま。それらも全て含めて、感じたままに語り合い、また、後々まで語り継いで頂ければ幸いです」とのメッセージを寄せた。映画を見終わつたばかりの観客からの質問が受け付けられたが、若き日の永瀬を演じる上での苦労を尋ねられた石田は「若い永瀬というだけでなく、若き日の真田さんを演じるということにブレッシャーや難しさはありました。一人の人間の持つ様々な面を広く見せられたらという思いで演じました。残念ながら、(実在した)永瀬さんは亡くなっており、お目にかかることはできなかったんですが、ご本人を演じるというよりも、あの時代の軍人であるということがどういうことであるのかを考えて臨みました」と語った。

かということが問題でした。素晴らしい俳優のおかげでインパクトのある作品に仕上がったと思います」と語る。そして「ここで描かれたひどい出来事は過去であり、この映画は復讐や暴力の映画ではなく、将来に向けた話なのです」と呼びかけた。第26回東京国際映画祭は、10月25日まで開催。「レイルウェイ 運命の旅路」は2014年4月、全国で公開。

これぞ元祖ウルトラマン



東京国際映画祭と創立50周年を迎えた円谷プロダクションのコラボレーション企画の一環として行われた“ウルトラ怪獣 たちのカーペット大行進。初代「ウルトラマン」でハヤタ隊員を演じた黒部進、同作のフジ・アキコ隊員を演じた桜井浩子、そしてスーツアクターとしてウルトラマンを演じた古谷敏が登場。このぬいぐるみの中の人はずっと一緒に、もう70歳・・・と笑わせた。

電脳新報

発行所 株式会社百草舎
平成25年10月22号



阿部寛にKバレエが支援

阿部寛(49)主演のTB Sドラマ「新参者」の新作が、来年の1月に2時間半のスペシャルドラマとして放送される。「眠りの森」新参者スペシャル(仮)と題し、阿部演じる刑事加賀恭一郎が若い年齢設定で、柄本明(64)演じるベテラン刑事とタッグを組みバレエ団で起きた殺人事件に挑む。登場するバレエ団については、ダンサー熊川哲也(41)率いるKバレエカンパニーが振り付けから美術まで全て監修する。阿部が当たり役の加賀恭一郎としても、俳優としても新境地に挑んだ。11年5月から同7月まで撮影が行われた映画「麒麟の翼」以来約2年ぶりに演じる加賀は、警視庁日本橋署ではなく本庁捜査1課時代の若き加賀だ。10年4月の連続ドラマ「新参者」で

は39歳に設定。映画でもそれが踏襲されていたが、新作は明確な年齢設定はないものの、より若さを求められる。実年齢では年を重ねているが、既に始まっている撮影での役作りについて、阿部は笑いながら明かした。「無理のないところで少し若めにやらせていただいています。10歳くらい若返るのは許してください」これまで同シリーズで、加賀はいとこで26歳と若い捜査1課刑事・松宮修平(溝端淳平)とコンビを組んできた。今回は柄本演じるベテラン刑事太田大作と組み、バレエ団で起きた連続殺人事件に挑む。見どころは、若き加賀が見せる人間味ある姿という。自分と元刑事の父隆正(山崎努)との確執と似たものを太田に感じ自らを見詰め直す姿で、阿部自身も手応えを感じている。「加賀の若さ故の乱れを表現できた。柄本さんに甘えられるところもたくさんあり、いい意味の裏切りもされ、先輩の仕事の仕方を拝見で

きた。加賀が太田を見詰める視線と似ていたかもしれない。違う楽しみのある作品になった」描かれてこなかった加賀のほのかな恋心も描かれるといい、「異性に心動く部分が見え、照れくさかったけど、加賀のなぞめいた部分が見えてくるのが楽しかった」と笑みを浮かべた。人気シリーズ最新作を盛り上げるべく、強力バックアップ態勢も築かれた。劇中で描かれる「白鳥の湖」眠りの森の美女」の振り付け、音楽、舞台美術、衣装まですべて熊川が率いるKバレエカンパニーが監修し、ダンサーの益子倭、宮尾俊太郎もダンサー役で出演。阿部は同カンパニーの東京文化会館公演を観賞しており、「撮影でも何日も前からいいこし、挑戦しようという思いに感動しました」と感激していた。

「安堂ロイド」失速



木村拓哉が主演の「安堂ロイド」の第2話が視聴率15.2%と、19.2%を記録した初回から大幅に下がった。SF要素も大きな見所である同作は、コンセプト・設定協力にアニメ『新世紀エヴァンゲリオン』の庵野秀明と鶴巻和哉を迎えたことでも話題を呼んだ。しかし、木村×柴咲のヒットコンビに大物制作陣を集めたにも関わらず、第2話視聴率は大幅下落。放送前には大ヒットした「半沢直樹」と比較される形で「大コケも必至」などとされてきた本作。それだけに初回では「大健闘」といえる高視聴率で関係者を安心させたが、第2話で失速。初回放送後には高評価も目立ったネット上でも、再び厳しい意見が噴き出し、賛否両論が巻き起こっている。木村が主演でなければ1ケタでもおかしくない「木村以前に内容がつまらない」と内容を酷評する意見が続々。作品の肝であるSF要素も「SFとしては最低」と不評のようだ。一方、「本田翼や桐谷美玲ら旬の美女を見るだけでも楽しい」という声も。タレント・伊集院光は、14日に放送されたラジオ番組「月曜JUNK」伊集院光 深夜の馬鹿力」で、「語ったもん負けな雰囲気すごい」「突っ込みどころがすごい」と「ネタドラマ」として割り切って見た場合の楽しさ

能年玲奈が新CMへ



に熱弁をふるった。ネット上には、「木村が瞬きをしないうちに頑張ってるのが面白い」と自分なりの楽しみどころを見つけたファンも見受けられる。いっそネタと割りきって、知り合い同士でツッコミを入れながら見るには大変楽しめるドラマのようだ。なお、今回の視聴率下落には、明石家さんまが司会を務める「行列のできる法律相談所」(日テレ)と「フィギュアスケートGPシリーズ・米國大会」(テレ朝)が裏番組だったことも理由に見られている。強力特番のかぶりがなくなくなった来週は、視聴率を回復させるのか。期待が寄せられている。

が、赤がとってもかわいくてすごく気に入っている」とにっこり。「今日はパティシエになった気分です。来ました！」とキュートな笑顔を振りまいた。新CMは、パティシエに扮した能年さんが、歌を口ずさみながら、スイーツに使う材料を集めてお皿に並べ、ぎゅーっとした表情を見せながら蓋をすると、完成した果実ドルチェが現れるというもの。味見した能年さんが思わず「好き！」とつぶやくテンポのいいCMに仕上がっている。23日から全国で放送される。CMと同じく、テーブルの上のフルーツを集めて蓋をすると、果実ドルチェに変身するというパフォーマンスを披露。試食をする場面では、食べ過ぎて、MCからの質問に答えられない場面もあったことから、もぐもぐしながら「食べてくださいね」と話し、報道陣の笑いを誘っていた。撮影について、「撮影スタジオにたくさんフルーツが用意されていて、食欲がそえられる楽しい撮影でした」と笑顔で、「特別な動き? ちょこちょことした動きや、ぴよんって跳ねたりするのが意外と難しかった」と振り返った。また、CMで披露している

“ぎゅー”とする表情”については、「お家で鏡の前で練習しました」と明かした。

マッカートニー70年代初

音楽情報会社オリコンは21日、元ビートルズのポール・マッカートニーさん(71)のCDアルバム「NEW」が発売第1週で約2万3千枚を売り上げ、週間アルバムランキングで2位になったと発表した。70年代のアルバムトップ10入りは、邦楽、洋楽通じて史上初という。マッカートニーさんは現在、71歳4カ月で、11月に東京、大阪、福岡で来日公演を予定している。これまでの最年長記録は英国のロック歌手デビッド・ボウイさん(66)の66歳3カ月で、今年3月にCDアルバム「ザ・ネクス・ト・デイ」が5位に入った。

歳時記

平安遷都の日794(延暦13)年、桓武天皇 長岡京から「平安京」へパラシュー



半沢・ギヤラクシー受賞



今世紀の連続ドラマで最高の42.2%を記録した堺雅人さん主演のドラマ「半沢直樹」が、放送文化の向上に貢献した番組や個人・団体を表彰する「ギヤラクシー賞」のテレビ部門の9月度月間賞を受賞した。同賞を主催する放送批評懇談会は、授賞理由を「銀行という世界の細かいリアリティが随所に登場し、ドラマの面白さというものを十分に味わわせてくれた久しぶりの快作。堺雅人の好演に加えて、小木曽役の緋田康人、近藤役の滝藤賢一など脇役の熱演ぶりも光った」と説明している。また、伊與田英徳プロデューサーは「とにかく自分たちが納得のいく作品を作って視聴者の皆さんにお届けするということだけを考えてキャスト、スタッフ一同突き進みました。結果、このような賞をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます」と喜びのコメントを寄せている。

堺雅人 毒を吐く

極端な横分けの髪形がトレードマーク。偏屈、毒舌、気分屋……と突き抜けた性格の悪さと裁判無敗を誇る弁護士、古美門研介。「古美門の素つ頓狂なギヤラクシーは、もう『当たり前』」。今回はさらに周りとの関係性を深めたり、新たに築いたり……。いつまでも横分けに甘えちゃいけない」と、ユモア混じりに気を引き締める。昨年放送の第1期では、早口での演説シーンや過剰な感情表現など、実力派俳優の「怪演」が注目を集めた。今回も戯画的でコミカルな味付けは健在だが、人たらし弁護士羽生晴樹（岡田将生）や殺人事件で死刑判決を受けた悪女、安藤貴和（小雪）ら個性的な新キャラが登場。

（脚本担当の）古沢良太さんは今回、古美門の肉体的成長を描こうとしているのかも。演じながら、異色ドラマの「進化」を楽しみにしているようだ。高校で演劇部に「何となく」入部したことが、硬軟自在な俳優の出発点になった。大学時代には劇団立ち上げに参加。平成12年のNHK連続テレビ小説「オードリ」に出演するまで、俳優業とアルバイトを掛け持ちしていたが、下積みの苦労



水川あさみに公開ダメ出

を感じることとは少なかったという。「将来の展望はないけれど、いただいた仕事を一つ一つやるのが楽しい。感情を発散する喜びや、変身願望、文化祭的な楽しさ。毎回、いろんな面白さを教わる。高校時代から変わっていない気もします」そんな楽観主義が、「半沢直樹」の爆発的ヒットを呼んだのかもしれない。撮影中は多忙でオンエアも見られず、『本当に放送しているのかな』と思っていたとブームに戸惑いの表情も見せる。銀行員と弁護士、半沢と古美門では設定が大きく違うが、複雑で膨大なせりふ劇という点では同じ。台本と格闘する日々はしばらく続きそうだ。「長ぜりふで主張を戦わせるような作品がはやっていけるかな。だとしたら、いい傾向ではないですね。俳優にとってはしんどいので……」柔らかな笑みに、こっそりと「毒」も忍ばせた

画『バイロケーション』（来年1月18日公開）グリーンカーペットセレモニーに出席した。同作は、水川演じるヒロインが、もう一人の自分「バイロケーション」に命を狙われるというストーリー。舞台あいさつで、安里真里監督は「この映画にも『バイロケ』が存在します」と、公開後の2月1日からは全く別のエンディングとなる『裏』も公開されることを発表した。水川は、これを受けて通常バージョンの試写に集まった観客に「きょう裏を見る方は、公開したら表の方をみていただいて……」と間違えて紹介。さらに、「あ、ごめんなさい。きょうは『表』で……え？ 今日の『表』はオリジナルバージョン？」と、その後も説明に大苦戦すると、共演者のKiss-My-Fate2・千賀健永が「きょうは表についてるじゃないですか」と指摘し、ほかの登壇者も「きょうは表！」と次々注意。それでも水川は『裏』の方は……と勘違いし続け、見かねた安里監督が「もういいです」と呆れ気味にコメントを遮ると、水川は「楽しんでいくってください！」と苦笑いでまとめていた。同日は、ジャニーズJr.の高田

翔、滝藤賢一、浅利陽介、酒井若菜も登壇。1月18日より全国公開。

出ると視聴率が下がる

「視聴率女王」「視聴率男」：数字が獲れるタレントのことをこう呼ぶ。最近では前者で言えば米倉涼子、後者は堺雅人といったところだろうか。だが一方でこの業界では、画面に映った瞬間に数字が落ちると言われる、「逆・視聴率タレント」が存在するという。そんなありがたくないレッテルを貼られている芸能人は本当にいるのか、放送作家歴20年の関係者に聞いてみた。「どこの番組に行っても同じ名前が少なからず挙がります」ズバリ誰か聞いてみた。「最近では鈴木奈々」と芹那ですね。『可愛い』という人と『声がイヤ』『イタイ』という人と好き嫌いがはっきり分かれますがね。ひな壇トークのときは他のゲストがいるからごまかすことができるのですが、彼女個人をフィーチャーし始めると途端に数字に影響してきます」ただこれも、司会や他の出演者のイジリや絡み次第で逆に面白くなる可能性も秘めている……ということを「救い」として付け加えておこう。さ

らに意外な人物の名前が挙がってきた。「美奈子ですね。ビッグダディの元妻です。書いた本がベストセラーとなつて期待値が大きかっただけに、テレビに出た際、上がるどころかグラフが落ちたときのショックは大きかったですね。やはりビッグダディという看板がないとタダの人ですから。彼女に残された道は再婚しかありませんね」と手厳しい。さらに、「玉置浩二さんですね。特にここ数年はプライベートでいろいろありましたよね。薬師丸ひろ子さんとの離婚だの石原真理さん（旧・真理子）へのDVだの言われる頃から如実に数字に表れてきました。キャラでエロを売りにするのはオアシズの大久保佳代子さんのように好感度につながりますが、あそこまで執拗に妻の青田典子さんとのラブラブな姿を見せつけられると拒否反応が起るのかもしれない。青田さんだけ出て、旦那の話をするくらいがちやうどいい。あとはチャットと自宅のプライベートビデオに映るとか」確かに今や単なる「エロ夫婦」という「くくられ方」しかされない2人。それにしても若い視聴者には「安全地帯の……」と

中国で深刻な大気汚染



言っても通じないのかもしれない。ワインレッドも遠くなりにけり、である。他には、未だ不倫騒動が尾を引きずっている麻木久仁子や、動物だと「ヘビ」という話も出た。どうやら「ヘビ」には数字がない「らしい（笑）。ちなみに、ここ最近、逆・視聴率タレントを無事卒業した人もいるという。「漫画家の蛭子能収さんですね。テレビ東京の『ローカル路線バスの旅』で息を吹き返して、引く手あまたです。彼はいま66歳。年齢が、もともと持っていた気持ち悪さに追いついてきた感じがします。一時期は文化人枠なのにギヤラクシー以上に、しかも数字がない、と散々でした」さて、テレビに映ったら消す、あなたにとっての、逆視聴率タレントは誰だろうか？

中国で深刻な大気汚染。ハルビンでは、健康に深刻な影響を及ぼすとされる大気汚染物質の「PM2.5」の濃度が900に達した。世界保健機関の指標値の40倍近い値。

電脳新聞

発行所 株式会社百草舎
平成25年10月23号

笑っていいとも！終了



「笑っていいとも！」（フジ）が2014年3月いっぱい
で終了することが22日、明
らかになった。1982年10
月に始まった長寿番組が32年
で幕を閉じることになる。
22日の同番組の生放送の最
後に笑福亭鶴瓶さんがゲスト
で登場すると、「うわさ
で聞いたんやけど、『（笑
って）いいとも！』終わる
ってホンマ？」と司会のタ
モリさんにたずね、タモリ
さんは「来年3月で終わる
んですよ」と即答。観客席
からは「ええー」と大きな
悲鳴が上がった。出演者の
一人、S M A Pの中居正広
さんは「えっ、ちゃんと話
を聞かせて」と驚いた様子
でタモリさんに真相をたず
ねると、タモリさんは「俺、
30歳からこの世界入ったじ
やない。6年後にこの番組
をやったんですよ。いいと
もでなんとか芸能人として

格好がついたので、（そ
から）32年、フジテレビが
ずっと守ってくれたので、
本当に感謝してもしきれな
い」と語った。その後も「正
式なことですか。これは」
と詰め寄る中居さんに、タ
モリさんは「正式なこと。
出演者の方にも大変お世話
になって。国民の皆さんも
ね、どっち向いても感謝で
す」と感謝の言葉を述べ、
頭を下げた。その後もタモ
リさんは「いっててもあと
半年ありますからね。半年
で終わる番組たくさんあり
ますから」と騒然となる会
場に向かってなだめるよう
に呼びかけたが、鶴瓶さん
が観客に向かって「どない
や、お前ら、嫌や言えや」
とあおり、再び会場は「嫌
ー」と大絶叫。タモリさん
が最後に「ありがとうござ
いまして。感謝です」と話
し、放送は終了となった。
同番組は1982年10月、タモ
リさんの本名を冠した「森
田一義アワー 笑っていい
とも！」として放送開始。
2002年4月の500回目の達
成記念に単独司会者による

生放送の長寿記録として、
03年版のギネスブック世界
記録に認定された。
過去には最高27・9%
「いいとも！」は82年1
0月4日にスタートし、こ
の日で放送7947回目と
なる、お昼の看板番組。放
送6年目の88年4月29
日には、同番組最高となる
視聴率27・9%を記録し
た。今月21日までの全平
均視聴率は11・5%。平
成期に入ってから、昨年
まで24年連続で民放同時
間帯のトップを守ってい
る。だが、長寿番組だけに、
マンネリ感は否めず、レギ
ュラー陣を刷新するなど、
打開策を打ち出してきた
が、最近のテレビ離れもあ
り、ここ3年でみると、1
1年が7・3%、12年が
6・5%、13年（10月
21日まで）が6・3%と、
ゆるやかに下降していた。

「あまちゃん」7冠！



「世界に見せたい日本のド
ラマ」をコンセプトに民放
連やNHKなどが設けた
「東京ドラマアウォード2
013」の授賞式が、都内

で開かれ、連続ドラマ部門
のグランプリに「あまちゃ
ん」（NHK）が選ばれた。
同作は主演の能年玲奈さん
が主演女優賞を獲得するな
ど計7冠を独占した。授賞
式で能年さんは「『あまち
やん』はわたしが生きてき
たなかで一番の大事件でし
た。すてきなすごい方たち
とお仕事ができ、関わった
方全員に感謝したいです」
と喜びを語った。主演
男優賞はフジテレビ「最高
の離婚」の瑛太さん、単発
ドラマ部門グランプリは
「ダブルフェイス」（潜入
捜査編・TBSテレビ、偽
装警察編・WOWOW）だ
った。他の主要賞は以下の
通り（敬称略）。助演女優
賞Ⅱ小泉今日子▽脚本賞Ⅱ
宮藤官九郎▽演出賞Ⅱ井上
剛▽プロデュース賞Ⅱ訓覇
圭▽特別賞Ⅱ大友良英（以
上「あまちゃん」）▽助演
男優賞Ⅱ綾野剛（「最高の
離婚」）。審査対象は昨年
7月〜今年6月に放送され
たドラマ。

瑛太と綾野剛ダブル受賞



ドラマ「最高の離婚」（フ
ジテレビ系）で主演を務め
た俳優の瑛太さんと共演者
の綾野剛さんが、テレビド
ラマを表彰する「東京ドラ
マアウォード2013」でそれ
ぞれ主演男優賞と助演男優
賞を受賞し、22日、東京都
内で行われた授賞式に出席
した。瑛太さんは「僕が演
じた濱崎光生は『ツライ、
ツライ』が口癖で、それを
言うのがつらかった」と
振り返り、「台本ができあ
がるのが楽しみで、台本を
読むたびに興奮しました。
心からうれしいです」とか
みしめるように喜びを語っ
た。「東京ドラマアウォー
ド」は、日本のドラマの海
外発信を目的とした「国際
ドラマフェスティバル i
n TOKYO」のメイン
イベントとして開催されて
おり、今年で6回目。昨年
「家政婦のミタ」（日テレ）
が選ばれたグランプリには
NHK連続テレビ小説「あ
まちゃん」が輝いた。「最
高の離婚」は、瑛太さんが
演じる神経質で人付き合い
が苦手な30歳のサラリーマ
ン・濱崎光生（瑛太さん）
とその妻・結夏（尾野真千
子さん）、光生の家の近所
に偶然引っ越してきた光生
の元彼女・上原灯里（真木
よう子さん）とその夫・諒

（綾野さん）という2組の
カップルが、結婚、離婚を
通じて成長していくさまを
描いた。綾野さんは「僕が
演じた上原諒は一筋縄では
いかない役柄で大変でした
が、瑛太くんをはじめ、ま
わりのキャスト、スタッフ
に助けられました」と感謝
の言葉を述べた。



バラシン版「白鳥の湖」

米国の人気バレエ団が4年
ぶりに来日する。名振付家
ジョージ・バラシンらが
1948年創立。彼が生み
出した「見る音楽」と称さ
れる音楽性豊かなレパート
リーを数多く持つ。「私た
ちと他のバレエ団との違い
は音楽を一番大事にすること。
全てが音楽によって導
かれていって、言っても過言
でない」と芸術監督のピー
ター・マティンス。注目
は、Bプログラム（22、
23日午後7時）のバラシ
ン版「白鳥の湖」Ⅱ写真
Ⅱの日本初演だ。群舞の白
鳥すべてが黒い衣装をまと
い、艶やかでしゃれた雰囲気
を出す。「通常の4幕も

のと違い、バラシン版は
1幕バージョン。ファイナ
レで25羽の白鳥はめまぐ
るしく舞台を行き交い、ポ
ーズを変える。皆の動きを
みることで、キャラクター
に意識を投入することのバ
ランスがとても大事です」
とダンサーのマリカ・アン
ダーソンは語る。「シンフ
オニー・イン・C」なども
上演する。Aプロ（21日
午後7時、23日同2時）
は「ウエスト・サイド・ス
トリー組曲」「セレナー
デ」など。

100円朝定食登場



ご飯とみそ汁、おかず3品
付き。通常260円のところ

食生活が乱れがちな大学生
に朝食をきちんと食べても
らおうと、立命館大は滋賀
県草津市のキャンパスで2
1日から「100円朝定食」
の試験販売を始めた。

歳時記

霜始めて降る（七十二候）
電信電話記念日1869年（明
治2年）東京・横浜間
津軽弁の日

矢口の元カレが玉の輿婚



東京ディズニーランドに「本物の王子様とプリンセスがいる！」とネット上で話題になった。この日、同所で豪華結婚イベントを執り行った一組のカップルがいたのだ。デザイナーでセレブ実業家の福王寺彩野（31）と、元関西ジャニーズJr.で元俳優の魚谷輝明（33）夫妻である。シンデレラ城での挙式に、園内のパレード、東京ディズニーランドホテルでの披露宴および二次会立食パーティーと、丸一日がかりの大イベントだったため、招待客の数も膨大で、芸能人も多数招かれていたようだ。中でも、挙式から参列していた杉浦太陽・辻希美夫妻は、園内での目撃ショットがTwitterにUPされ、拡散されるなど話題になった。「他にも、紗栄子や東原亜希、住谷杏奈、MEGUMI、相沢まさき、女医の友利新、それにファッション・美容業界のプレス担当者などがわんさか。あとは売れていないグラドルや読

者モデル、うさぐさい若手女優などもたくさん出席していましたね。PEACH JOURNALの野口美佳女史もいたそうです。二次会の司会は、新郎の親友・杉浦太陽と、フジテレビアナウンサーの戸部洋子でした。引き出物は、新婦デザインの手書き。魚谷くんは、婿入りして福王寺姓になりました。逆玉の輿でですね。魚谷輝明といえば、2007年に元モーニング娘。矢口真里との交際で話題になったこともある人物だ。当時、まだ流行っていたSNS「mixi」で、矢口がプライベートアカウントを持ち、魚谷との交際や、杉浦を含めた遊び仲間たちとのやりとりを公にしていることが発覚。すぐさまアカウント削除に至ったが、「矢口、黒すぎ！」と特にアイドルファンの間で批判が巻き起こった。同年はちょうど、辻が杉浦との交際・妊娠・結婚を明かした年でもあり、「辻に男を紹介したのはどうせ矢口だろ」と言われていたため、それも証明されてしまったことになる。「杉浦と魚谷は同じ関西出身でもあり親友。矢口が魚谷と交際し、後輩の辻や杉浦をまじえて遊ぶようになって、辻が杉浦にベタ

惚れ……という流れだったようです。07年の時点でも魚谷は芸能人としての仕事も全然なく、矢口が事務所に内緒で六本木にバーを開いたとき、共同経営者として店を任されていた。そのため「矢口のヒモ」とも呼ばれていました。が、結果的に矢口と別れて正解でした。矢口より数倍セレブのお嬢様を虜にしたんですから。東京ディズニーランドの結婚式プランは、「1日1組限定の特別なウェディングプログラム」で、挙式と披露宴で最低でも750万円（50名）。今回、午後の披露宴と夜の部の立食パーティーを合わせればとても50名でおさまりきらない数の招待客があり、辻・杉浦夫妻のようにディズニーホテル内に宿泊用の部屋を用意されたゲストもいたため、総額で1,000万円はくだらないだろう。確かに、いまどき結婚式で1,000万円ボンと使えるのは「セレブ」の証拠かもしれない。また、福王寺夫妻の結婚披露パーティーの会場入り口には、二人が局部だけ隠したオールヌードで微笑む、レスリー・キーン撮影のウエルカムボードが飾られているなど、随所に大物アーティストとの交

流をほのめかし、これまた「セレブ」っぷりUP。ただ、参列をブログで報告している芸能人がいずれも「ショボい」ところが残念か。新郎の元カノである矢口は参加していなかったようだが、もし出席していれば最もネームバリューの高いゲストだったかも。

石黒彩 別居報道



ある夫が「プロだから、仕事中はピリピリしてて、一言も口をきかないから」と子供たちのために別居しているなどと説明した。また、週刊誌などで、夫・真矢の愛車と、石黒が子供たちと乗る自家用車が違うことがすでに報じられているが、この点についても「ダンナさんの車は別。だからといって“別々に帰りました”と言われても」と疑惑について釈明した。たびたび別居、不仲報道が出ている夫婦。しかし、石黒は自身がドラマラーとしての真矢のファンであるから「ライブ見ちゃうと、（こた）こたが（どうでも）よくなっちゃう」「出会った頃のことを思い出すと、『まだやり直せる』と思っちゃう」などと時折の不仲については否定しなかった。石黒と真矢は2000年5月に入籍した。1男2女に恵まれている。

デブ破局後初共演



ある夫が「プロだから、仕事中はピリピリしてて、一言も口をきかないから」と子供たちのために別居しているなどと説明した。また、週刊誌などで、夫・真矢の愛車と、石黒が子供たちと乗る自家用車が違うことがすでに報じられているが、この点についても「ダンナさんの車は別。だからといって“別々に帰りました”と言われても」と疑惑について釈明した。たびたび別居、不仲報道が出ている夫婦。しかし、石黒は自身がドラマラーとしての真矢のファンであるから「ライブ見ちゃうと、（こた）こたが（どうでも）よくなっちゃう」「出会った頃のことを思い出すと、『まだやり直せる』と思っちゃう」などと時折の不仲については否定しなかった。石黒と真矢は2000年5月に入籍した。1男2女に恵まれている。

ある夫が「プロだから、仕事中はピリピリしてて、一言も口をきかないから」と子供たちのために別居しているなどと説明した。また、週刊誌などで、夫・真矢の愛車と、石黒が子供たちと乗る自家用車が違うことがすでに報じられているが、この点についても「ダンナさんの車は別。だからといって“別々に帰りました”と言われても」と疑惑について釈明した。たびたび別居、不仲報道が出ている夫婦。しかし、石黒は自身がドラマラーとしての真矢のファンであるから「ライブ見ちゃうと、（こた）こたが（どうでも）よくなっちゃう」「出会った頃のことを思い出すと、『まだやり直せる』と思っちゃう」などと時折の不仲については否定しなかった。石黒と真矢は2000年5月に入籍した。1男2女に恵まれている。



電脳新聞

発行 日 2012年10月24日
 第 1025 号

ジョージ英王子が洗礼式



今年7月に英王室のウイリアム王子（31）とキャサリン妃（31）の間に誕生したジョージ王子の洗礼式が23日、ロンドンのセントジェームズ宮殿の礼拝堂で行われた。非公開で行われた式には、エリザベス女王（87）やウイリアム王子夫妻の親しい友人ら数十人のみが出席。将来の英国王の洗礼式としては小規模で控えめなもので、王室の慣習にとらわれないという夫妻の意向が反映された。

あまちゃん台湾とタイへ



「あまちゃん」が台湾とタイで放送される。同ドラマは、米ハワイの日系人向け

ケーブルテレビ局で6月から英語の字幕付きで放送されているが、日本以外のアジアで放送されるのは初めて。台湾では11月からケーブルテレビ局・ビデオレンタルで中国語の字幕付きで放送。タイでは2014年2月から衛星、ケーブルテレビ局・トゥルービジョンズでタイ語の吹き替えで放送される。中国語の字幕では「じえじえええ」が「接接接」と表示されるという。朝ドラはこれまで「梅ちゃん先生」「カーネーション」「おひさま」「てっぺん」「ゲゲゲの女房」などが海外で放送され、アジアを中心に人気を集めている。

「倍返し」中台でも



台湾の新聞・雑誌で紹介される「半沢」

「半沢直樹」が、中国、台湾でも人気だ。銀行内で上司から責任を押しつけられながら逆境を乗り越える主

人公の姿が共感を呼んでおり、決めゼリふの「やられたらやり返す。倍返しだ」が、台湾で商品デザインに使用されるなど大流行している。台湾では今月7〜18日、日本番組専門チャンネルで「半沢直樹」が放映された。平均視聴率は1・49%と、1996年の同チャンネル開始以来、ドラマ部門では最高の視聴率だ。90チャンネル以上が乱立する台湾では好成績と言える。ネット上では最近、馬英九（マインジウ）総統が司法干渉疑惑を理由に追いつ落とそうとした与党・国民党の重鎮、王金平・立法院長（国会議長）を「半沢金平」と呼び、馬氏への反撃を期待して「倍返しだ」などとあおる書き込みも相次いだ。中国では「半沢直樹」は放送されていないが、日本での放送中は、放送翌日頃には無料動画サイトに中国語の字幕付きで登場した。広東省広州市の街頭では、販売業者が全話セットの海賊版DVDを10元（約160円）で売っている。「今月だけで50セット以上売れた」とほくほく顔だ。人気の秘密について、台湾誌「今周刊」は、台湾を含めた中華圏では「上司が部下に責任転嫁するやり方

が日常茶飯事だからだ」とする識者の分析を紹介した。中国紙の経済担当記者（29）は中国での人気について、「中国では検閲のため、こんなドラマは作れない。中国人のうっぷんを晴らした面があるのではないか」と推測する。

プラタモリ復活に期待も



NHKの石田研一総局長は、同局で定例会見を行い、32年間放送していたフジテレビの人気生バラエティ番組「笑っていいとも!」（月々金曜正午）が来年3月で終了することを受けてコメントした。同局には2008年から12年にかけて第3シリーズまで放送されたタモリ（68）の冠番組「プラタモリ」がある。人気の紀行・バラエティ番組で、「笑っていいとも!」の終了を受けて、第4シリーズを望む声も出ているが、石田総局長は「『プラタモリ』は人気のある番組。やれないかという話はしていたことはあったようだが、（やめると決まっても）スケジュール的に来年度の

度は難しい」と、近々での復活は難しい旨を明かした。今後については「（放送終了も）発表になったばかりで先のことはまだ何も決まっていない」と現状では未定であることを強調しつつ、「これまではずっとロケは東京だった。『いいとも』もあったので、スケジュールの都合で遠くには行けなかった」とも続け、「いいとも」の存在が番組制作に大きな影響を及ぼしていたことを認めた。



ボリシヨイ襲撃事件公判

ロシアのボリシヨイ・パレエ団の芸術監督セルゲイ・フィーリン氏（42）が襲撃された事件で、襲撃を企てたとして起訴された同パレエ団の元ソリスト、パベル・ドミトリチェンコ被告（29）らの公判が22日、モスクワの裁判所で開かれた。事件をめぐっては、ドミトリチェンコ被告のほか2人が起訴されており、有罪になれば最高で12年の禁錮刑が科される可能性がある。3月の審理では容疑を認める発言をしていたドミトリチェンコ被告だが、この日の開廷前には「有罪とは認めない」と記者団に発言。その他の質問には無言を通した。公判は、別の被告の弁護士が出席しなかったため、29日に改めて開かれることになった。この事件は、フィーリン氏が今年1月、モスクワの自宅周辺で覆面をかぶった人物に酸性の液体をかけられ、大やけどを負ったもの。複数回にわたって目や顔の手術を受けた同氏は先月、事件後初めて劇場に姿を見せていた。

ブラジルから妊娠を報告



昨年3月に一般男性と結婚した元TBSアナウンサーで現在フリーアナの竹内香苗（35）が23日、TBSラジオ「ラジオパパー」に出演。現在、妊娠6カ月であることを明かした。竹内アナは夫の駐在先であるブラジル・サンパウロから電話で「母になります」と喜びの報告。その後、自身のブログでも「来年2月にブラジルで出産予定です暖かいお祝いメッセージ、とても嬉しいです。ありがとうございます」などとつぶやいた。竹内アナは昨年10月に同局を退社。同12月からサンパウロで生活しながら仕事を続けている。

天使の羽の正体は！



天使の羽の正体は、モデルに水をつけて……。一瞬の出来事を写真集へ。モデルさんも、カメラマンも大変な作業だったとか、水以外にもミルク等でも、夢のドレスや人魚の姿も……

歳時記

国連デー1948（昭和23）年1956（昭和31）年に日本加入暗黒の木曜日1929（昭和4）株価大暴落、世界大恐慌世界開発情報の日1972（昭和47）年

上戸彩:2年ぶり映画主演



上戸彩さんが、六本木ヒルズアリーナで行われた主演映画「武士の献立」(12月14日公開、朝原雄三監督)のジャパンプレミアに登場。05年公開の「あずみ2 Death or Love」以来、約8年ぶりに映画で主演を務めた上戸さんは「映画ってものすごいとても大きなお仕事。すごく自分で映画っていうものを怖く感じていたので、なかなか足が踏み出せず、気づいたら10年もたつていた」と告白した。映画は江戸時代を舞台に、加賀藩に料理人として仕える舟木家に嫁いだ抜群の味覚と料理の腕を持つ明るく元気な年上女房の春(上戸さん)と不器用な夫との夫婦愛を描いている。夫の安信役を高良健吾さんが演じるほか、西田敏行さん、余貴美子さん、夏川結衣さん、成海璃子さん、柄本佑さん、緒形直人さん、鹿賀丈史さんらが出演している。東京国際映画祭(TIFF)の特別招待作品にも選ばれている。イベントには、高良さ

ん、朝原監督も登場。この日、花柄の華やかなノースリーブのワンピース姿で登場した上戸さんだったが、肌寒い屋外でのイベントということから「私とても寒いです」と本音を話し、会場を和ませていた。この日のイベントでは、上戸さんらによって和紙に包まれた紅白米がプレゼントされた。映画「武士の献立」は12月14日公開。

岡田将生:父の“父”



岡田将生さんが、六本木で開催中の東京国際映画祭(TIFF)で上映された映画「オー!ファザー」(藤井道人監督)舞台あいさつに登場。映画で父親役を演じた佐野史郎さん、河原雅彦さん、村上淳さんとともに登場した岡田さんは「4人のお父さんたちの愛を感じて現場はとっても幸せでした」と撮影を振り返った。映画は「アヒルと鴨のコインロッカー」「ゴードンズランバー」などで知られる伊坂幸太郎さんの青春エンターテインメント小説が原作。父親と呼ぶべ

き存在が4人もいる高校2年生の由起夫(岡田さん)が父親たちとともに“とんでもない”事件に巻き込まれる……というストーリー。4人の父親を佐野さん、河原さん、村上さん、宮川大輔さんが演じ、由起夫の“押しかけ彼女”の多恵子を忽那汐里さんが演じる。2014年春公開。ピンクのワンピースで登場した忽那さんは「先日(作品を)初めて見ました。岡田さんとお父さん方の掛け合いがほほえましかった。娯楽があつて明るく楽しい映画。先入観なく楽しんでください」とメッセージを送った。舞台あいさつには藤井監督も出席した。

大島丸刈りのおっさん役



森三中の大島美幸が、丸刈りのおっさん役を務めることで話題の映画『福福荘の福ちゃん』の製作発表記者会見が23日、六本木ヒルズで行われ、出席した5名のプロデューサーが意気込みを語った。女芸人の大島が丸刈りにして中年男役に挑む本作は、日本のコメディ

ー映画史上初となる、英国・日本・イタリア・ドイツ・台湾という5か国で共同制作。この日は映画が撮影初日を迎えたということもあり、アダム・トレル(イギリスのサードウィンドウフィルムズ)、サブリーナ・バラチェッティ(イタリアのタッカーフィルム)、ジェームズ・リウ(台湾のジョイント・エンターテインメント)、ステファン・ホル(ドイツのラピッド・アイ・ムービーズ)、新井直子(日本のテレビマンユニオン)という国際色豊かなプロデューサーたちが記者会見を開催することとなった。本プロジェクトのキーパソンとなるアダムは「これは今後の日本映画における共同制作のあり方を変えていく非常にユニークな企画」と自負。アダムによると、本作を手掛ける藤田容介監督が2007年に発表した、荒川良々、木村佳乃共演作『全然大丈夫』は世界各国の映画祭で上映され好評を得ており、イギリスでも公開時に好成績を記録したこと、藤田監督の新作プロジェクトを共同制作することが決定したのだという。制作に参加するのは、ウディネ・ファアイースト映画祭、レインダンス映画

祭など、世界各国の映画祭と深い関わりを持つ配給会社ばかり。アダムは「今回の企画は、違った国の配給会社が集い、一緒にマーケットを開拓していく、配給費用も分配していく。いわゆるスパー配給会社。リスクヘッジをしながら作品を国際的に露出させたい」と意気込みをコメント。『全然大丈夫』をはじめ、全ての藤田作品をプロデュースしている新井プロデューサーも「すごいことになってきて、ワクワクしています」と笑顔を見せていた。本作は、働き者でケンカも強いが女性には奥手な男・福ちゃん(大島)が主人公のコメディ映画。約20年ぶりに中学生時代の初恋の人・千穂(水川あさみ)と再会した福ちゃんが、かつて自分をいじめた千穂に恋心を募らせる姿を描く。

「おじさん観察日記。」



フジテレビの女性社員が書いた脚本がドラマになった。11月4日からCSのフジテレビTWOドラマ・アニメで放送される「OL

カナのおじさん観察日記。」(全5話)。新人女性社員が見たおじさんの生態を描いた爆笑コメディ。作者のペイTV事業部、橋口愛さん(29)に生まれて初めて手掛けたドラマ脚本について聞いた。主人公のカナ(夏帆)は浄水器卸会社「美水商事」に就職します。待ち受けていたのは社員4人(マキタスポーツ、志賀廣太郎、佐藤二朗、八嶋智人)。そこでカナは、おじさんの生態を目の当たりにします。職場で靴を脱ぎ、つまようじでシーシー。鼻くそほじって、寒いダジャレを連発し、肩もみ器を当てるながら書類を読む……。

みんな、私の職場で半径3メートル以内にいる社員がモデルです。入社前、テレビ局ってかっこいい人ばかりだと思っていました。そういう人はほんの一部で、ドラツとしたおじさんが多い。それでもどこか、かわいらしさがある。そういえば、「オレのこと、書いてないよな?」と、探りを入れてきた人がいました。まだ使っていない材料があるし、続編ができたらなあ。第3話で、カナは仕事上の失敗をします。それをおじさんたちが団結してカバーしてくれそうです。私も人に言



早くも、クリスマス商戦CMに参戦するNatsuki Katsumi

えない失敗を何度かしてきました。その都度、上司に救われました。うちの会社は部下を守ってくれる人が多い。応援し、もり立ててくれる空気もあります。このドラマのロケにも、たくさんの上司が差し入れを持って見に来てくれました。おかげで、キャストのみなさんに「これがモデルになった人です」と、説明することができました。娘の誕生日に真っすぐ帰宅する人。奥さんに頭の上がらない人……。4、5話で、カナは悩めるおじさんのため、ひと肌脱ぎます。社員の親睦イベントを利用して。おじさんの生態は、若い女性にとって信じられないことばかり。でも、いざというときに助けてくれるし、仕事ぶりは頼もしい。だから、カナはおじさんがだんだん好きになつていく。そんな気持ちの変化を、朝礼で歌う美水商事の社歌にまぶしました。振り付きで、ノリノリのキャストの演技にご注目ください。

電脳新聞

発行 10月25日 平成25年

「リーガルハイ」巻き返し



「リーガルハイ」の第3話が23日に放送され、平均視聴率が18・5%だった。初回は21・2%でスタートするも第2話で16・8%と落としていたが、第3話で1・7ポイント巻き返した。3話までの平均は19・2%。12年4月クールで放送され、最高13・4%（最終回）を記録し、国内外で高い評価を得た痛快法廷コメディの続編。

黛真知子先生学歴詐称？



「リーガルハイ」の弁護士・黛真知子先生（新垣結衣）の学歴に誤りがあったとして、訂正とお詫びを公式サイトに掲載した。「訂正とお詫び」黛真知子弁護士の学歴に関して」によると、

黛先生が高校時代のクラスメイトだった熊井健悟（塚地武雅）から弁護依頼を受けた（※10月23日放送の第3話）ことを受け、一部の視聴者から「『リーガルハイ』公式HPのプロフィールと矛盾するのではないのか」との指摘が寄せられた。公式プロフィールでは、黛先生は「小学校から高校まで、お茶の水女子大附属に通っていた」とあった。実在するお茶の水女子大附属は中学までは共学で、高校は女子校のため、「高校時代のクラスメイト（男）からの依頼」は矛盾が生じるというわけだ。この事態を受け、「黛先生ご本人に確認したところ、黛先生がお茶の水女子大附属に通われていたのは小、中学校までであり、高校は共学であるとのことでした」と訂正。プロフィールも「小学校から中学校までお茶の水女子大学附属、高校は都立の共学校に進学」と変更された。今回の件について、制作サイドは黛先生から「個人のプロフィールを公表すると

きは、必ず本人に確認をとります。訴訟問題に発展することもあります」と指導されたそうで、「黛先生ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫びするとともに、今後このようなことがないよう再発防止に努める所存です」と謝罪。

謝罪もセンスあると賞賛

ネット上では、フジテレビの「センスある」「シャレが効いてグッド」「こういう遊び心好きだな」「プロフィールの方を間違いにしたのか。上手いな」「とてもいい対応です」「何でもネタに活かそうとする姿勢は好感が持てる」「訂正文にセンスを感じる」「こんなセンスの効いた謝罪文は見たことない」「さすがの返しに笑った」など、称賛の声が多数上がっている。

なお、黛先生のプロフィールは現在、「小学校から中学校までお茶の水女子大学附属、高校は都立の共学校に進学」に変更されている。

タモリ事務所を救う堺

「1日200万円前後。年間で約5億円が事務所に入り、タモリの手取りはその半分ほど」といわれている。「かつては『いいとも』の裏番組のプロデューサーが田辺エージェンシーの幹部とすれ違いざまに“あんまり頑張りすぎるなよ”と声を掛けられたこともあるそうです。他局が視聴率でタモリを追い抜くと番組打ち切り説が流れるので、その牽制（けんせい）なのでしよう。『いいとも』が事務所の“米びつ”であることがよくわかります」しかし、来年4月からはそれがゼロに。同プロには研ナオコや由紀さおり、永作博美らも長年所属しているが、タモリの穴を埋めるには不十分だ。ではなぜ、打ち切りに応じたのか。その大きな理由が堺雅人と夏目三久の大躍進である。周知の通り、堺は「半沢直樹」（TBS）で大ブレイクし、仕事のオフアアが殺到。事務所的には一番オアシシCM契約も続々と決まっている。夏目もフリー転身後、「マツコ&有吉の怒り新党」（テレビ朝日）、「バンキシャー」（日本テレビ）などでキャスターとして活躍。「いずれは情報番組やワイドショーなど帯番組の

司会も視野に入っている」（テレビ関係者「前出」という。この2人のブレイクがなければ、「いいとも」はやめるにやめられなかったはずだ。

五十嵐淳子 32年ぶりCD



中村雅俊さんの妻で女優の五十嵐淳子さん（61）が32年ぶりに化粧品CMに登場する。24日、都内で行われたテレビCM発表会に出席。化粧品ブランド「美力ン化粧品」のCMで、長野県では今年4月から放送されているが、25日から関東でも放送されることになった。この日、ブルーのロングドレス姿で、60代とは思えないほどふっくらとした美肌を披露した五十嵐さんは「嫌なことはすぐに忘れたり、オン・オフの切り替えを上手にできるようにしています」と美の秘訣を語った。1977年に中村さんと結婚し長男を出産した五十嵐さんが化粧品CMに出演するのは、81年に放送されたポーラ化粧品以来。子供の頃からの夢だったというフラワーショップを99年

に東京・原宿にオープンし、フラワーアレンジメントの講師としても活躍しているといい、「お花を見ると和むので、家ではお花を絶やさないようにしています」と笑顔。この日の会場のフラワーアレンジも担当した五十嵐さんは「季節を取り入れたアレンジを心がけています」と話していた。「体に良いものをバランス良く食べたり、質の良い睡眠、ストレスに負けない精神力を心がけています」という五十嵐さん。今年61歳になり「やつと子育てやお仕事」が一段落ついて、自分に費やす時間ができる年齢。これまでできなかったことに、どんどんチャレンジして、楽しんでほしい。あきらめないで頑張してほしい」と同世代にエールを送った。新CMは、「60歳からの自立肌」をキャッチフレーズにした「気づき」編、「納得」編の2種類。五十嵐さんが、同化粧品品の「あえて浸透させず、肌の力を呼び覚ます」という逆転の発想のスキンケア「浸透させない美容理論」を紹介する。25日から関東放送。

シャロン・ストーン、ノーベル平和賞受賞
米女優シャロン・ストーン



科学の魔法」でバランスを取る

安定感抜群なテーブル

評価され、同賞が贈られた。

ストーンさんは、HIV／エイズ撲滅に関する活動が評価され、同賞が贈られた。

歳時記

民間航空記念日1951年（昭和26年）戦後初日本航空東京―福岡間に就航「もくせい号」 天神縁日



財前&沢村の“金”



財前直見さんと沢村一樹さんがダブル主演を務める「家族の真実」(フジ)が25日、スタートする。同局が金曜午後8時に新設した連続ドラマ枠「金曜ドラマ」の第1弾で、家族の崩壊と再生をコメディタッチで描くホームドラマ。2人は共演4度目で、初めて夫婦役に挑戦する。「金曜ドラマ」は、アラフォーやアラフィフの女性など“大人”をターゲットにした新設ドラマ枠で、ホームドラマやミステリー、「お仕事もの」「人情もの」などをラインアップする予定。第1弾の同作は平凡な石和家の“秘密”と“偽り”の数々が同時多発的に露呈し、家族の崩壊の危機にさらされるとい話が展開する。財前さんは、家族崩壊の渦に突然巻き込まれる定食店「いさわ屋」の女将(おかみ)・石和縁(ゆかり)を、また沢村さんは、幼なじみの縁と“あること”がきっかけで結婚したいいさわ屋の店主・石和泰彦を演じる。

石和家は、過去に縁の母が駆け落ちするなど3世代にわたるさまざまな秘密があるという設定で、長男・晴彦を松下洸平さん、次男・雅彦を鈴木勝大さん、長女・千代美を水谷果穂さんが演じるそのほか佐藤二朗さん、小野寺昭さん、真野響子さん、谷村美月さん、MEGUMIさんらも出演する。第1話は、クリスマスイブ3カ月前のある朝、20年東京五輪開催が決定して喜びを爆発させた縁は、家族みんなで祝杯をあげる。子供たちを送り出した縁は、泰彦と「いさわ屋」を開店。昼時になり客も増えてくるが、満席にはならない。ある理由から商店街には閉店する店が多く出てきていた。一方、子供たち3人もそれぞれ悩みを抱えていた。ある日、長男の晴彦(松下さん)は家族がそろそろ居間で突然「実は俺、結婚するんだよね」と言い出し……というストーリー。主題歌はコブクロの新曲「GAME」。ドラマは25日から毎週金曜午後7時57分に放送。

Kinki Kids 20年ぶり共演

「Kinki Kids」の堂本光一さんと堂本剛さんが、来年



2月7日公開の映画「ラッシュ/プライドと友情」の日本語吹き替え版で、映画の声優として初共演する。2人の映画共演は1994年公開の「シュート!」以来20年ぶりで、映画声優はともに初挑戦。今作は伝説のF1レーサーたちの闘いと男の絆を描く物語で、光一さんは奔放な性格で誰からも愛される天才レーサーのジエームス・ハント役、剛さんは冷静な判断力を兼ね備えた秀才レーサーのニキ・ラウダ役とライバル同士を演じる。「ラッシュ/プライドと友情」は、「アポロ13」(95年)や「ダ・ヴィンチ・コード」(2006年)などを手がけたロン・ハワード監督の最新作。F1黄金時代の1976年を舞台に、元F1レーサーで93年に亡くなったハントさんと、ライバルだったラウダさんをモデルとし、レーサーの命がけの闘いと友情を超えた絆を描く。モデルとなったラウダさんは「ずば抜けた映画だと思っています。レースだけでなく2人の関係性、葛藤をよく描いている」と

絶賛している。少年時代からF1の大ファンという光一さんは「光栄で大変うれしく思っております。命をかけてレースをする者だからこそ感じる人生をF1の大ファンとして恥じることのないよう、自分の声で表現したい」と気合十分。一方の剛さんは「F1の知識が少ない僕にも引き込まれていく映画でした。常にトップを走る2人がみせるヒューマンドラマにとても感動しました。女性にも男性にも共感できる感情がたくさんちりばめられている作品だ」とコメントし、「この素晴らしい2人の世界観に一緒にさせていただけける機会をいただき、大変光栄です」と。

相葉、相次ぐ降板騒動



嵐・相葉雅紀の仕事事情に關し、今年に入ってからさまざまな異変が起こっているという。「ジャニーズ事務所は、相葉をめぐるスポンサーに背くような行動まで取っています。はつきりいって異常事態ですよ」と声を潜める。相葉の実家

が経営する「チャイナハウス 桂花楼」がいきすぎたグッズ商法で、ジャニーズ事務所との確執を抱えているという情報は何度も報道されているが、果たして相葉の周辺で一体何が起きているのだろうか? 「最初に、関係者の間でうわさが立ち始めたのは、相葉が3年間CMを担当していたハウス食品『バーモントカレー』のキャラクターが、今年からHey! Say! JUMPに替わったあたりからです。我々が調査を行ったところ、ハウスは相葉の復活を希望しているにもかかわらず、ジャニーズが絶対にOKを出さない状態ということが判明しました」ジャニーズ側は、Hey! Say! JUMPのブッシュにも力を入れていたが、これには「相葉外し」という思惑もあったということ。また、相葉の降板はこれだけではなかった。「今年の『世界体操選手権』(フジ)のナビゲーターを、相葉ではなく体操の田中理恵が担当したんです。こちらと同じく、2009年から相葉がナビゲーターを担当し、本人も『世界体操が自分のライフワークのようになってくれたら』とまで話していました。そして今年も、

日本体操協会は相葉を指名していたそうですが、なぜか実現はしなかった。8月に収録した『VS嵐』(同)には、代表選手である田中や内村航平が登場していたため、相葉の2期連続ナビゲーターも確実視されていたのですが……どうやらこれについても、ジャニーズがNGを出したようなんです」スポンサー企業に対して、芸能プロがNGを出す。こんなあり得ないケースが今年だけで2度も続けば、さすがに関係者の間にも不穏な空気が伝わってくる。「その後も、『日産のCMは、相葉のバージョンだけオンエアされていない』といった情報も飛び交っていましたが、真偽は不明です。ピンの活動を完全に止められているというわけではないのですが、やはり実家に關するジャニーズサイドのいら立ちが、ついには相葉の芸能活動にまで影響を及ぼしているのでしょうか」今年、ルール違反を続けてきたKAT-TUN・田中聖が、ジャニーズから解雇されるという衝撃的な出来事が起こっている。相葉の場合は田中とは違い、本人ではなく家族の行動が問題視されているようだが、わざわざであっても露出の低

下はファンの不安へもつながってしまうはず。一連の異変は、ジャニーズから相葉へのペナルティなのか、それとも――。

深刻なストーカー被害



5月に、9年間交際してきた4歳年上の恋人との婚約を発表した藤原竜也(31)。7年の同棲生活も明かし、会見は祝福ムードに包まれていた。しかし、発表から5カ月が経とうとしている現在も、入籍や挙式の報告はない。その理由が、「深刻なストーカー被害に遭っているため」だと、発売中の「週刊新潮」が伝えている。婚約発表以来、所属事務所には毎日同じ女性から「結婚するなら何もかもメチャクチャにしてやる」という内容の脅迫めいた電話がかかってくるという。これが事実ならば藤原やその家族、そして婚約者の身に危険が及ぶ可能性もあり、切実な状況だ。実は、男性タレントのストーカー被害は意外と多い。スピッツの草野マサムネや、有吉弘行の件は、有名だ。

電脳芸能新聞

発行 日 2012年10月26日
 平成25年10月26日

高倉健さん文化勲章



高倉健氏



政府は25日、映画俳優の高倉健氏（82）に本名・小田剛一（こういち）や、万葉集の研究で知られる日本文学・比較文学の中西進氏（84）ら5人に文化勲章を贈ることを決めた。文化功労者には、歌人の岡野弘彦氏（89）、建築家の槇文彦氏（85）ら15人を選んだ。文化勲章の親授式は11月3日に皇居で、文化功労者の顕彰式は同5日、東京・虎ノ門のホテルオークラ東京で行われる。

▼高倉健氏（本名・小田剛一）82歳。俳優。明治大卒業後、東映第2期ニューフェイスとして採用。「日本II客伝」シリーズ、「幸福の黄色いハンカチ」「鉄道員（ぼっばや）」など。00年に毎日芸術賞、12年に菊池寛賞。東京都。「俳

優として五十八年、二〇五本の映画に出演させて頂きました。大学卒業後、生きるために出会った職業でしたが、俳優養成所では「他の人の邪魔になるから見学して下さい」と云（い）われる落ちこぼれでした。それでも「辛抱ばい」という母からの言葉を胸に、国内外の多くの監督から刺激を受け、それぞれの役の人物の生き様を通して社会を知り世界を觀ました。映画は国境を越え言葉を越えて、「生きる悲しみ」を希望や勇気に変えることができる力を秘めていることを知りました。今後、この国に生まれて良かったと思える人物像を演じられるよう、人生を愛する心、感動する心を養い続けたいと思います。映画俳優・高倉健を支えて下さった多くの方々に、深謝申し上げます。どうもありがとうございます。高倉健」とコメント

ズでクロージングセレモニーが行われた。15作品が出品されたコンペティション部門から最高賞の「東京サクラグランプリ」に輝いたのは、スウェーデン映画「アイ・アー・ザ・ベスト！」（ルーカス・ムーディソン監督）、最優秀監督賞は、アイスランドの映画「馬々と人間たち」のベネディクト・エルリングソン監督が受賞した。「ウィ・アー・ザ・ベスト！」は、80年代初頭に舞台に、思春期の衝動に駆られてパンクバンドを始める女子中学生の弾けるような日々を描いた青春映画。受賞に驚きながらも家族と共に笑顔でステージに上がったムーディソン監督は「みなさんありがとうございます。本当に予想していませんでした。私の映画が賞を取るなんて、ありがたう以外何を言っているのか分からない」と喜んだ。映画は「マンガ家の妻が原作を描いておられます。彼女の子供時代を描いていますので、彼女の青春にも感謝したい」と語った。最優秀監督賞を受賞したエルリン



グソン監督は「センキュー、センキュー、センキュー」ととても大事な賞です。スタッフのみんな、仲間たち、もちろん（出演した）馬たちのものでもある。馬たちに言いたいのは、訳せるかな？」と、馬の鳴き真似を披露して会場を沸かせた。コンペティション部門で一般客から最も多くの支持を得た「観客賞」には、韓国映画「レッド・ファミリー」が選ばれ、イ・ジュヒョン監督は「本当に素晴らしい価値のある賞をいただいた、ぐつときています」とガッツポーズ。「すばらしいスタッフと俳優の力が合わさって大きな力が生まれた。必ずや観客に伝わるだろう」と思った。一方、「日本映画・ある視点」部門の精神を引き継いだ「日本映画スプラッシュ」部門の作品賞は、塚本晋也監督の作品に数多く参加している実力派、坂本あゆみ監督の「FORMA」が受賞。トロフィーを受け取った坂本監督は「胸がいっぱいで言葉もでません」と涙し、「体調を壊したこともあつて、6年かかって作った作品が、形で認められた」と語った。映画祭は、上映作品全97本、上映回数303回で約3万5000人を動員して

閉幕。国際審査委員長を務めた中国のチェン・カイコー監督は「審査員全員が頑張ってきました。そして結果にみんな大満足しています。東京国際映画祭は、すばらしく組織されている。観客も情熱がある」と、映画祭の成功に自信を見せ、「この映画祭はフィルムメーカーの注目をもつと集めていい。将来的にもっと優れた作品が集まるようになる。来年度に向かって、覚えた日本語をここで言いたい。『倍返しだ！』」と叫んで、会場を盛り上げていた。◇第26回東京国際映画祭受賞作品・受賞者一覧＜コンペティション部門＞■東京サクラグランプリ／「ウィ・アー・ザ・ベスト！」■審査員特別賞／「ルールを曲げる」■最優秀監督賞／ベネディクト・エルリングソン「馬々と人間たち」■最優秀女優賞／ユージン・ドミンゴ「ある理髪師の物語」■最優秀男優賞／ワン・ジンチュン「オルドス警察日記」■最優秀芸術貢献賞／「エンプティ・アワーズ」■観客賞／「レッド・ファミリー」＜アジアの未来部門＞■作品賞／「今日から明日へ」■スペシャル・メンション／「祖母物語ーおくのひとー」＜

日本映画スプラッシュ部門＞■作品賞／「FORMA」■審査員の大役に充実感！

各賞発表後に審査員記者会見が行われ、審査委員長のチェン・カイコー監督をはじめ女優の寺島しのぶら審査員一同が出席した。寺島は「楽しいデイスカッションをすることができて、映画を改めて見つめ直した感じです」と、日本映画が無冠に終わったことには「個人的には日本の映画が評価されなかったのは残念です。自分自身、今度はコンペティションに選ばれるような映画に出演させていたきたいなと思いました」と語った。コンペティション部門では、世界93の国と地域から集まった1,463本の映画から選ばれた15作品がグランプリを競った。日本からは『ほとりの朔子』がエントリーしたが、惜しくも受賞を逃がす結果となった。東京・サクラグランプリに輝いた「ウィ・アー・ザ・ベスト！」は、12歳から13歳の女の子たちがパンクバンドを結成し、歌



い踊る姿を描いたスウェーデンの青春映画。審査員の満場一致で決定したといい、カイコー監督は「この映画はただ音楽や青春を描いた映画ではない。10代の子どもたちが成長する過程で喜びや悲しみ、失望といった、人生経験を経て大人になる姿が描かれている。大人とティーンエイジャーの対立も描かれており、これはわたしたち全員が経験してきたこと。全員が共感できるテーマだった」と選出理由を語った。一方、日本の作品が無冠に終わったことについてカイコー監督は「わたしは黒澤明監督の大ファン。黒澤監督に匹敵しない作品は評価しないよ」とジョークを交えつつ、「願わくば、来年の東京国際映画祭は日本映画にサクラグランプリを取ってほしい」とエールを送っていた。会見にはそのほか、審査員を務めた女優のムン・ソリ、プロデューサーのクリス・ブラウン、映画監督のクリス・ワイツも出席。

歳時記

原子力の日1963年（昭和38年）茨城県東海村 サークラスの日1871（明治4）年九段でフランスの「スリエサーカス」

米倉涼子「半沢」上回る



米倉涼子主演のテレビ朝「ドクターX〜外科医・大門未知子〜」（第2話の視聴率が、関東地区で23・1%を記録した。初回の放送を、今年放送されたドラマ初回の1位となる22・8%で好発進した注目作が、2話目でさらに数字をのびした。今期はフジ系「リーガルハイ」など6作品が15%以上の数字で好スタートを切るも、2話目で数字を落とすケースが相次いだ。が、「ドクターX」が頭ひとつ抜け出す格好となった。前クールに大ヒットしたTBS系「半沢直樹」は初回から19・4%→21・8%→22・9%と数字を伸ばしたが、「ドクターX」は現在これを上回るペースとなっている。

悲惨なスタート！



24日にスタートしたTBS連続ドラマ「夫のカノジョ」

（川口春奈主演／木曜日午後9時〜）の初回15分拡大版の視聴率は、4・7%という目を疑うような数字だった。通常、連ドラの初回は期待感もあって、高くなるのが一般的。それをもつてしても、ゴールデン帯の連ドラの初回で、視聴率5%を切るのは異例中の異例。全話平均視聴率3・9%の歴史的低視聴率で、8話で打ち切られたオダギリジョー主演「家族のうた」（フジ／12年4月期）でさえ、初回は6・1%で5%を超えていた。もともと、TBSの同枠は数字をもつておらず、前クールの「ぴんとこな」（玉森裕太主演）も、最高で8・8%。全10話平均で7・5%と低調だった。同ドラマは主役となる20歳の派遣社員の星見（川口）が、上司の麦太郎（田中圭）の妻・菱子（鈴木砂羽）に夫の浮気相手と誤解され、もみ合っている内に、2人の体が入れ替わってしまふコメディ。原作は垣谷美雨の人気小説「夫の彼女（カノジョ）」で、ワキを鈴木福、片平なぎさ、柳沢慎吾、山村紅葉らが固めている。川口は過去に「桜蘭高校ホスト部」（TBS系／11年7月期）、「放課後はミステリーとともに」（TBS系／12年4月期）で主演を務めたことはあるが、いずれも深夜帯で、ゴールデン帯の地上波の連ドラでの主演は初めてのこと。低視聴率の大きな原因は、裏に

「ドクターX」の前作が放送された昨年10月期にTBS系が放送したのは、同じ医療系ドラマの「レジデント5人の研修医」（仲里依紗主演）だったが、最高で9・7%、最低は4・4%。全10話平均で6・7%と、やはり悲惨な数字だった。前作以上に好調な出足を見せたい「ドクターX」が裏にある以上、「夫のカノジョ」が高視聴率を獲得のは至難のワザ。初回で5%を切っているようでは、先行きが思いやられる。キャスティングにも弱く、ゴールデンの連ドラ初主演となった川口に、全責任をかぶせるのも少々かわいそう。

海外で絶賛のその正体は

“オトナ可愛い”女優として男女問わず人気を集めている永作博美・主演で贈る、『四十九日のレシピ』。そ



の中で、シンガーソングライター・安藤裕子が優しく歌い上げる主題歌も初公開された。ある日突然、母・乙美を失った百合子（永作博美）。父・良平（石橋蓮司）が心配だからと実家に帰るが、実は夫（原田泰造）との間に問題を抱え、憔悴しきつての帰郷だった。そんな折、百合子と良平の元に派手な服装の不思議女子・イモ（二階堂ふみ）と、日系ブラジル人の青年・ハル（岡田将生）が現れる。生前の乙美に頼まれ、残された家族の面倒を見にきたのだというイモは、乙美がとある「レシピ」を書き残していること、そして四十九日には法要ではなく「大宴会」をするのが彼女の希望だったということを2人に伝える。本作の鍵となるのは、タイトルにもある亡き母・乙美が遺した一冊の「レシピ」。しかし、これには料理のレシピだけでなく、「暮らしのレシピ」でもあるのだ。このレシピは、大切な人に何を、どうやって遺すかということ

を考えた挙句に答えとして出した、乙美のエンディングノートなのだ。さらに通常の四十九日は神妙に故人を偲ぶものだが、本作では「大宴会」が開かれ、楽しい思い出と共に亡き母・乙美を思いながら、百合子たち今を生きる人々が新たな一歩を踏み出すための儀式として行われる。その際に使用されるのが、安藤裕子がハワイアン・ミュージックを代表する鎮魂歌「アロハオエ」に日本語歌詞を描き下した主題歌「Aloha a oe」。そんな本作は、不思議な縁もあってハワイ国際映画祭の正式出品作として、先日上映も行われた。その現地での反応の中にも、「『おくりびと』を思い出させるが、またそれとも違った作品。生と死への賛美。乙美さんの人生は充実したものだったに違いない。また観たい」と、本作の第二の主役である乙美の遺したレシピに心打たれた観客の声が数多く寄せられていた。実際に、このレシピ自体は「四十九日のレシピのレシピ」として書籍が発売中だが、その中には、「おいしいコロッケサンド」などの料理のレシピはもちろぬ、知って得する「毎日のお風呂掃除」など、実

際に原作&映画に登場する数々のレシピが収められているので、チェックしてみたい。11月9日（土）より新宿バルト9、有楽町スバル座ほか全国にて公開。

小雪の劣化にバツシグ

透明感のあるクールビューティとして名をはせた小雪だが、いまや人妻で二児の母親でもある。36歳という年齢もあり、自慢の美貌に陰りがみえてきても仕方のないところだ。だが、ドラマ『リーガルハイ』では妖艶な毒婦という役どころであり、新垣結衣（25）演じる女性弁護士に「ブス」と言い放つシーンもあったため、どうしても役者の美しさが求められる。しかし、視聴者の目には「ガツキィの方がどう考えても美人」と映り、このキャスティングに無理を感じた人が多かったようだ。しかも、小雪の演技は非常に稚拙に感じられ、とても世間を震撼させた毒婦役にふさわしいものとは思えなかった。この演技は、実は周囲に対して演技をしている貴和のキャラクターを表現したものだ。ところが第2話で明らかになるのだが、1話で「小雪がウザイ」「演技が下手過ぎる」と見るのをやめてしまった視聴者が続出したようだ。これは小雪のせいではないのだが、彼女は本当に演技がヘタなんだろうと視聴者に思われていたという事実を浮き彫りにしている。小雪の裁判はシリーズを通して展開する重要な事件となっており、おそらくは終盤まで出ずっぱりになる。そのため彼女の存在がネックになり、視聴率の下降を招いてしまうのではないかと危惧されているようである。「演技うんぬんは脚本の問題ですが、美しい殺人犯という役どころなのに肌は荒れ放題。法廷を歩くシーンでも下腹がぼっこりと出ており、とてもモデル出身とは思えないほどくたびれた容姿になっています。『私は美人』というオーラだけは出しているのですが、実際の見た目が全く追いついていない。週刊誌の『嫌われる女』ランキングでも常連になっているし、嫌われているうえに美貌も衰えたとなるとドラマ視聴率のブレーキ役になってしまふ恐れは高い」



電脳新聞

発行 10月27日 平成25年

みのもんだい・会見



次男が窃盗容疑で逮捕され、TBSの報道2番組を降板したタレント・みのもんだい（69）が26日、都内のホテルで記者会見を開き、「父にも責任がある」と降板を決意した理由を説明した。当初は「親の責任ではない」と主張。視聴者や世論の反発を招き、降板につながったが、この日の会見では、「やめろという風潮」さえなければ、番組を続けていたとも発言した。会見の終盤、「（番組を）やめなければいけない風潮が収まっていれば、やめなかった？」と聞かれると、「もちろんです」と即答。次男の逮捕に関係なく、番組出演を継続したかったことを改めて訴え、「（世論やメディアが）過剰だとは思わないけど、これが今の日本、世の中だ」と持論を展開した。続けて「（こ

の風潮がなければ）騒動が収まったら出るつもりだったか」と質問されると、「いえ、出ません」と意味ありげにニヤリ。一呼吸おいて、「収まった上に、『出てほしい』と求められたら」とみのらしく切り返した。TBS「みのもんだいの朝ズバッ！」「みのもんだいのサタデーずばっ」との降板は25日に発表された。「夢にまで見た」という報道番組のレギュラーの座。「断腸の思い」で降板を自ら申し出たと説明したみののは、この日の会見でも、この日のラジオ番組でも、芸能界引退には一切言及せず、むしろ、「成長して帰ってきたい」「ぼくは報道番組でダメなものはダメと言ってきた。これからはそれを言わせてもらうために成長したい」と発言。報道番組への返り咲きを意欲満々に誓っていた。なお、みのによると、番組降板を自ら申し出たところ、古巣である文化放送は「育った局で人生を吐露してくれ」と最大級の慰留。「秘密のケンミンS

HOW」の読売テレビ（日本テレビ）からも慰留されたという。一方で、TBSは「（降板を）快く受けていただいた」と対応をチクリと皮肉っていた。この日放送されたラジオでも「活字（メディア）に叩かれ、（2か月にわたる引きこもり生活で読んだ）活字（＝本）に癒やされた」と自虐的に語ったみの。前回の9月13日の会見では、「日本の報道の社会って面白い。みのもんだいのせがれじやなかったら、こんなに大騒ぎにならなかっただろうな」と日本のメディアを皮肉る姿勢も見せていた。みのの次男は9月11日に窃盗未遂容疑で逮捕。その後、窃盗容疑で再逮捕。日本テレビを論旨解雇された。

文化放送、継続を明言

パーソナリティーを務める文化放送「みのもんだいのウィークエンドをつかまえる」（土曜、後1）の生放送中に、「各局に降板を申し入れた」と発言した。降板申し入れについて、文化放送は、「（文化放送は）みのさんの出身母体でもありますし、みのさんが番組で『思いも新たに』と話した通り、みのさんと続けていきます」と、今後もみのを起用し継続していくことを明言した。文化放送では、すでにスポンサー2社（ロッテ、明治）が次男逮捕の直後の9月14日の放送から、CMを自粛（中止）していることもあり、局の方針が注目されていた。

ダンダリン低迷の余波？



日テレは視聴率アップをもくろみ、山岸舞彩キャスターの出演日である月・木曜日の「NEWS ZERO」の放送開始時間を、9月30日より、午後10時54分から午後11時に6分遅らせた。日テレの思惑は11時ちょうどまでの分かりやすい時間にすることで、見るきっかけにしてみようという点と、好調な午後10時台のバラエティ番組、ドラマの視聴者を「ZERO」に引き付けようとのものだった。放送開始時間を変更して、4週が過ぎたが、一定の効果は出ており、月・木曜日をトータルした視聴率は、わずかながら上がってきている。数字がいいのは曜日キヤスターとして、櫻井翔が出演する月曜日で、逆に苦戦しているのは水曜日だ。9月25日水曜日は9.2%を獲っているが、この日は前番組の「ナカイの窓」芸能人100人集結！年収&恋愛&私生活一斉調査SPパート2」が17.2%と高い数字をマークしたため、そのままチャンネルを替えずに「ZERO」を見た視聴者が多かったためだろう。1ヶ台の番組の視聴率は前番組の数字に左右されてしまう。10月からの日テレの水曜日午後10時台といえ、2日にスタートした竹内結子主演のドラマ「ダンダリン 労働基準監督官」。同ドラマは初回（2）という番組コンセプトが新しいな、と感じました」とコメントしている。夏目さんはこれまで、「ナツメのオミミ」（2012年4・9月放送）、「ナツメ・道楽」（12年10月・13年3月放送）、「夏目☆記念日」（13年4・10月放送）でMCを務めており、4本目の冠番組となる今回は、著名人を支える人々をゲストに迎え、貴重なVTRを交えながら、仕事ぶりや秘めた思いなどをトークする。夏目さんは「皆さんがよく知っていらっしゃる著名人の近くに、必ず彼らを支える右腕がいるということを知る絶

好の機会。そこに生き方のヒントがあると思いますので、皆さんの背中を押すキッカケになるような番組になれば」と意気込みを語っている。第1回のゲストは、人気グループ「ももいろクローバーZ（ももクロ）」の振り付けを担当する石川ゆみさん。11年までサブリーダーを務めていた早見あかりさんがメンバーに初めて脱退を表明したときの秘蔵VTRを披露するほか、石川さんだから知ることのできたももクロの秘話などを赤裸々に語る。また、夏目さんが石川さんからももクロのデビューシングルのダンスを伝授され、2人で踊る姿も放送される。「夏目と右腕」は、毎週土曜日の深夜1時15分に放送。



夏目三久は、テレビ朝の新番組「夏目と右腕」（11月9日スタート）でMCを務めることが分かった。夏目さんにとつて4本目の冠番組となる。著名人の「右腕」として活躍する人々を毎回スタジオに迎え、人生のターニングポイントや支える著名人の人物像に迫るトーク番組で、夏目さんは著名人ご本人に取材するのでなく、右腕となる方から著名人の像を探っていくというコンセプトが新しいな、と感じました」とコメントしている。夏目さんはこれまで、「ナツメのオミミ」（2012年4・9月放送）、「ナツメ・道楽」（12年10月・13年3月放送）、「夏目☆記念日」（13年4・10月放送）でMCを務めており、4本目の冠番組となる今回は、著名人を支える人々をゲストに迎え、貴重なVTRを交えながら、仕事ぶりや秘めた思いなどをトークする。夏目さんは「皆さんがよく知っていらっしゃる著名人の近くに、必ず彼らを支える右腕がいるということを知る絶



歳時記

読書週間1924年（大正13年）
文字・活字文化の日 テディ・アズ・デー1902（明治35）年 松陰忌

いつか野心むき出しに



■橋本愛「ハードナッツ！」に主演。大ヒットした朝ドラ「あまちゃん」のユイちゃんとはがらりと印象の違う「不思議ちゃん」の役柄。セリフの最後がきゅつと上がるような、弾んだしゃべり方をする。これって誰かに似てるような……。「たぶん、玲奈ちゃんから吸い取ったものですね。普段から驚いたときのリアクションとかすごく独特なんですよ」。「あまちゃん」で、主演の能年玲奈さんから吸収した「天然さ」を役に生かしているという。

堀北真希が舞台主演



堀北真希（25）が来年2月から赤坂ACTシアターで上演される「9 days Queen」9日間の女王」で3年ぶりに舞台主演する。9日間だけ英女王を務めた実在の女性、ジェーン・グレイの物語。堀北

が、運命に翻弄される悲劇のヒロインをどう表現するかが見どころ。豪華な衣装&セットも期待できそうだ。舞台「9 days Queen」は、エリザベス1世が即位する5年前の1553年、9日だけ女王となり、その在位期間から「九日女王」と呼ばれたジェーン・グレイの物語。英国史上最も美しく、最も聡明とも言われた彼女は、家族の策略で政略結婚させられ、義父らによって女王に祭り上げられる。だが、強引な王位継承劇が国民の反感を買ひ、無理やり王位を奪い取ったとの汚名を着せられ、16歳の若さで処刑された。そんな悲劇のヒロインが主人公だ。堀北の舞台主演は、2010年11月12月に上演された「ジャンヌ・ダルク」以来、約3年ぶり。同舞台では、フランス軍を動かす意志の強い少女を演じたが、今回は運命に翻弄される女性役に挑戦。前作に続いて演出を務める白井晃氏（56）は「前回とはまったく違うアプローチが必要。それゆえに、堀北さんの新しい側面が見られると思います」と新境地開拓を期待する。16世紀のロンドンを舞台に、華麗な王族の衣装はも

ちろん、きらびやかな王室も再現予定だ。堀北は、信頼する白井氏とのタッグに「今回もより多くのことを学ばせてもらいたい」と気合十分。「運命に翻弄されるジェーン。彼女を通じて何を皆さんに伝えられるか、稽古を通してじっくり考えたいと思います。深く心に染み渡る作品になるよう頑張ります」と、来年から始まる稽古を心待ちにしている。放送中のフジテレビ系主演ドラマ「ミス・パイロット」（火曜後9・0）の女性パイロット候補生役をはじめ、昨年のNHK連続テレビ小説「梅ちゃん先生」の町医者役など、幅広い役柄を演じてきた堀北。来年は、また新しい「顔」を見せてくれそうだ。

つれない態度にキュン！



「前回はまったく違うアプローチが必要。それゆえに、堀北さんの新しい側面が見られると思います」と新境地開拓を期待する。16世紀のロンドンを舞台に、華麗な王族の衣装はも

ックを実写化した切ない純愛物語。司会者から「キュンとしたセリフは？」と問われた長澤は「春田（共演の高良健吾）が私につれない発言をするんですが、そこがいい」と答え、場を沸かせた。続いて、岡田が「映画でもあるけど突然、キスされるとキュンとしちゃう」と明かすと、司会者に「そんな経験が？」と突っ込まれ、あたふた。長澤から「憧れでもあるんですよね」とフォローされ、「そう憧れ、憧れ」と話し、会場は爆笑。

ハプニングにもキュート



呈者が、彼女のことを「タケイサキ殿」と呼んだんです。会場は立食パーティー形式で、出席者はお酒も入っていたため、ラフな雰囲気だったのですが、一瞬にして会場は凍りつきました。ところが感心したのが武井の対応。自ら贈呈者に小さな声で「エミです」と笑顔でフォローしたんです。仕事が一ひっぱりだこの理由が垣間見えた瞬間でしたね」露出の多い武井だけに、エミと読むことはすでに浸透していると思っていたが、名前を覚えてもらうのは大変なようだ。

キーパーソンにあの俳優



者かによって盗まれ、悠一は情報漏洩の濡れ衣を着せられて謹慎処分。さらにグラフェンの大量形成を共同開発してこうとしていた大学教授の父も謎の死を遂げ、自宅も荒らされ、一瞬にしてすべてを失ってしまふ。そして何者かからのメールにより、自宅の隣室から盗聴器と、唯一の理解者のはずだった妻のなつみ（仲間由紀恵）の偽造パスポートが見つかり、悠一は一体自分の周囲で何が起きているのか、何を信じればいいのかわからなくなっていた。そんな悠一に近づく謎の男・天音……。「なかの研究をされている方、商社や企業に勤める方々にとっては、自身の生活を見直したくなる警告的な意味を持つ作品になるのではないでしょうか」と、武田。そんなドラマに年齢不詳の謎めいた男という役どころでの参加を「果たして彼の正体は？ 主人公・美山悠一にとって敵か味方か……。ちよつと照れるくらいカッコよく怪しく登場します。ぜひご覧下さい」とアピールしている。

藤原紀香が、また熱愛？

藤原紀香（42）が、新恋人の外資系テレビ局に勤める30代イケメンディレクターと結婚を前提に付き合っていることが、分かった。写真週刊誌「FRI DAY」（25日発売）が、8月に2人が都内の焼き肉店で食事後、紀香がディレクターの運転する車に同乗する写真などを掲載。2人は半同棲中で、紀香の政治家への転身の可能性についても伝えている。紀香は2007年4月にタレント、陣内智則（39）と結婚し、09年3月に離婚。同誌の報道を受け、所属事務所は25日、サンケイスポーツの取材に「お相手は30代の外資系テレビ局シニアプロデューサーのAさん。彼は未婚者の独身で夏ごろから結婚を前提にお付き合いをしています」と説明した。ただ、半同棲については否定した。関係者によると、Aさんは英、中、仏語に堪能で「紀香さんはAさんについて『スマートで勤勉で心優しい人。おっとりした性格で心から癒やされる』と言っていました」と証言している。



電脳熊新聞

発行所 百草ハイパー
平成25年10月28号

両陛下：水俣市を訪問



第33回全国豊かな海づくり大会のため熊本県に滞在している天皇、皇后両陛下は27日、同県水俣市を初めて訪れ、水俣病慰霊の碑に供花した。また水俣病患者らと懇談し、被害の実情に聴き入った。両陛下は熊本市であった同大会の式典に出席した後、九州新幹線で水俣市に入った。慰霊の碑では一礼し、白菊の花をささげた。その後、水俣病資料館を視察。患者の写真、被害を伝える新聞記事などの説明を受け、被害の実態を伝えている「語り部の会」の会員10人と懇談した。会長の緒方正実さん(55)は水俣病で祖父を亡くし、自身や家族が次々と病気で苦しんできた経緯を語り、「決して水俣病は終わっていないことを知ってください」と話した。これに対し、



天皇陛下は「本当にお気持ち、察するに余りあると思っています。やはり真実に生きるということができる社会をみんなで作っていききたいものだ」と改めて思いました」と話し、「今後の日本が、自分が正しくあることができる社会になっていく、そうなればと思っています」と異例の長い感想を述べた。◇天皇陛下の感想全文 どうもありがとうございます。本当にお気持ち、察するに余りあると思っています。やはり真実に生きるということができる社会をみんなで作っていききたいものだ」と改めて思いました。本日にさまざまな思いを込めて、この年まで過ごしていらしたということに深く思いを致しています。今後の日本が、自分が正しくあることができる社会になっていく、そうなればと思っています。みなさんがその方に向かって進んでいけることを願っています。

前例覆す式だった

死後16年が経っても、今な

多賀幹子さん。それでもウイリアム王子夫妻が、同宮殿を選んだのはダイアナ元妃が深く関係していた。「1997年、事故で亡くなったダイアナ元妃の遺体は、パリからセント・ジェームズ宮殿に運ばれて、葬儀までここに安置されました。まだ15才だった王子は、母との最後の時間をこの宮殿で過ごしたわけなんです。ですから、「ダイアナ元妃と共に」といいますか、「天国のダイアナ元妃にも洗礼式に出席してほしい」という祈りを込めて、この宮殿での洗礼式を決めたようです」ダイアナ元妃への愛から前例をくつがえす洗礼式となるようだが、もうひとつ王子夫妻が「改革」を行った点がある。今回の洗礼式には、エリザベス女王やチャールズ皇太子夫妻は招待していませんが、叔父や叔母であるアンドロユー王子(53才)やアン王女(63才)といった親族は呼ばないそうです。その代わり、学生時代の友人を招いているんです。これは王子夫妻の形式や肩書を優先せず、心のこもったお祝いをしてほしいという願いが込められているのではないのでしょうか。「普通の子供と同じように」――これが

新プリンシパル米沢唯



この秋、新国立劇場バレエ団の新たなプリンシパルとなった米沢唯(26)が、新シーズン開幕作品「火の鳥」に主演する。バレエ作品で「鳥」といえば「白鳥の湖」がよく知られるが、白鳥が「柔」なら火の鳥は「剛」。野性味あふれる不死鳥の力強い踊りは、「土着的で、独特の世界観が魅力的」と米沢は話す。「配役が張り出され、火の鳥を踊れると分かってくれしかった。太陽から地上に舞い降りたような、火の鳥のキャラクターが好き」3年前に新国バレエ団に入団して、最初に出演した舞台も「火の鳥」だったという米沢。当時は魔物の群舞の一人だったが、今回はプリンシパルとしての初主演となる火の鳥役だ。「火の鳥」は20世紀初頭、ヨーロッパに旋風を巻き起こしたロ

シアのバレエ団「バレエ・リュス」が生んだ代表的作品。20世紀を代表する露作曲家ストラヴィンスキーの出世作で、1910年パリ初演時のミハイル・フォーキンの振り付けは、今も世界で上演され続けている。露童話に基づき、王子が火の鳥の助けを借り、魔王に捕らわれた王女を救って結婚するという物語。今回は「バレエ・リュス」ストラヴィンスキー・イブニング」と銘打った、ストラヴィンスキー作曲作品の3本立て公演の1本として上演される。昨年5月、「白鳥の湖」でも主演した米沢だが、同じ鳥でも全く違うと話す。「美しさを追求する踊りではなく、内からあふれ出るエネルギーを発散させる振りで、勢いで踊ると雑に見える。美しさとのバランスが難しい」開幕直後から、舞台を散々走り回って王子から逃げ、捕まると見せ場のパ・ド・ドウ(男女2人の踊り)。「早く捕まえて!と思うくらい技術的にも、体力的にもキツイです」表現上、米沢が参考にするのが、漫画家・手塚治虫の「火の鳥」だ。実は手塚はこのバレエを見て「プリマバレリーナとして踊りまくる火の鳥の精の

魅力にすっかりまいてしまいました」(エッセー「私と火の鳥」から、講談社「手塚治虫文庫全集 火の鳥(2)』所収)と、創作の原動力になったことを記している。「人を破滅させる力すら持つ、不死鳥のイメージです。今まではかなげな役が多かったのですが、力強い新たな顔をお見せしたい」父は4年前に亡くなった演出家の竹内敏晴。3歳からバレエを始め、ヴァルナ国際バレエコンクールジュニアの部で優勝するなどの実績を重ね、米サンノゼバレエ団を経て、新国バレエ団の顔となった。「これからは責任が伴う。私は美しいものを、悲しいと感じる。そんな悲しみと、生きる喜びを伝えられるダンサーになりたい」公演は11月13・17日。同時上演は「アポロ」「結婚」。小野絢子とのダブルキャスト



歳時記

小雨時々降る(七十二候)パンダ初来日の日1972年康(カンカン)、蘭蘭(ランラン)速記記念日明治15年

が露
力?被
方揮を
一領衣
デイ本
レ再奇

「ごちそうさん」を支える？



「ごちそうさん」の視聴率が好調だ。初回で22%台を叩き出し、毎週連続の20%超を記録。10月16日には27.3%まで上昇して前作の「あまちゃん」の最高視聴率27.0%を上回った。杏が演じる東京の洋食店・開明軒の娘・め以子の物語。東出昌大（25）が演じる偏屈な大阪男・悠太郎と恋愛し、食いだおれの街・大阪に嫁ぎ、大正、昭和をたくましく生きる姿を描く。放送前は前作「あまちゃん」主演の能年玲奈の快進撃ばかり目立ち、杏の存在はかすんでいった。ところが、フタを開けたらロケットスタート。杏や母親役の財前直見らの好演もあるが、好調なのは長身で武骨な雰囲気漂わせている東出の存在があるからだ。杏が身長174センチ、東出が189センチ。大女と共演する男優としてはバランスがいい。埼玉県出身で特技は剣道、3段の腕前。高校時代にメンズノンノ専属モデルオーディションでグランプリを受賞した。卒業後は大学に進学したが、中退してジュエリーの専門学校に進み、俳優デビューは最近で、12年の映画「桐島、部活やめるってよ」だ。実は「あまちゃん」（若き日の大吉役）にも出ていて、朝ドラに上半期と下半期ともに出ている稀有な俳優である。「ごちそうさん」ではあまり出しやばらない性格で、コツコツとやる時はやるといふ帝大生役。頼まれればレストランの壊れた階段を徹夜で直したりする面もある。「朝ドラの『梅ちゃん先生』で松坂桃李、『あまちゃん』で福士蒼汰と長身で甘いマスクの俳優が注目を集め、人気者に育っていった。2人に比べて東出は古風な感じでカラーが異なる。実際、本人はiPodで落語を聴くのが趣味。そんな飾らないキャラが女性視聴者を増やしているのではないかと「東出という名前も珍しい。一度聞いたら忘れられない。」

松田翔太は損な役か？



松田翔太が不憫なことになっている。まさかの「月9」主演で、こんな痛い目に遭わされるとは。まあ、そもそも「月9神話」は、とうの昔に終焉を迎えていたのだけれど。10月にスタートした『海の上の診療所』（フジ毎週月曜2）は、松田演じる優秀な総合診療医が離島を定期的に回る診療船に乗り、ほうぼうの島で恋に落ちるというストーリー。チャラくて女好きで惚れっぽくて、でも腕前は確か、みたいなよくある設定だ。同じ船に乗っているのが、ぼんやりしたゆとり世代系の看護師・福士蒼汰、事務長の荒川良々、エンディングには鉄拳のパラパラアニメ……。言わずもがなであるが、「あまちゃんブーム」のおこぼれ満載である。フジテレビのあまりの卑屈さに衝撃を受けた視聴者も多かったはず。いや、むしろあっぱれ。このブームを利用しない手はないわけだし、他局がフジだけを責められるはずもない。みんな乗っかっているのだから。テレビも雑誌も新聞も。劇中で福士に「じゃえじゃえ」と言わせるあたり、恥も外聞もプライドのかけらもないのだけれど、視聴者の中には期待しちゃう空気も確かにあるわけ。なんとというか、松田の良さがちっとも活かされていない印象が強い。うっかりちゃっかりお調子者キャラで押していくよりも、自分がまったく見えず、空気を読めない痛々しさを前面に出したほうがうまくいくと思う。ほら、無駄にカッコイイから、ただ単に古臭くなるだけ。松田がフラれたばなしというの、イマイチ説得力がない。テヘペロみたいな松田は、役者として大損しているようにしか見えない。どうしたらしくりくるのか、いろいろと考えた結果、松田は同じフジテレビのドラマ『独身貴族』（毎週木曜2）で主演するべきだったと思う。できれば松田龍平と兄弟共演で。そっちのほう合っているし、松田兄弟のポテンシャルがたっぷり引き出せたのではないかと。で、余った伊藤英明をこっちの月9で引き取って、女好きの総合診療医に。海っぽいし、水っぽいし、すごくいいトレードだと思っただけ。松田をここのとあることに下突いてはたの、看護師役の武井咲。元ヤンという設定は腑に落ちる。でも、それ以上でもそれ以下でもない。武井だからどうこう、というほどの役でもない。本来はこれくらいの記憶に一切残らない役が、武井に合っているのかもしれない。このドラマの見所は、瀬戸内海の島々の美しさ。ここ最近、月9ドラマは海モノが多い。中身は惨憺たる状態なのが、海だけはきれいなのだ。東京に住んでいると、きれいな海を愛でることがほとんどない。キラキラと輝く水面、瀬戸内独特の深みのある透明感、のどかに広がる段々畑……。歯科医院とかエステで流れているような、ヒーリングのイメージ映像ね。癒されます。映像スタッフの皆様に感謝しております。もうひとつ。荒川良々と藤原紀香が夫婦で、サルサを踊るシーン。当然、ウケを狙ったシーンであり、笑うべきところだ。真つ赤なドレスで得意げに踊る紀香。荒川がいるからこそ、笑いの対象としての構図になるのだが、単体でみると違和感以外の何物でもない。今後、月9レギュラーともいえる戸田恵梨香が絡んでくるようだけれど、たぶん視聴率は美しい瀬戸内海と同様、風だろいう

剛力ドラマにセクハラ？

犯人追跡のためならどんな汚い手も使う悪徳刑事、黒河内（長瀬智也）が主人公のドラマ『クロコーチ』（TBS）に開始早々、視聴者からのクレームが相次いだ。問題となったシーンは第1話、剛力彩芽が演じる部下が、拳銃の音に驚いて失禁、それを長瀬がスマホで撮影した部分。第2話ではさらに「捜査情報を教えてくれないと、お漏らし場面をメーラーしちゃうよ」と長瀬に脅される場面もあり、これを「セクハラ、パワハラ」だとする抗議があったという。「お漏らしを撮影すること自体が女性蔑視だ」という意見や、男性刑事の女性の扱いが倫理的に問題だ、というようなクレームでした。一方、ネット上でそんなシーンに挑んだ剛力に対しては評価も見られるのだが、これを制作側の「話題作り」と見る向きも。「アウトラールが主役のドラマで、ストーリーも骨太。初回から乳房を隠さない全裸の死体が出てきたりと、最近のテレビドラマの流れに逆らっているあたりは挑戦的に見える。お漏らしシーンなどはBPO（放送倫理・番組向上機構）で問題にされるほどひどいものではないので、意図的にやって話題にさせようというのが狙いでは」確かにネット上では「剛力のお漏らしGETできたから毎週見る」と一部で盛り上がりつつある。視聴率は初回12.0%と平均的だが、「ゴリ押しタレント」としてアンチも多い剛力出演のドラマとしては「悪くない」という声も。演出サイドからオファーされた「お漏らしシーン」について所属事務所は「演出上、必要なら」と、特に抵抗を示さなかったという。「もともと原作マンガでは、黒河内とコンビを組む刑事は男で、原作のファンであれば剛力のキャスティングに賛成できないところ。事務所としても「ねじ込んだ」からには、過激な演出も許容するしかないということでしょう」とこの件についてBPOは「個別の案件には、お答えできません」とノーコメント。TBSも「視聴者からご意見はありますが、それについてのコメントは控えさせていただきます」と。問題のシーンの賛否よりも、数字が伸びるかどうかが焦点か。



電腦新聞

(株)ハイコ百草SIL発行
平成25年10月29号

つまらないのはなぜ？




かつて視聴率の帝王の異名を取った木村拓哉（40）の主演ドラマ『安堂ロイド』（TBS）が苦戦している。初回放送が19・2％、第二話は15・2％、そして27日放送の第三話は13・2％と、早くも一桁目前の下げ幅を見せているのである。視聴率がドラマのすべてではないが、木村拓哉にはそれを取ることが使命として課されているといっても過言ではない。なにしろ、過去の主演ドラマは平均視聴率30％に到達することも珍しくなく、00年放送の常盤貴子とのラブストーリー『ビューティフルライフ』（TBS）は平均視聴率32・3％（最終回は41％超え）、01年の検事モノ『HERO』（フジ）は全話30％以上で平均34・3％。その後、徐々にキムタク神話に陰りが見え始めたと言わ

れるようになっていったが、07年の『華麗なる一族』（TBS）でも最終回は関西地区で39・3%の高視聴率を獲得していた。そうした実績があるだけに、制作側も木村を主演に起用する際に、高視聴率を期待してきた。ここ数年はドラマ全体の低視聴率が目立ち、15%が合格ラインと言われるようになっていたが、今年には『半沢直樹』（TBS）の大ヒットにより、『安堂ロイド』にも期待がかけられたのだ。しかし蓋を開けてみれば、思った以上に伸びないどころか、毎週、数ポイントずつ下がっていくばかり……。一体、『安堂ロイド』の何がいけないのか？ 木村拓哉だけが戦犯なのか？ まずはネット上の意見をまとめ分析しよう。●ストーリーが微妙？「今さらターミネーターやられても、みんな知ってるし」「シリアスなシーンもギャグっぽい」「アニメでやれよ」「どの層を狙って作ってんだ」「『半沢直樹』に夢になった中高齡

者がいいまじのめり込めない複雑なストーリーに、今後の展開では、アンドロイド（キムタク）と柴咲コウのラブストーリー要素が濃くなっていくようだが、勸善懲惡の“水戸黄門”形式が何よりウケるといふことはい？ 20代の頃から、脂の乗った30代を経て、なぜかイイ感じの中年に進化できなかったキムタク。私生活では二児の父であるが、事務所の方針なのか、そうした“深み”を俳優業で見せる機会にはなかなかなく、この数年はハッキリ言って「変なオジサン」キャラばかりをあてがわれている。「40でこのキャラは痛い」「若手にやらせればいいのに」劇中でかけている丸眼鏡がバカ売れしたという報道もあったが、街であれを付けている人にはなかなか遭遇しない。●他の配役がひどい？「敵アンドロイド」は、福田彩乃。ローラや長澤まさみのモノマネで大ブレイクした、福田彩乃だ。滝川クリステルのモノマネで一稼ぎできるこのタイミングで姿を見ないと思ったら、

女優業に邁進していたとは。また、妹役に配されたのは。AKB48の大島優子。天才的頭脳を持ち、大学の准教授という役柄だが、彼女をどう料理すればその役に見えると考えたのか、キャスティング担当者を問い詰めたレベルである。「良い作品をお届けします!」という気があるのか疑問である。27日の放送では、裏番組で日本シリーズが盛り上がりつつあり、こちらの注目度が高かったことも低迷のひとつの要因という見方もあるが、試合が来週の日曜までもつれ込んだ場合、さらに日本列島が野球で盛り上がりつつあることは必至。そうなれば、こちらにはあわや一桁突入という事態にも陥りかねない。キムタク初の一桁となってしまうのか、気になるところだ。

ギャップを暴露



堀北真希が28日、都内で行われた映画『麦子さんと』のトークイベントに俳優の松田龍平、吉田恵輔監督と出席し、寡黙なイメージで




ギャップを暴露

知られる松田のおしゃべり好きな一面を明かした。本作が初共演で、声優を夢見るオタク系女子・麦子と、ちよつと頼りない兄・憲男を演じた堀北と松田。松田といえば口数の少ないイメー
 ジがあるだけに、堀北も「寡黙なイメージがあったので緊張しました」と初対面したときの印象を振り返ったが、現場では「結構おしゃべりな方でした」と松田のギャップに驚いたことを告白。堀北いわく「現場でうとうと寝ていると『ねーねー』って起こしに来て話したり、ほかのお仕事で一生懸命、ものを書いているときにも、集中しているのをわかっていながら話しのをわかっていながら話しかけてくる」といい、松田も「そうです」と肯定して笑いを誘った。一方の松田は、堀北の印象を聞かれると「しっかりといたと思いました」と語り、撮影中のエピソードを聞かれても言葉少なめに「しっかりといました」と繰り返すなど、この日も寡黙ぶりを発せながら話しかけるなど、マイペースな松

田とジャキジャキした堀北との軽快なやり取りで笑いに包んでいた。そんな二人について、吉田監督は「堀北さんはスイッチの切り替えも早くてセリフもババツと言う、いかにも女優さんという感じ」と絶賛。松田についても「独特の空気感やセリフの間があって、それが麦子とのギャップによく表現されていて面白かった」と回顧するなど、二人のほのぼのした兄妹ふりを満足そうに明かしていた。同作は、『純喫茶磯辺』『さんかく』など独特なセンスで注目を浴びる吉田監督が、構想に7年をかけたハートフル・ドラマ。納骨のために亡き母の故郷を訪れたヒロインが、町の人々との交流を経て母の知られざる一面に触れ、それまでとは違う母に対する思いを抱いていく。12月21日公開

コメディーが初登場2位

10月25日―27日の北米映画興行収入ランキングは、MTVの人気リアリティー番組「ジャッカス」の制作陣が手掛けたコメディ



コメディーが初登場二位

「映画『Jackass Presents: Bad Grandpa（原題）』が3200万ドルで初登場1位となった。ジャッカスにも出演したジョニー・ノックスビル扮する86歳の老人が8歳の孫とともに全米横断の旅に出掛け、道中で出会う人々にいたずらを仕掛けるストーリー。ジョージ・クルーニーとサンドラ・ブロックが主演し、先週末で3週連続トップだったSFスリラー映画『ゼロ・グラビティ』（日本公開12月13日）は、2030万ドルで2位に後退。また、ソマリア沖で起きた海賊による貨物船ハイジャック事件に基づく物語で、トム・ハンクスが主演した『キャプテン・フィリップス』（同11月29日）は1180万ドルで、3位に順位を下げた。



まな板まで切れる
包丁は必要ですか？
？？要らない？？

歲時記

ホームビデオ記念日 1969年
β方式とVHS方式

■シテイ・バレエ



■研ぎ澄まされたエレガンスを体現 1948年から創設者ジョージ・バランシンとその盟友ジェローム・ロビンズの振り付けを踊り継ぐニューヨーク・シテイ・バレエが4年ぶりに来日した。Aプログラムは「セレナーデ」「タランテラ」「シンフォニー・イン・スリー・ムーヴメンツ」「ウエスト・サイド・ストーリー」組曲。「セレナーデ」は感情表現や筋を排し、優美な踊りと幾何学的な群舞配置を連ね、チャイコフスキーの弦楽を可視化。刻一刻変化する美しいイメージから、神秘と象徴に満ちた世界が出現する20世紀の傑作だ。「ウエスト」は、同名ミュージカルの映画の振り付けをロビンズ自身がバレエ化。おなじみの曲に乗るダンサーの熱い踊りと役者ぶりに会場が沸（わ）いた。Bプロは「白鳥の湖」（日本初演）「フォー・テンパラメンツ」「シンフォニー・イン・C」。「白鳥」は古典版第2幕を再構成。繊細

かつ速い白鳥の振り付け、2羽の黒鳥の大きな踊り、印象的な黒鳥群舞が、悪魔に引き裂かれる恋人の悲しみを丁寧に表現。続く2作品は白と黒の衣装、簡素な装置にダンスの純粹美が際立つ、バランシンの抽象的・純粹性の探求の真骨頂。前者は技巧的な男女の踊りの交差と連携がモダンで粋な味わいを生み、後者は主要4ペアと群舞の立体的な展開が高揚し、一糸乱れぬ50人超のダンスで絶頂に達する。古びない研ぎ澄まされたエレガンスを体現するバレエ団の実力を示した。

CMで人生初のモデル役



「森三中」の黒沢かずこさんが、衣料品チェーン「ファッションセンター しまむら」の新テレビCMでモデル役に初挑戦していることが29日、明らかにされた。「しまむら」のイメージキャラクターを務めるモデルで女優の西内まりやさんと初共演し、西内さん直伝のボーシング&ウオーキングを披露している。新CMの「モデルレッスン」編は、

モデルの仕事が無い込みうれしい半面、不安いっぱい。黒沢さんに、友人役の西内さんがモデルをレッスン。そのおかげで黒沢さんは、「しまむら」の服を堂々と着こなし、プロ顔負けのウオーキングも披露するなど、無事モデルデビューを果たす……という内容。撮影は9月、都内で行われ、スタジオには所狭しと「しまむら」の洋服が展示されるなど、まるで店舗にいるかのようなセットが組まれた。当日までモデル役でのCM出演が「ドッキリ」などではないかと半信半疑だったという黒沢さんだが、撮影が始まると自然と笑みもこぼれ、不安そうだった表情は一変。撮影の合間にはVTRで髪形や表情をチェックし、西内さんにもしきりにアドバイスを求めるなど、立派にモデル役を務めた。黒沢さんは撮影終了後、「すごい楽しかった。またやりたい」と興奮気味に語り、さらに「自分自身がとっても可愛く見えた。まりやちゃんと負けないくらい可愛い」と自信を見せた。新CM「モデルレッスン」編は、29日から全国で放送される。

北乃きいにハーフ芸人が



ロックバンド「RCサクセション」の名曲をモチーフにした映画「ケンとメリー雨あがりの夜空に」の完成披露試写会が10月28日、都内で行われ、主演の竹中直人、北乃きい、深作健太監督が舞台挨拶に立った。全編マレーシア・ロケが行われた一昨年夏の撮影は、宿泊地から現場まで片道4時間を要したそうで、竹中は「安全運転だと6時間くらいかかる。だから運転手がものすごく飛ばすんですよ。もうやめて、止めての繰り返しで、何度死ぬと思ったことか」と苦笑い。北乃は、「ずっとウエディングドレスを着ていなければならなくて、それでバスケットやアクションをするのが大変でした」と振り返った。共演したマレーシアの人気俳優フー・ビンともすぐに打ち解け、「スター気取りが一切なく、いちいちよっかいを出してくる。日本語をよく間違えるけれど、そこがかわいい優しくて素敵な青年でした」と懐かし

げに語る竹中。一方の北乃はマレー語のセリフに挑戦したが、「頂いた言葉のCDが速くて聞き取れなかったの、ホテルのフロントのお姉さんにセリフを読んでもらい、それを毎晩聞いていました」と影の努力を明かした。ステージ上には北乃が着たウエディングドレスが飾られていたが、ここでハーフ芸人のぶらつくさむらいが乱入し、「僕のためにこのドレスを着てください」とマジ!? で北乃にプロポーズ。だが、父親役の竹中が「何しようがダメだ。なれなれしいぞ、コラ」と笑いながら怒る人になって立ちふさがった。娘の結婚を阻止しようとする父親の奮闘をコメディタッチで描く映画のストーリーにちなんだ寸劇だったが、会場には微妙な空気が流れ、深作監督も全然、違う」とダメ出し。その横で北乃は素知らぬ顔で、「撮影では引きずってばかりですごく汚したのに、こんなにきれいになってすごい」と懐かしそうにドレスに見とれていた。「ケンとメリー雨あがりの夜空に」は、全国の109シネマズで100均一で見られるプロジェクト「100take」の1本として、11月9日から公開。

同月6日から同額で先行ネット配信も行われる。深作監督は、「とにかく元気になってほしいという願いを込めました。嫌なことを忘れてスクリーンの中に飛び込み、ライブで拳を振り上げるように熱くなってください」とアピールしていた。

母娘対抗コスプレ



白石まるみ（50）が、娘でグラビアアイドルの守永真彩（22）と母娘対抗コスプレ2ショットイベントを11月に開催することが27日、わかった。同日放送された日本テレビ系番組「有吉反省会」（毎週日曜 後10:30）内で明らかにされた。反省人として出演した白石は、愛娘の守永と「張り合っってしまうこと」を懺悔。守永がブログやDVDでコスプレを披露すれば、娘よりも目立とうとコスプレ姿やセクシー水着ショットをブログにアップするなど、ライバル心をあらわにしている様子が紹介された。白石は自己紹介でも娘より目立ってみせ「やった」と会心のガッツポーズ。愛嬌た

つぷりに振る舞う母親に、守永も「全部持っていられるんですよ」と嘆き節だった。もうすぐ51歳という現実を直視するため、司会の有吉弘行は「親子で撮影会&握手会！これでどれだけ多く集まるか」と対決イベントの開催を提案。守永が「お母さんの方が多かったらどうしよう」と心配すると、有吉は「なら、辞めちまえ！」と喝していた。果たしてどちらにより多くのファンが集まるのか？白石と守永によるイベントは、11月2日午後1時より東京・代々木の専門学校ミューズ・モード学院本館にて行われる。

岩谷時子さん死去

越路吹雪さんの「愛の讃歌」や加山雄三さんの「君といつまでも」など1300曲以上の歌謡曲を手がけた作詞家で文化功労者、岩谷時子さんが25日、肺炎のため死去した。97歳。ザ・ピーナッツの「ふりむかないで」「恋のバカンス」「ウナ・セラ・ディ東京」などが次々とヒット。加山さんの歌だけで約400曲を作詞した。劇団四季や東宝などの舞台作品「レ・ミゼラブル」「ミス・サイゴン」なども訳詞した

電脳芸能新聞

株式会社百草舎発行
平成25年10月30号

能年玲奈の相手役は



能年玲奈(20)の主演映画「ホットロード」(来夏公開)で、3代目J Soul Brothersのボーカル・登坂広臣(26)が、能年演じるヒロイン・宮市和希の恋人・春山洋志を演じることが決まった。



て出演したバラエティ番組「しゃべくり007」(日テレ)が28日に放送され、平均視聴率は13.9%を記録した「あまちゃん」が終了し、ファンが喪失感に陥る「あまちゃんロス症候群(あまロス)」の効果もあったのか、先週(21日)放送の回の平均視聴率10.9%(同)から3ポイント上がった。「しゃべくり007」は、「ネプチューン」とお笑いコンビ「くりいむしちゅー」「チュートリアル」の3組7人が毎回登場するゲストとさまざまなトークを繰り広げるバラエティ番組で、能年さんはマイブームという「ひげ」姿や特技のギター演奏を披露。“天然発言”も飛び出し、共演者を失笑させた。

能年玲奈で視聴率UP

能年玲奈さんがゲストとして

10年ぶりショートカット

天海祐希さんが役作りのた



め、約10年ぶりに印象的なロングヘアを約20センチカットした。2014年1月から放送されるテレビ朝日の刑事ドラマ「緊急取調室」に主演し、“落としのプロ”である取調官・真壁有希子役に挑戦することになり、役のイメージに合わせて髪を切ったという。ショートカット姿を初披露した天海さんは「ずっと長い髪を切りたいと思っていたので、切った瞬間はうれしくなりました」と話している。天海さんが同局の連ドラで主演を務めるのは初めて。ドラマは、取調室という密室を舞台に真実にたどり着くために闘う刑事と罪を隠蔽(いんぺい)しようとする犯人との“攻防”を描く新しいタイプの刑事ドラマ。

「GOOD LUCK!!!」「白い巨塔」などで知られる井上由美子さんが脚本を担当する。天海さん演じる有希子は、たたき上げの女性刑事で数々の凶悪事件を解決に導き、優秀な人材の集められる警視庁捜査

1課特殊犯捜査(SIT)の長にまで上り詰めた人物で、ある事件での失態の全責任を負わされ、可視化設備の整った特別取調室で容疑者を取り調べる捜査1課の専門チーム「緊急事案取調対応班」(通称・キントリ)に配属されるという役どころ。一癖も二癖もあるベテラン取調官たちに囲まれ、一筋縄ではいかない犯人との言葉と心理戦による駆け引きを行いながら、事件の裏に隠された真実を追求していく。共演は、キントリを統括する管理官・梶山勝利役で田中哲司さん、キントリに敵対心を抱く警視庁の捜査1課殺人捜査第1係の刑事・渡辺鉄次役で速水もこみちさん、大杉漣さん、小日向文世さんがキントリの刑事として登場するほか、鈴木浩介さん、草刈正雄さん、篠井英介さん、でんでんさんらも出演する。同ドラマについて天海さんは「新たな髪形で挑む有希子役は相当かつ飛ばしていると思いますし、真剣かつ楽しみながら演じております。毎回の見せ場となる取調室での攻防戦も、演じていて本当に面白いですよ」とアピール。「この作品に関わることで日々得ているものが、明日の私に必

ずやよい影響を与えると実感しています。このような現場に身を置き、ドキドキワクワクしながらすすきな時間を重ねられるなんて、本当にありがたいです」とコメントしている。また、番組の三輪祐見子プロデューサーは「凛としたたずまいと、容疑者を追い込む眼力の強さと緊張感には、共演のベテラン俳優陣も正直驚きを隠せないほどです」と明かし、「長かった髪を20センチも切ってくださいました。とても新鮮で、かつこい天海さんの、テクニクあふれる取り調べ術をぜひ堪能していただきたい」と見どころをアピールしている。14年1月から毎週木曜午後9時放送。

年間視聴率に冠に手応え

テレビ朝日の早河洋社長は29日の定例会見で、年間平均視聴率で現在、ゴールデン(午後7?10時)、プライム(午後7?11時)、プライム2(午後11時?深夜1時)で首位の3冠であることを明らかにし、全日(午前6時?深夜0時)は2位だが「残り2カ月、年末までなんとかトップ争いは制するのではないかと思ってる」と4冠達成に自信を見せた。同局の今年1月以

新番組が二回で放送休止



10月22日にスタートしたTBSの新番組「マツコの日本ボカシ話」が、第2回の放送を前に、放送休止となった。同番組は、マツコ・デラックスがメインを張る深夜番組で、顔出しでは絶対に話せないという訳ありの人たちをゲストに招き、マツコ以外には全員「ぼかし」を入れて体験談を聞くという内容。初回は生保レディー業界をテーマに取り上げ、現役1人、“元”1人が出演。営業でまわっていた東京の特定エリア名や、取引先の業態といった情報も織り交ぜながら、枕営業の実体験などを告白した。放送休止の理由は「全編ボカシという表現・演出方法には、局の内規に抵触するおそれがある問題点が露見したため」とのこと。「番組の放送を休止し、表現・演出方法の再検討を行います」としている。

歳時記

ニュースパニックデー 1938年(昭和13年)オーソン・ウェルズ演出 初恋の日 1896(明治29)年、島崎藤村

秋ドラマ視聴率

秋ドラマ(午後8〜10時台)がいよいよスタートした。今期は堺雅人、S M A P・木村拓哉、米倉涼子の主演作など高視聴率が期待される作品も多い。初回視聴率トップは、昨秋に放送され大ヒットとなった米倉涼子主演『ドクターX〜外科医・大門未知子〜』(テレビ朝)。

米倉は「私、失敗しないので」と勝ち気に宣言しながらも難しい手術をこなすフリーランスの天才外科医を演じており、初回は第1期の18.6%を上回る22.8%の好スタートだった。2位は、夏ドラマの『半沢直樹』(TBS)が大ブームを巻き起こした堺主演の『リーガルハイ』(フジ)で、初回視聴率は21.2%。堺は型破りで毒舌な弁護士・古美門研介を演じ、若手弁護士・黛真知子役の新垣結衣とコンビを組んで事件に立ち向かう法廷コメディ。初回こそ「半沢効果」で20%超えを果たしたものの、2話では16.8%にダウンするなど下降気味になってしまった。3位は大人気の『相棒』(テレビ朝)で、19.7%を獲得。15日発売の「女性自身」では、主演の水谷豊が「半沢直樹の視聴率を抜けたら

ウチだけだ！」と共演者にハッパをかけていたことが報じられたが、最終話までに記録を伸ばせるのか。残念ながら一桁の低視聴率でワースト3位入りしてしまったのは、椎名桔平のTBS連ドラ初主演作となる『刑事のまなざし』で8.4%。視聴率では下位に入ることも多い月曜午後8時枠だが、初回は前期の小泉孝太郎主演『名もなき毒』の13.1%から大きく下がる結果となった。2位は財前直見&沢村一樹がダブル主演を務める『家族の裏事情』(フジ)で、初回は6.5%の低空スタート。フジテレビが金曜午後8時台に新設したドラマ枠だが、初回から一桁という先行き不安な結果に。裏には『なんでもワールドランキン』グ・ネブ&イモトの世界番付』(日テレ)、『びつたんこカンカン』(TBS)、『ミュージックスティッシュ』(テレビ朝)と名だたる番組が多く、この時間帯に食い込むのは少々厳しそう。そして今期のドラマで最悪のスタートを切ってしまったのは、若手女優・川口春奈のゴールデン初主演作『夫のカノジョ』(TBS)で、初回は驚きの4.7%という大爆死だった。

川口は26日に出演した映画イベントで「数字が怖い」と、同作が低視聴率を記録したことに触れ、異例のドラマ告知までしていたが、2話以降はどのような記録を出すのか。放送前から話題になっていた木村主演の『安堂ロイド』(TBS)は惜しくも4位で、草なぎ剛主演『独身貴族』(フジ)やTOKIO・長瀬智也主演『クロコイチ』(TBS)をはじめジャニーズタレントのドラマはベスト&ワーストにも入らない中途半端な順位についている。夏ドラマでベスト1位『D O C T O R S 2 最強の名医』(テレビ朝)とワースト1位だった『ぴんとこな』(TBS)と同様に、今期も木曜午後9時枠のテレビ朝・TBSドラマがハッキリと明暗を分ける結果となった。同時時間帯だけでなく、互いに金曜午後8時台にドラマ枠を新設したフジ・テレビ東京系の対決にも、注目していきたい。【秋ドラマ初回視聴率一覧】1位『ドクターX〜外科医・大門未知子〜』22.8% 2位『リーガルハイ』21.2% 3位『相棒』19.7% 4位『安堂ロイド』19.2% 5位『海の上の診療所』15.6% 6位『ミス・パイ

ロット』15.0% 7位『科捜研の女』12.7% 8位『独身貴族』12.6% 9位『クロコイチ』12.0% 10位『よろず占い処 陰陽屋へようこそ』11.5% 11位『ダンダリン 労働基準監督官』11.3% 12位『東京バンドワゴン〜下町大家族物語』8.8% 13位『刑事吉永誠一 涙の事件簿』8.5% 14位『刑事のまなざし』8.4% 15位『家族の裏事情』6.5% 16位『夫のカノジョ』4.7%

かけなかったウラ名言集

芸能人、有名人が思わずもらした本音、つばやき、忘れ去るにはもったいない名言を紹介するコーナー。今回は、10月18日に東京都渋谷区のNHK放送センターで行われた「第64回紅白歌合戦」の司会者発表会見と、同22日に東京都港区の東京プリンスホテルで行われた「東京ドラマアウォード2013」の授賞式から。今年のドラマアウォードでは、NHKの連続テレビ小説「あまちゃん」が7冠を達成。その授賞式で、脚本家の宮藤官九郎さんが感謝した相手とは？ ■「(進行を)すつとばすんですか？」綾瀬はるか(今

年の紅白の司会は、紅組が初選出の綾瀬さん、白組が4年連続で司会を務める5人組アイドルグループの嵐。綾瀬さんは会見で「司会の先輩」である嵐に「放送時間がずれこんだとき、進行はどうするんですか。すつとばすんですか」と質問したところ、間髪入れず嵐のメンバー全員から「すつとばしません！」と「指導」が飛んだ。嵐の桜井翔さんは「もともとあつた文章とかは調整したりしますが、すつとばしはしません」と苦笑しながらも丁寧

に答えていた) ■「優勝旗もらうのは僕の役目」大野智(4年連続4度目の司会を務めることになる嵐。勝ち負けにこだわるリーダーの大野さんに対し、他のメンバーは「勝ったとき優勝旗もらえるのはリーダーだからね」とチクリ。これに対し、大野さんは「(3年前に)初めて司会をやったときから、僕が持たせていただきました。メンバーには申し訳ないけど、今年も僕が持つという形で」と答えたところ、他の4人からは「俺も持たたい」「メンバーに持たせようという気はないの？」「既成事実化すね」と反論の「嵐」が吹き荒れた) ■「僕はあま

ちゃんの大ファン」松本潤(松潤(まつじゅん)の愛称で親しまれている松本さん。会見の最後、「『あまちゃん』のメンバーが年末に紅白に出てくれると、個人的にうれしいです」と語

り、あまちゃんファンであることを明かした。同じく司会を務める綾瀬さんについては「勝ち負けはあるけど仲良くしましょう。本番でハプニングは起きると思うので、誰かがつまづきそうになったら、誰かが助けるみたいな形を6人で作っていきたい」と語りかけるなど、「先輩の風格」を醸し出していた) ■「スタバやドトール、エクセルシオールの皆様に感謝します」宮藤官九郎(海外に通用する日本のドラマを表彰する「東京ドラマアウォード2013」で「脚本賞」を受賞した宮藤さん。「あまちゃん」放送当時の執筆状況について、「一日の放送が15分なので、一日一本は書くかと思っていました。具体的にはスターバックスやドトールコーヒー、エクセルシオールで書きました」と明かした) ■「『あまロス』に陥りました」能年玲奈(主人公、天野アキを演じた能年さんは主演女優賞を受賞。会見ではクラ

おそろしい子…！



カナダで12歳の少年が警察や政府のウェブサイトをハッキングしたとして有罪を宣告された。2012年5月、ケベックで、アノニマスの一連のハッキング活動に、少年は協力した。当時11歳だった。警察、公衆衛生局、州議会のアドミン権限を盗みだし、アノニマスに渡した。見返りとして、大量のビデオゲームを受け取ったとのこと。

電腦六能新聞

(株)ハイコ百草STL発行
平成25年10月31号

男子リトルダンサー



手と「ブラボー」の嵐に包まれたといい、「このときに受けた拍手が今までで一番気持ちよかった」と振り返る。

「半沢直樹」の教育的効果

を下げるパフォーマンスをしても白々しく受けとられる。みずほの佐藤康博頭取が28日の会見で、「株主、取引先、関係各社に關して大変な迷惑をかけ：おわび申し上げます」と述べた謝罪も、『半沢直樹』で銀行の暗部を知った視聴者には空々しく聞こえたことだろう。銀行は窓口へ預金をし、下座が話題となっていることなどを紹介するだけだった。「放送基準」には「民間放送は、公共の福祉、文化の向上、産業と経済の繁栄に役立ち、平和な社会の実現に寄与する：」とし、その上で「健全な娯楽、教育・教養の進展、児童および青少年に与える影響を重視する」とある。今回の半

が、ローンの申し込みでは、不愉快な思いをした人は多いのではないだろうか。その預金者も借り手も、謝罪の半沢が出向を命じられる。こそこの立場で会社員を続ける一方で、不正を暴いた

会見では、「取引先」としてひとくくりにされてしまい、誠意ある謝罪はがなかった。当該幹部たちの報酬返上などは当然なことだし、「そんなことではすませない」と、男性たちの居酒屋談義や女性たちの喫茶店でのガールズトークでも話題になる。さて、『半沢』は開始直後からクチコミで話題となり、終了後もテレビのワイドショーや新聞各紙が大きく取り上げ、NH

その理由は「やり過ぎで組織の原理を乱した」というもの。数字が示す通り、そのシーンのインパクトは強烈だったが、大学のゼミ生との議論では「悪いことをしているにもかかわらず会社では見て見ぬふりをするのが無難だ」という意見がかなりあつた。社会的不条理と戦った半沢の思いとは裏腹に、視聴者の多くは社会的不条理には目をつぶった方がいいと感じたようだ。こうした

Kまでもが「クローズアップ現代」で、土下座の社会的変化を特集した。だが、それら新聞やテレビは、ストーリー展開の面白さや役者の巧みな演技を称賛し、続編への期待のほか、中国筋立てのドラマは多い。だが、その繰り返しが生んでいないだろうか。テレビ関係者も、ドラマの教育的効果について改めて考えてみてほしい。

チエツク力の甘さ露呈

好事魔多し。大ヒットドラマで久しぶりにテレビ局として脚光を浴びたTBSだが、深夜番組「マツコの日本ボカシ話」が第2回放送を前に放送ストップ。思わぬ失態をしかした。マツコ・デラックス(41)が、金融や保険・医療関係などの業界で働く現役や元関係者から業界の裏事情を聞き出す構成。テーマは「顔出しなら絶対に話せないこと」というだけに、出演者の顔にはずつとぼかしが入る。22日放送の第1回は顔にぼかしが入った2人の生保レディーが赤裸々な体験談を明かしていた。この「顔にぼかし」が局の内規に抵触した。TBS広報部は「報道番組ではやむを得ない場合のみ匿名インタビューを放送し、匿名という手法は限定的、抑制的にすることになっている。報道番組ではそうやっている以上、バラエティーでも同じように考えるべきだ」と指摘が局内外からあった」と

る。タブーに挑戦と意気込んで。タバーにはまさかの放送休止。当然、テレビ局には番組放送前に、内容が内規や倫理面に抵触していないかチェックする機能があるはずだが、「放送後にさまざまな意見が出たわけではなく、」と、なんと歯切れが悪い。しかも30日発売の週刊文春によると、同局の深夜番組でマツコが出る番組はみのもんだ(69)の組長男でプロデューサーの御法川隼斗氏が担当だったが、この番組には名前がクレジットされていない。問題の余波とみられ、船出から波乱含みだったのだ。深夜番組は現在、人気を得てからゴールデン帯への昇格、というのが通常で、各局ともアイデアを競っている。深夜帯が弱い局がゴールデンや終日の視聴率も弱いという構図になっている。視聴率が伸び悩むTBSは、番組企画力だけでなくチェック力にも疑問符が付いてしまった。

「最終章」に疑問



来年1月から放送されるドラマ『チーム・バチスタ4 螺鈿迷宮』の撮影が今月末に終わり、すぐにシリーズの最終章となる映画の撮影に入るという。今回のドラマと映画をもって終了となるそうです。ただ、フジテレビで少し、いくら「最後」といっても本当に終わらせるのかどうかは微妙なところですけどね」実際、フジテレビの映画を支えた『海猿』シリーズも、シリーズ3作目の『THE LAST MESSAGE』が2年後に『BRAVE HEARTS 海猿』として公開されたのは記憶に新しい。そんなフジテレビだけに、「本当に終わるのか?」というのが一番のポイントだという。ただ、『いとも!』を終わらせた亀山千広社長の「ことですから、何か意図があるんですよね」このドラマよりも前に終わらせる必要のある番組はほかにもありそうなのだが、この決断が吉と出るか凶と出るか……。

歲時記

ハロウィンの日「万聖節」
の前夜祭 宗教改革記念日
1517年 天長節祝日(大正)
吉田茂元首相・国葬1967年

戸田恵梨香が告白?



戸田恵梨香が30日、都内にて行われた「SPEC〜零(ゼロ)〜」DVD&Blu-ray発売記念イベントに、加瀬亮、堤幸彦監督とともに出席した。戸田と加瀬はそれぞれの役衣装で登場。戸田は役名の「当麻」と呼びかける声に笑顔を見せた。またイベントではドレコードが設定されており、ブラッドのスーツに丸刈りのかぶり物を身につけ、加瀬演じる瀬文焚流に扮したファンに戸田は「すごいですね。ハゲばかりで」と毒づき驚いた様子。「捕まらなくてよかったですね」と冗談交じりにコメントするも「これだけのファンの方支えてもらって嬉しいですね」とご満悦だった。加瀬も約600人のファンを前に、「ありがたいです」と驚きながらも感謝した。2部作からなる「劇場版SPEC〜結〜(クローズ) 漸(ゼン)ノ篇/交(コウ)ノ篇」をもって完結を迎える本シリーズ。中では戸田は「実は『完結し

ましよう」と私と加瀬さんから提案させていただきまし」と告白。「10年スパンでやろうという話だったのですが、そうすると加瀬さんが50歳(近く)になってしまいますからね」と話し、会場の笑いを誘った。ここで加瀬はさすがに劇中の名台詞「命捨てます」にかけて、「若さ捨てます」とコメント。会場を大いに盛り上げた。今回、DVDとBlu-rayが発売されるスペシャルドラマ「SPEC〜零(ゼロ)〜」は、連続ドラマの冒頭につながる物語。当麻が自身の左手を失うこととなった謎、一十一(ニノマエジュウイチ)神木龍之介)との因縁の始まりなど、原点のエピソードが描かれた。

北川&深田が初キス



映画「ルームメイト」(1月9日公開、古沢健監督)の先行上映会が30日、新宿のバルト9で行われ、北川景子(27)・深田恭子(30)らが登壇した。2人とも、この作品で女性同士の

禁断キスという衝撃シーンに挑戦した。ともに女性とのキスは初めてだったという、感触は「柔らかかった」と恥ずかしそうに口をそろえた。北川は体のラインが強調された黒いワンピース姿で登場した。「お芝居だから鮮明に覚えていたかという」と、役として夢中だった。撮影の前は『あの深田恭子さんとキスできるとは』と、胸が高まりました。終わった後は、すごく恥ずかしかった。紫のワンピースを着た深田も「キスをしてからビンタをする流れで撮ったので、すごく緊張した。リハの前のスタッフの緊張感がすごかった」と振り返った。会見中も見つめ合って笑顔を見せるなど、不思議な仲むつまじさを見せていた。ほか高良健吾(25)が出席した。

松嶋菜々子ドタキャンに

発売中の「週刊文春」が、女優の松嶋菜々子(40)が来年1月スタートの予定だった新ドラマをドタキャンしたと報じている。大ヒットした『家政婦のミタ』と同じ脚本家、制作会社で放送枠も同じく水曜夜10時という「ミタアゲイン」ともいえる期待の作品だった

直前に松嶋がドタキャンしたため日テレは大混乱になっていたという。表向きの降板理由は「次女のお受験で忙しい」とのことだったが、ミタチームが再結集したドラマを棒に振るほどの理由なのかは疑問に感じられる。これについて、同誌は「ドーベルマン裁判が影響した」と分析している。今年5月の地裁判決では松嶋側に責任があると認められ、385万円の支払いが命じられた。これを双方とも不服として東京高裁で控訴審が開かれたが、今年10月に出された判決では賠償額が跳ね上がり、松嶋側に1725万円の支払いが命じられている。「いくら家賃15万円の広い高級マンションに住んでいるとはいえ、そもそもドーベルマンを室内で飼うこと自体が異常。それに加えて被害者の神経を逆なでするような主張と発言を繰り返していたのですから、常識を疑われても仕方ありません。一連の報道によるパッシングに松嶋サイドはピリピリしており、それがドラマのドタキャンにつながったようです。しかし、クランクイン直前の降板なんて余計に非常識ぶりが目立つだけだと思

制作発表会見などでメディアの前に出れば、確実に裁判について記者から質問されるだろう。これほど厳しい判決になるとは思っていなかったであろう松嶋は、ドラマ出演も問題ないと考えていたのかもしれないが、裁判は管理会社の主張がほとんど認められる形で完全敗北。上告を諦めたという松嶋側は非を認めたも同じであり、突かれて痛いところしかない状況だ。不利な要素しかない今回の騒動が鎮静化するまで、表舞台から離れた方がいいという判断があったのかもしれない。「可哀想なのは日テレと制作会社ですよ。すでに出演者との交渉も最終段階に入り、スポンサーにも『ミタ超えを狙います』と豪語していた。それが松嶋のドタキャンで全てパーになったため、幹部クラスが関係先に頭を下げて回っている。これだけ多方面に迷惑を掛けてしまったら、しばらくは松嶋をドラマに起用するのは難しいかもしれません」一部では、ドーベルマンを飼ったのは夫・反町隆史(39)の意向が大きかったといい、松嶋がそもその原因をつくった反町に激怒し、離婚危機に発展しかねない険悪ムードにな

っているとも伝えられている。仕事からプライベートにまで大きな影響が出ているドーベルマン裁判。飼犬の一噛みの代償はあまりにも大きかったようだ。

名倉潤、タイ広報大使に



名倉潤が30日、都内で行われた「TRY! THAI SELECT」記者会見に出席した。名倉は、タイ国政府商務省主体でタイ料理の普及などを目指す同キャンペーンの「タイ・セレクト」広報大使に就任。自他ともに認める「タイ人顔」とあつて「俺しかないでしょ。芸能界で。他の人がやったら腹立つ」と納得の様子で、「タイ料理の美味しさを世の中に広めていきたい」と早速意気込みを明かした。タイの正式な場で着用される民族衣装で登場した名倉は「サワディーカップ(こんにちは)」と手を合わせあいさつ。あまりの似合いっぷりに報道陣から笑いが巻き起こると、「これは私服です。公式の場にはこれを着ていきます」と得意げ。さらに、「生まれた頃は色

白でヨーロッパ系だったのが中学高校で中東、20歳で東南アジアに落ち着いた。いろいろ国を探して一番受けたのがタイだった」と明かし、「本当に光栄。長年、自分がタイ人似たと言いつけてきたので」と喜んだ。今回の抜きに、妻でタレントの渡辺満里奈も「大喜びで『いいね』って。すごい笑ってました」と明かし、ネプチューンの原田泰造と堀内健も『ピタリ』とか『良かったね』と(言われた)」と反応を報告した。当日は、パッタイなどの人気タイ料理を試食し、「アロイ(美味しい)」とタイ人顔負けのコメントを披露。名倉を広報大使に起用したスパット・サグワンディグルタイ国政府貿易センター大坂所長は「大使としてふさわしいかと、私たちにもタイ人らしくみえる」と絶賛していた。



篠田麻里子とサッカーの柿谷曜一朗選手が、『平成26年用年賀はがき』のイメージキャラクターに